

武蔵村山市「障害者計画」「障害福祉計画」策定のための

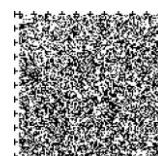
市民意識調査報告書

平成29年3月

武 蔵 村 山 市

目次

| | | |
|------------|--------------------------|------------|
| I | 調査の概要 | 1 |
| 1 | 調査の目的..... | 1 |
| 2 | 調査対象..... | 1 |
| 3 | 調査期間..... | 1 |
| 4 | 調査方法..... | 1 |
| 5 | 回収状況..... | 1 |
| 6 | 調査結果の表示方法..... | 1 |
| | | |
| II | 調査結果 | 2 |
| 1 | 回答者属性..... | 2 |
| 2 | 生活について..... | 22 |
| 3 | 健康・医療・リハビリテーションについて..... | 36 |
| 4 | 介助の状況について..... | 43 |
| 5 | 福祉サービスの利用について..... | 49 |
| 6 | 日中の過ごし方について..... | 57 |
| 7 | 外出や活動などについて..... | 77 |
| 8 | コミュニケーションについて..... | 85 |
| 9 | コミュニティ（地域）について..... | 87 |
| 10 | 防災対策について..... | 91 |
| 11 | 障害者施策全般について..... | 94 |
| | | |
| III | 調査票 | 118 |



I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、武蔵村山市の障害者（児）の実態や現状のニーズを把握するとともに、「武蔵村山市第三次障害者計画・第四期障害福祉計画」を見直し、「武蔵村山市第四次障害者計画・第五期障害福祉計画」を策定するための基礎となる資料として、調査を実施しました。

2 調査対象

市内在住の障害福祉サービス等を利用している方 1,000 名を無作為抽出

3 調査期間

平成 29 年 1 月 18 日から平成 29 年 2 月 3 日まで

4 調査方法

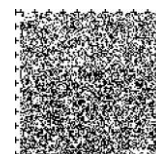
郵送による配布・回収

5 回収状況

| 配布数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|---------|-------|-------|
| 1,000 通 | 579 通 | 57.9% |

6 調査結果の表示方法

- ・ 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。



Ⅱ 調査結果

1 回答者属性

問1 このアンケートにご記入いただく方はどなたですか。(1つに○)

【全体】

「ご本人が記入」が63.4%と最も多く、次いで「家族や介助者等が本人の意向を汲み取って代わりに記入」が14.3%、「本人の意思を「代筆」で記入」が12.1%となっています。

本人以外が回答した場合の記入者と本人の関係は、「ご家族」が71.9%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「ご本人が記入」が61.1%と最も多く、次いで「本人の意思を「代筆」で記入」が15.8%、「家族や介助者等が本人の意向を汲み取って代わりに記入」が14.7%となっています。

本人以外が回答した場合の記入者と本人の関係は、「ご家族」が68.4%となっています。

【愛の手帳所持者】

「家族や介助者等が本人の意向を汲み取って代わりに記入」が46.9%と最も多く、次いで「ご本人が記入」が28.4%となっています。

本人以外が回答した場合の記入者と本人の関係は、「ご家族」が75.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「ご本人が記入」が73.3%と最も多くなっています。

本人以外が回答した場合の記入者と本人の関係は、「ご家族」が78.6%となっています。

【自立支援医療受給者】

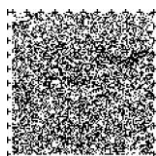
「ご本人が記入」が70.9%と最も多く、次いで「家族や介助者等が本人の意向を汲み取って代わりに記入」が12.7%となっています。

本人以外が回答した場合の記入者と本人の関係は、「ご家族」が84.6%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

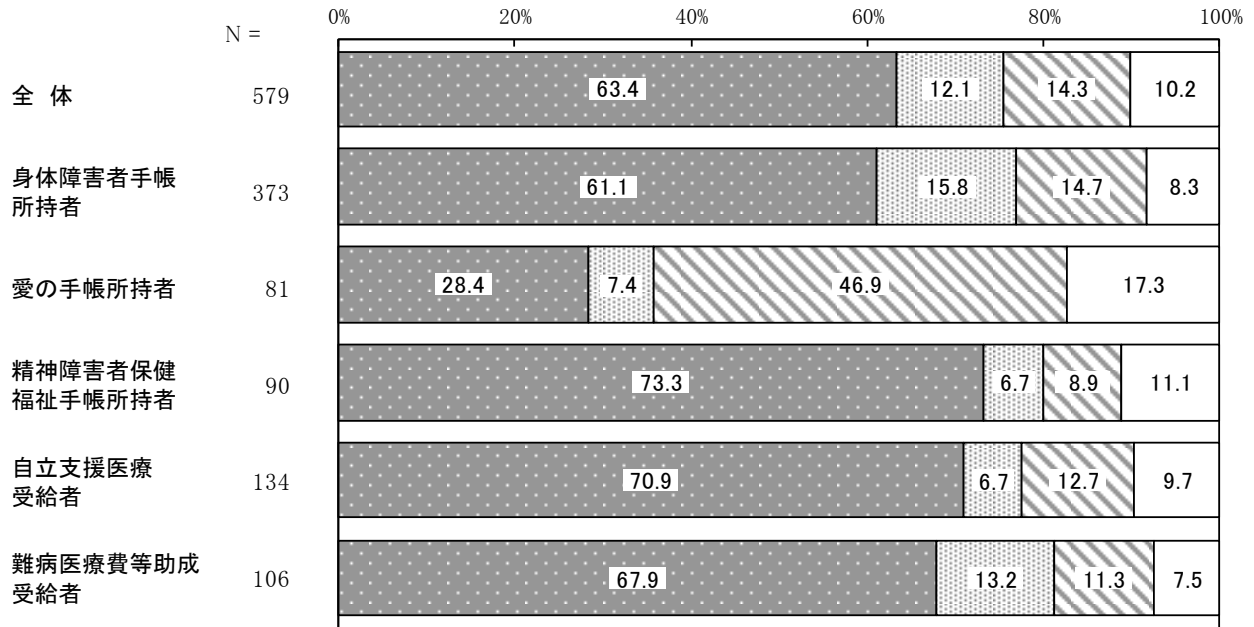
「ご本人が記入」が67.9%と最も多く、次いで「本人の意思を「代筆」で記入」が13.2%、「家族や介助者等が本人の意向を汲み取って代わりに記入」が11.3%となっています。

本人以外が回答した場合の記入者と本人の関係は、「ご家族」が80.8%となっています。



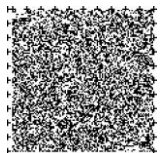
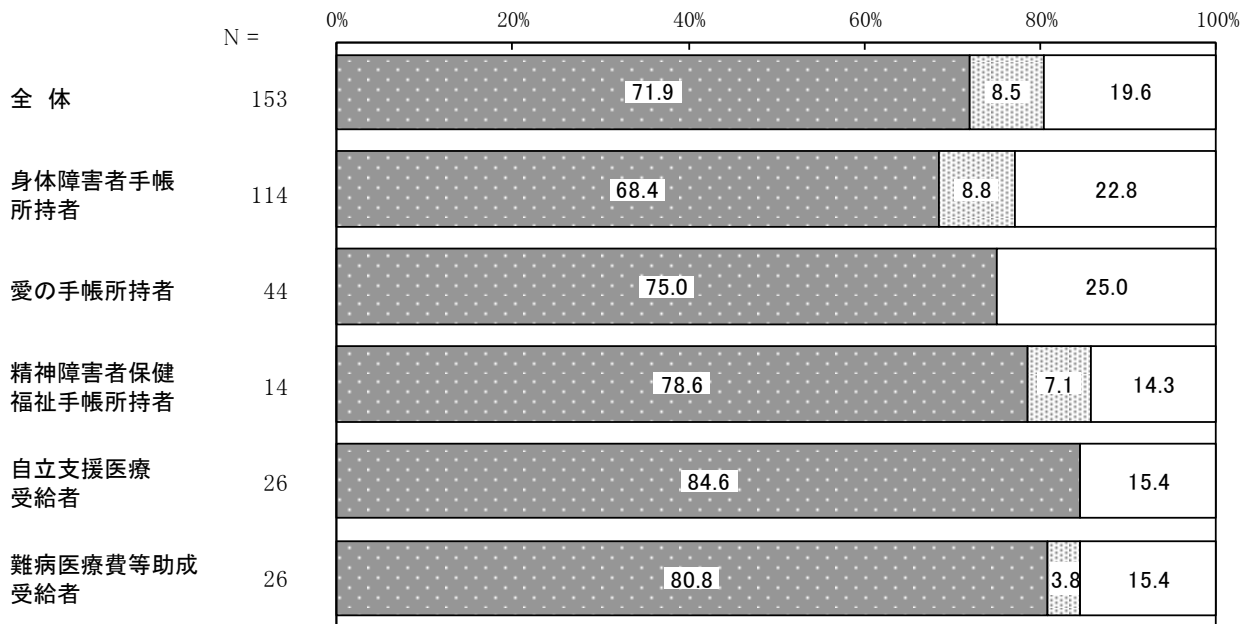
アンケートの記入者

- ご本人が記入
- ▨ 本人の意思を「代筆」で記入
- ▩ 家族や介助者等が本人の意向を汲み取って代わりに記入
- 無回答



本人以外が記入した場合の記入者と本人の関係

- ご家族
- ▨ その他
- 無回答



問2 あなたは、何歳ですか。(1つに○)【平成29年1月1日現在】

【全体】

「70代以上」が37.1%と最も多く、次いで「40代」が13.0%、「65～69歳」が10.9%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「70代以上」が49.6%と最も多く、次いで「65～69歳」が13.9%となっています。

【愛の手帳所持者】

「30代」が21.0%と最も多く、次いで「10代」、「20代」が18.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「40代」が31.1%と最も多く、次いで「50代」が18.9%、「30代」が15.6%となっています。

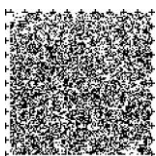
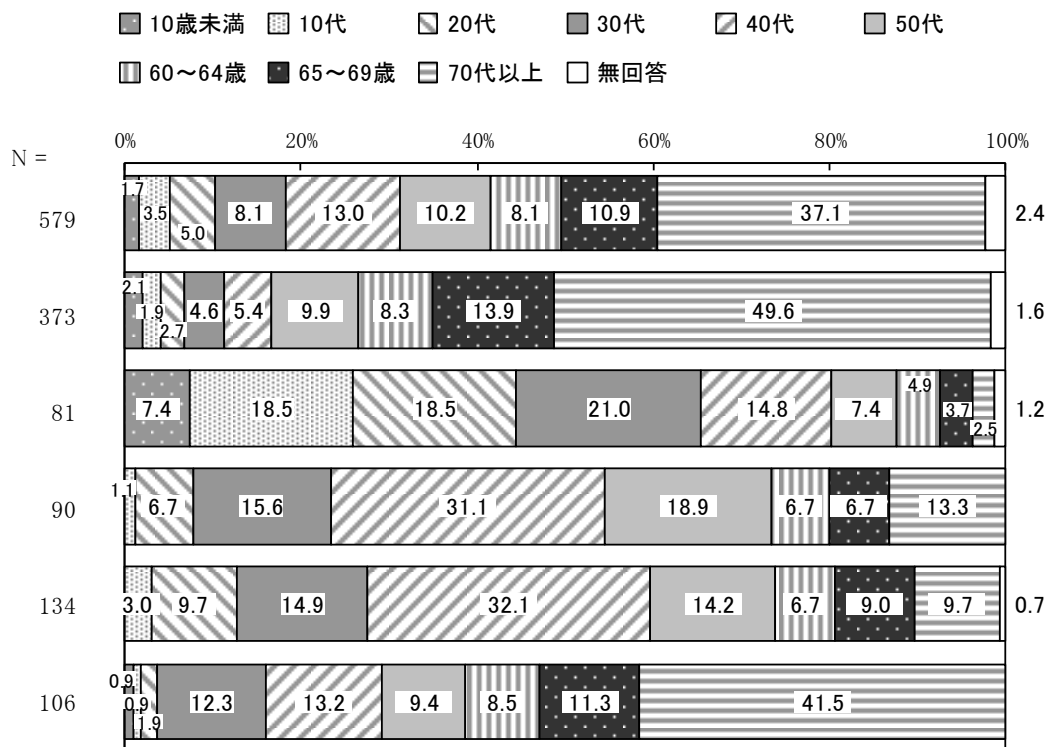
【自立支援医療受給者】

「40代」が32.1%と最も多く、次いで「30代」が14.9%、「50代」が14.2%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「70代以上」が41.5%と最も多く、次いで「40代」が13.2%、「30代」が12.3%となっています。

回答者の年齢



問3 あなたの身体障害者手帳・愛の手帳（療育手帳）・精神障害者保健福祉手帳の等級（程度）をお答えください。複数の手帳をお持ちの方は、それぞれの等級についてお答えください。また、自立支援医療や難病医療費等の受給についてお答えください。

①身体障害者手帳（1つに〇）

【全体】

「1級」が26.1%と最も多く、次いで「4級」が13.1%、「2級」が10.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「1級」が40.5%と最も多く、次いで「4級」が20.4%、「2級」が16.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「1級」が19.8%と最も多くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「2級」が10.0%と最も多くなっています。

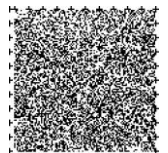
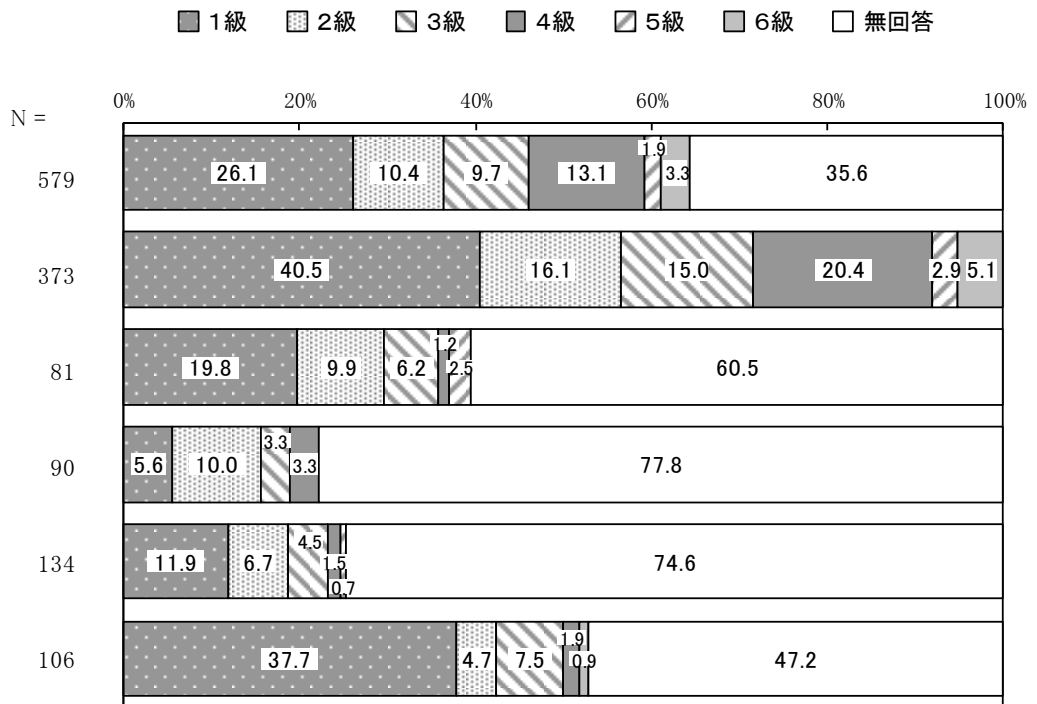
【自立支援医療受給者】

「1級」が11.9%と最も多くなっています。

【難病医療費等助成受給者】

「1級」が37.7%と最も多くなっています。

身体障害者手帳の等級



②愛の手帳（療育手帳）（1つに○）

【全体】

「4度」が6.2%と最も多くなっています。

【身体障害者手帳所持者】

「2度」が3.2%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「4度」が44.4%と最も多く、次いで「2度」が24.7%、「3度」が22.2%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「2度」が2.2%と最も多くなっています。

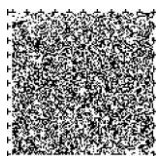
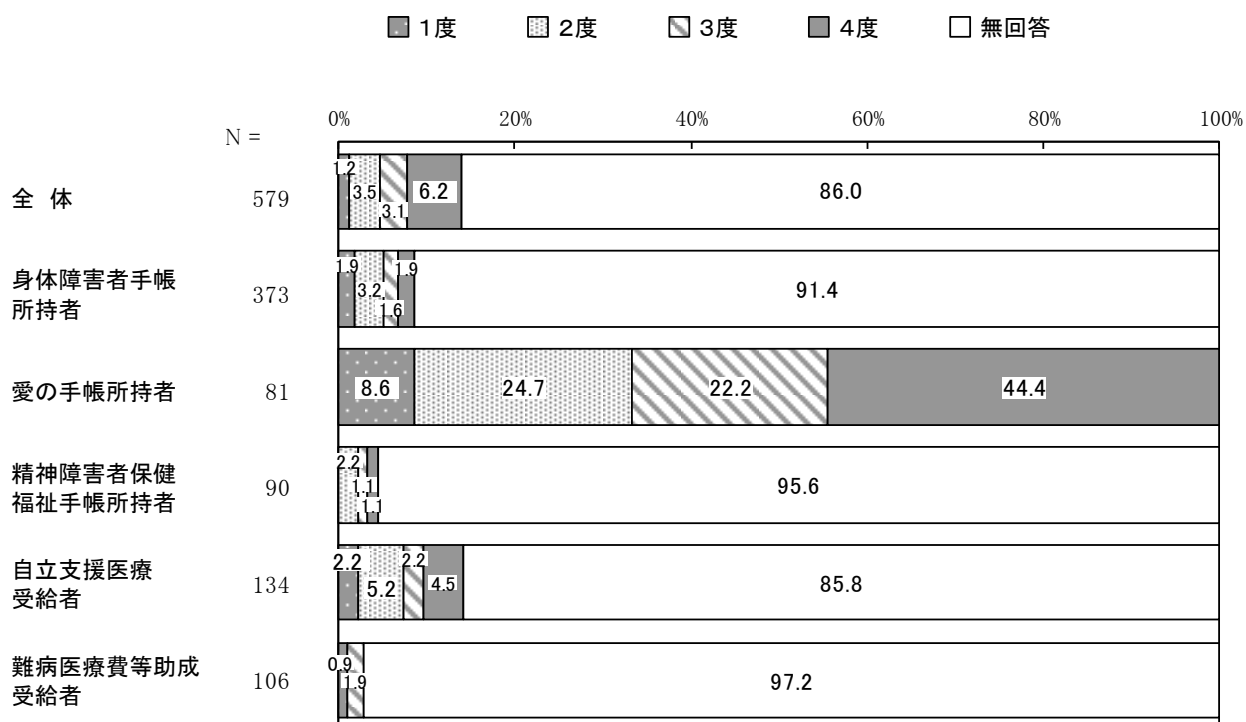
【自立支援医療受給者】

「2度」が5.2%と最も多くなっています。

【難病医療費等助成受給者】

「3度」が1.9%と最も多くなっています。

愛の手帳（療育手帳）の程度



③精神障害者保健福祉手帳（1つに○）

【全体】

「2級」が10.0%と最も多くなっています。

【身体障害者手帳所持者】

「2級」が3.8%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「2級」が2.5%と最も多くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「2級」が64.4%と最も多く、次いで「3級」が27.8%となっています。

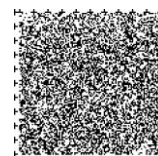
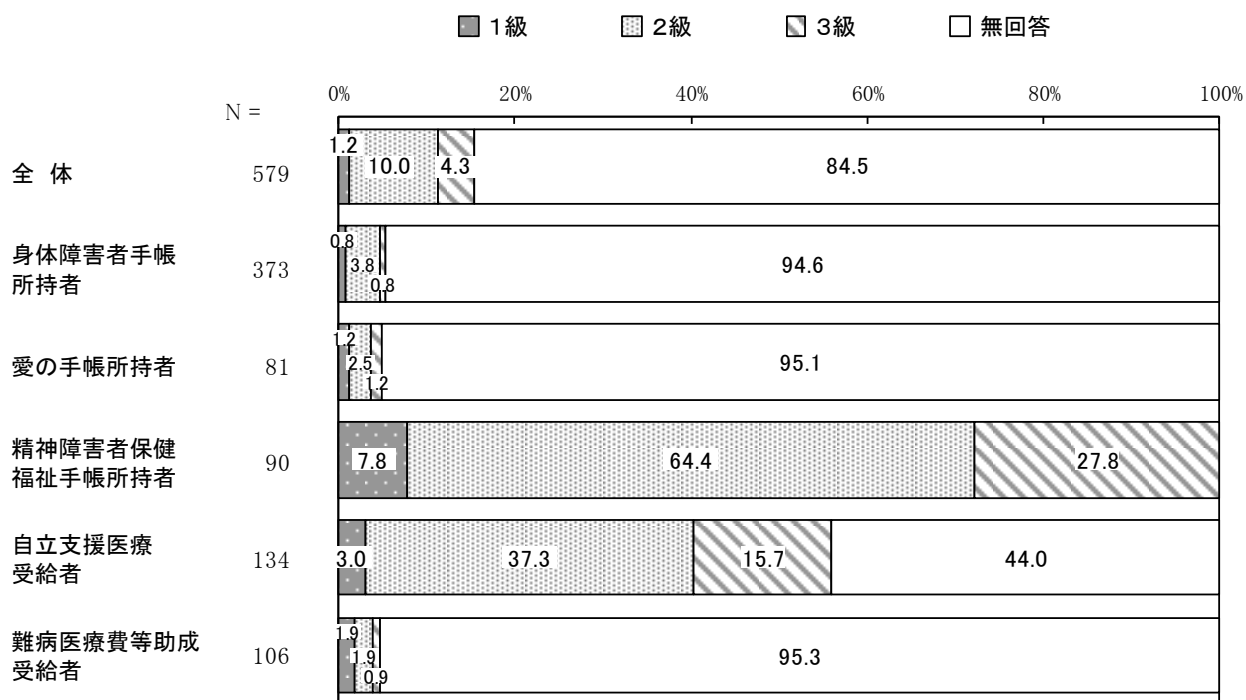
【自立支援医療受給者】

「2級」が37.3%と最も多く、次いで「3級」が15.7%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「1級」、「2級」が1.9%と最も多くなっています。

精神障害者保健福祉手帳の等級



④自立支援医療の受給（1つに〇）

【全体】

「受給している」が23.1%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「受給している」が9.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

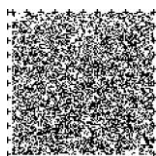
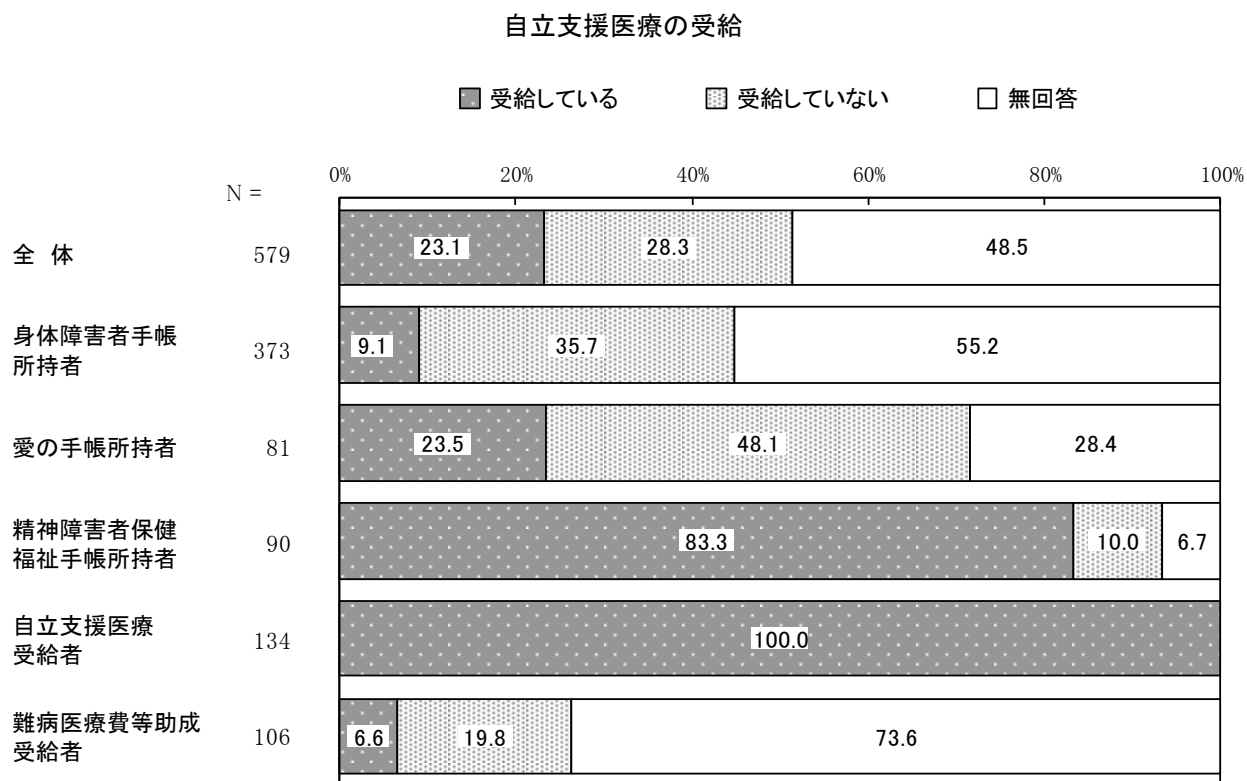
「受給している」が23.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「受給している」が83.3%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「受給している」が6.6%となっています。



⑤難病医療費等助成の受給（1つに〇）

【全体】

「受給している」が18.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「受給している」が15.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

「受給している」が3.7%となっています。

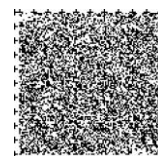
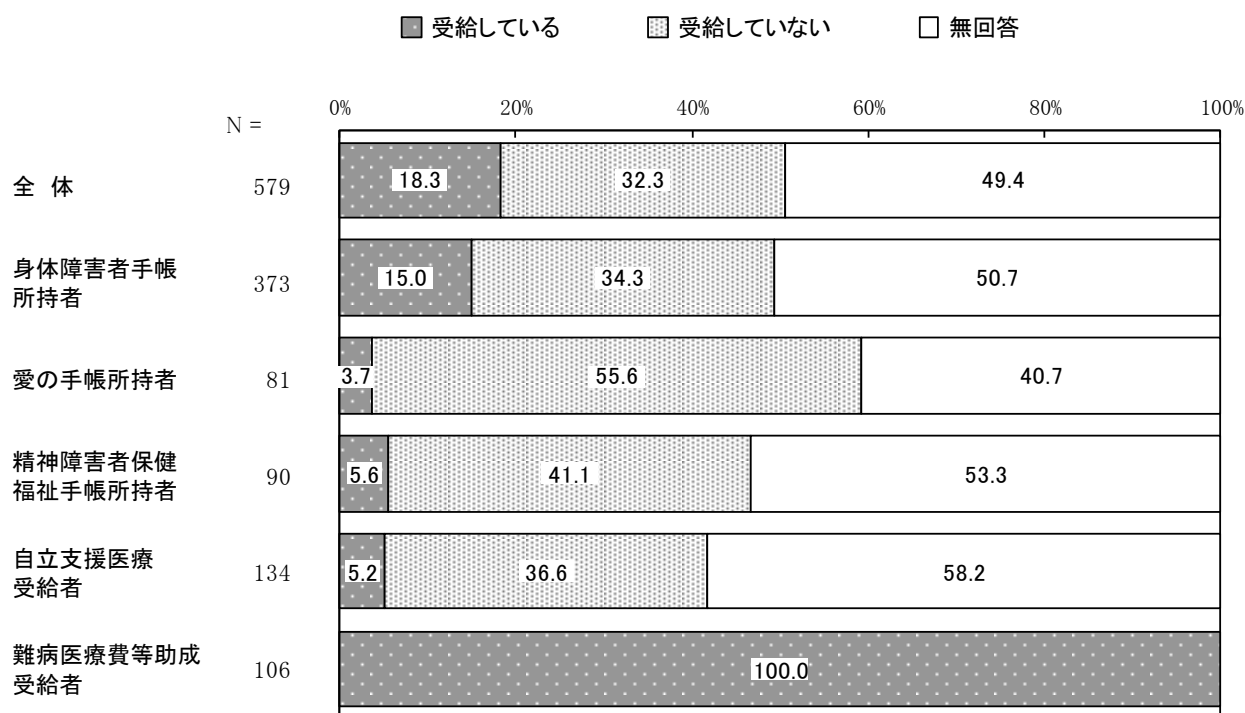
【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「受給している」が5.6%となっています。

【自立支援医療受給者】

「受給している」が5.2%となっています。

難病医療費等助成の受給



問4 あなたは、障害支援区分（障害福祉サービスの必要性を明らかにするため心身の状態を総合的に示す区分）の認定を受けていますか。（1つに○）

【全体】

何らかの認定を受けている人は18.7%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

何らかの認定を受けている人は21.6%となっています。

【愛の手帳所持者】

何らかの認定を受けている人は32.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

何らかの認定を受けている人は20.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

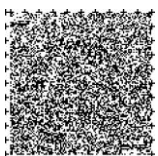
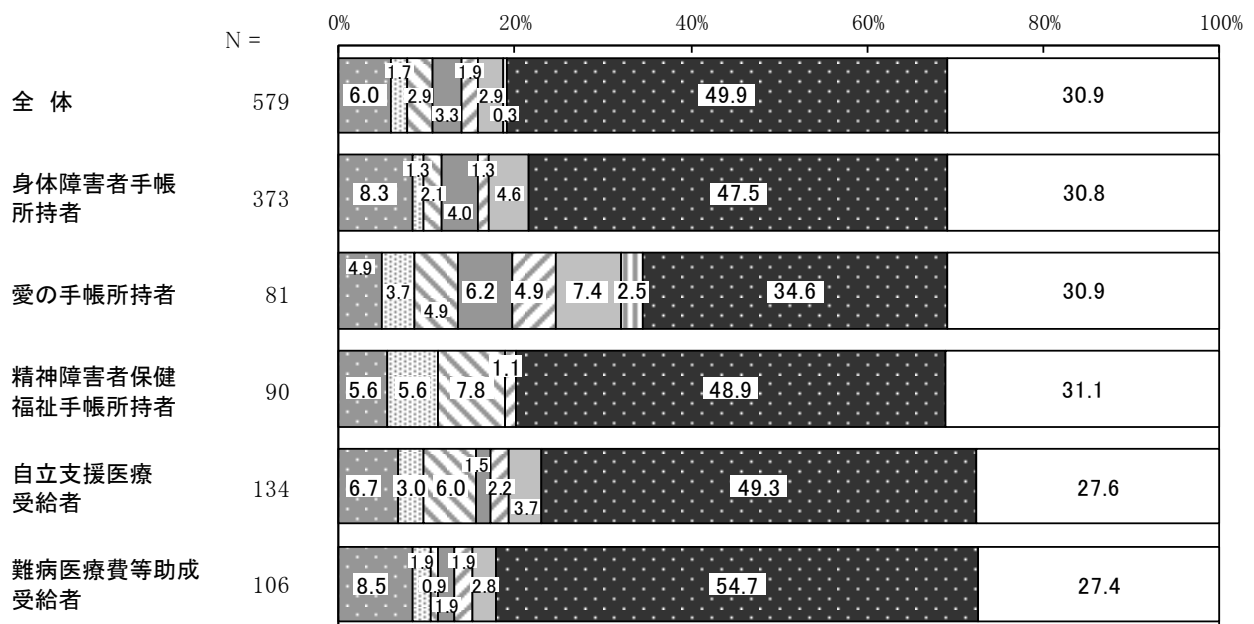
何らかの認定を受けている人は23.1%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

何らかの認定を受けている人は17.9%となっています。

障害支援区分の認定状況

- 区分1の認定を受けている
- ▨ 区分2の認定を受けている
- ▩ 区分3の認定を受けている
- 区分4の認定を受けている
- ▨ 区分5の認定を受けている
- 区分6の認定を受けている
- ▩ 申請したが認定されなかった
- 認定を受けていない
- 無回答



問5 あなたの主な障害や病気は何歳ごろ発生しましたか。(1つに○)

【全体】

「10歳未満」が17.3%と最も多く、次いで「50代」が13.3%、「70代以上」が10.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「50代」が18.2%と最も多く、次いで「10歳未満」が17.7%、「70代以上」が13.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「10歳未満」が69.1%と最も多くなっており、20歳未満で74.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

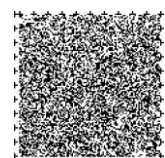
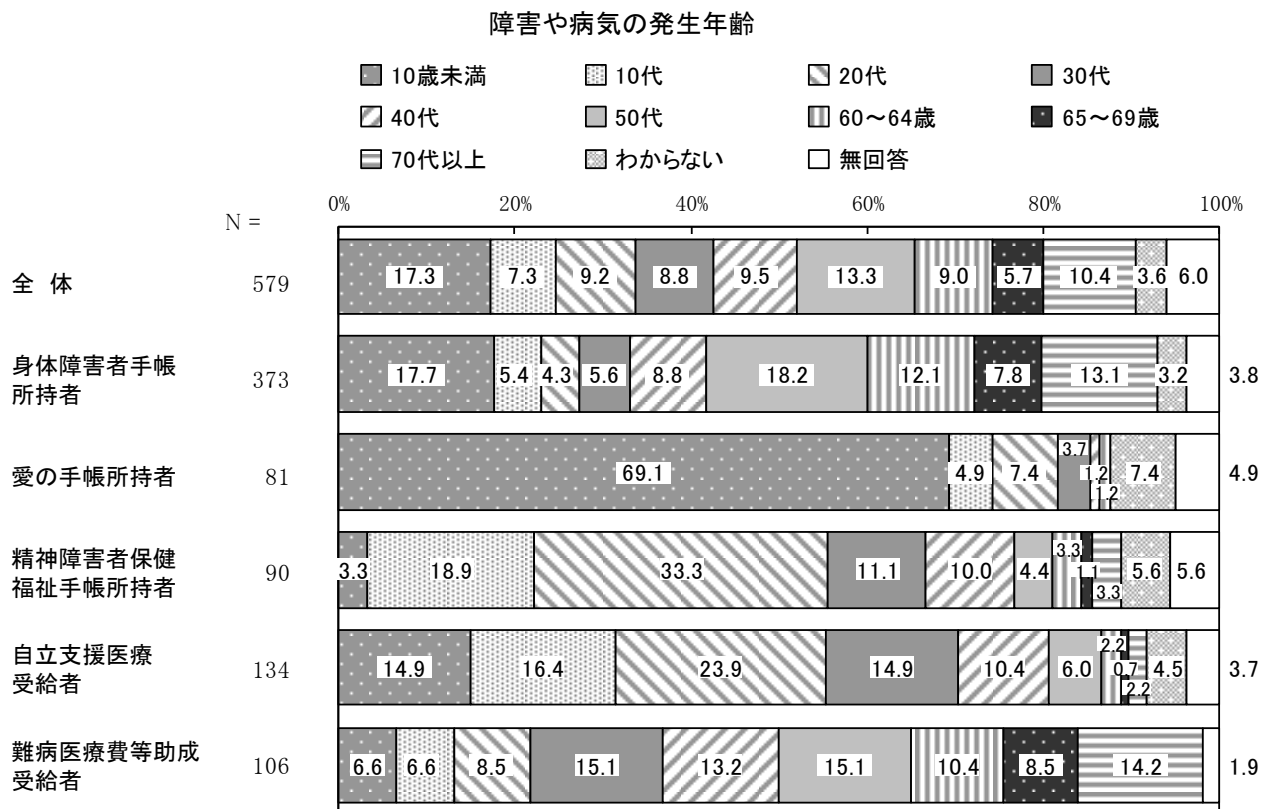
「20代」が33.3%と最も多く、次いで「10代」が18.9%、「30代」が11.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

「20代」が23.9%と最も多く、次いで「10代」が16.4%、「10歳未満」、「30代」が14.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「30代」、「50代」が15.1%と最も多く、次いで「70代以上」が14.2%となっています。



問6 あなたの身体障害者手帳に記載された障害名をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

障害が2つ以上ある場合は、生活上、最も不便を感じる障害に◎をつけてください。

【全体・身体障害者手帳所持者】

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」が46.6%と最も多く、次いで「内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能）」が34.9%、「聴覚・平衡機能」が10.2%となっています。

【愛の手帳所持者】

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」が81.3%と最も多くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

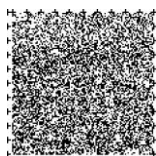
「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」、「内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能）」が20.0%と最も多く、次いで「視覚」が15.0%となっています。

【自立支援医療受給者】

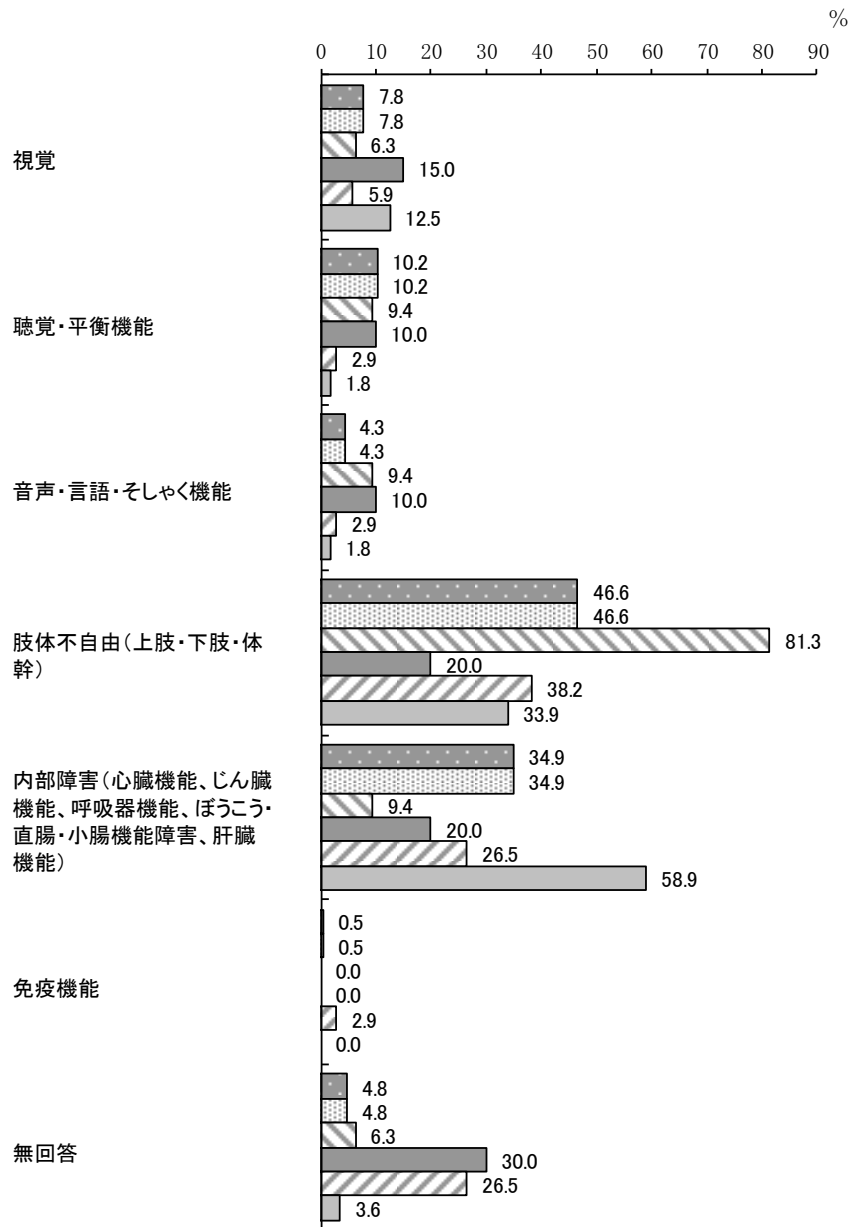
「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」が38.2%と最も多く、次いで「内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能）」が26.5%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

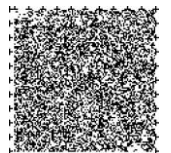
「内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能）」が58.9%と最も多く、次いで「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」が33.9%、「視覚」が12.5%となっています。



身体障害者手帳に記載された障害名



- 全体 (N = 373)
- 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- 愛の手帳所持者 (N = 32)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 20)
- 自立支援医療受給者 (N = 34)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 56)



生活上、最も不便を感じる障害

【全体・身体障害者手帳所持者】

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」、「内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能）」が1.3%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「聴覚・平衡機能」、「音声・言語・そしゃく機能」、「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」、「内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能）」が3.1%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「視覚」が5.0%となっています。

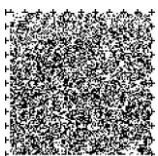
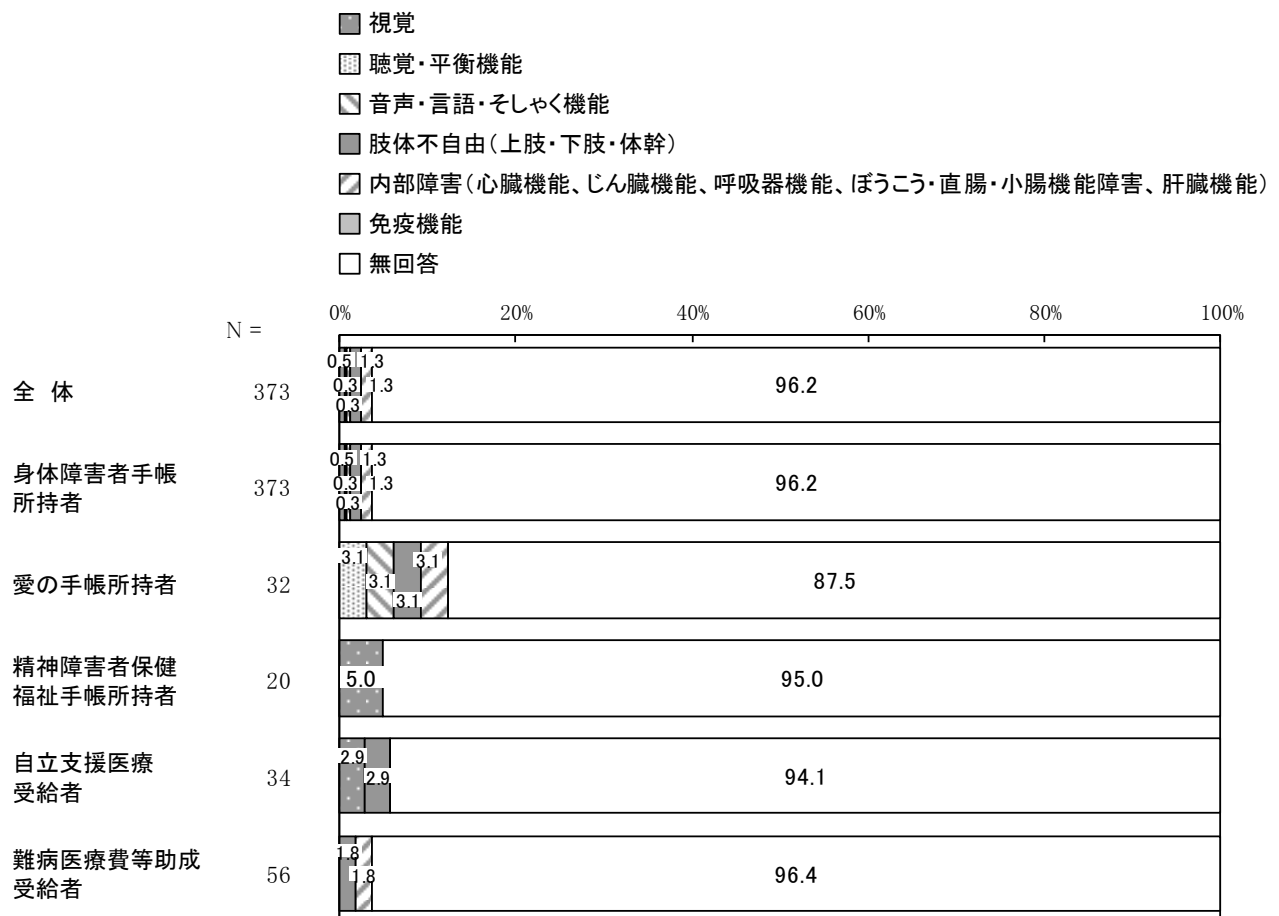
【自立支援医療受給者】

「視覚」、「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」が2.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹）」、「内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能）」が1.8%となっています。

最も不便を感じる障害



精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方におうかがいします。

問7 差し支えなければ、あなたの診断名をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

【全体・精神障害者保健福祉手帳所持者】

「統合失調症」が43.3%と最も多く、次いで「気分障害（そううつ病など）」が21.1%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「統合失調症」が25.0%と最も多く、次いで「神経症」が15.0%、「気分障害（そううつ病など）」が10.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

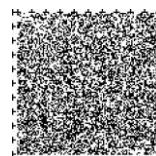
「気分障害（そううつ病など）」、「神経症」、「てんかん」、「人格及び行動障害」が1件となっています。

【自立支援医療受給者】

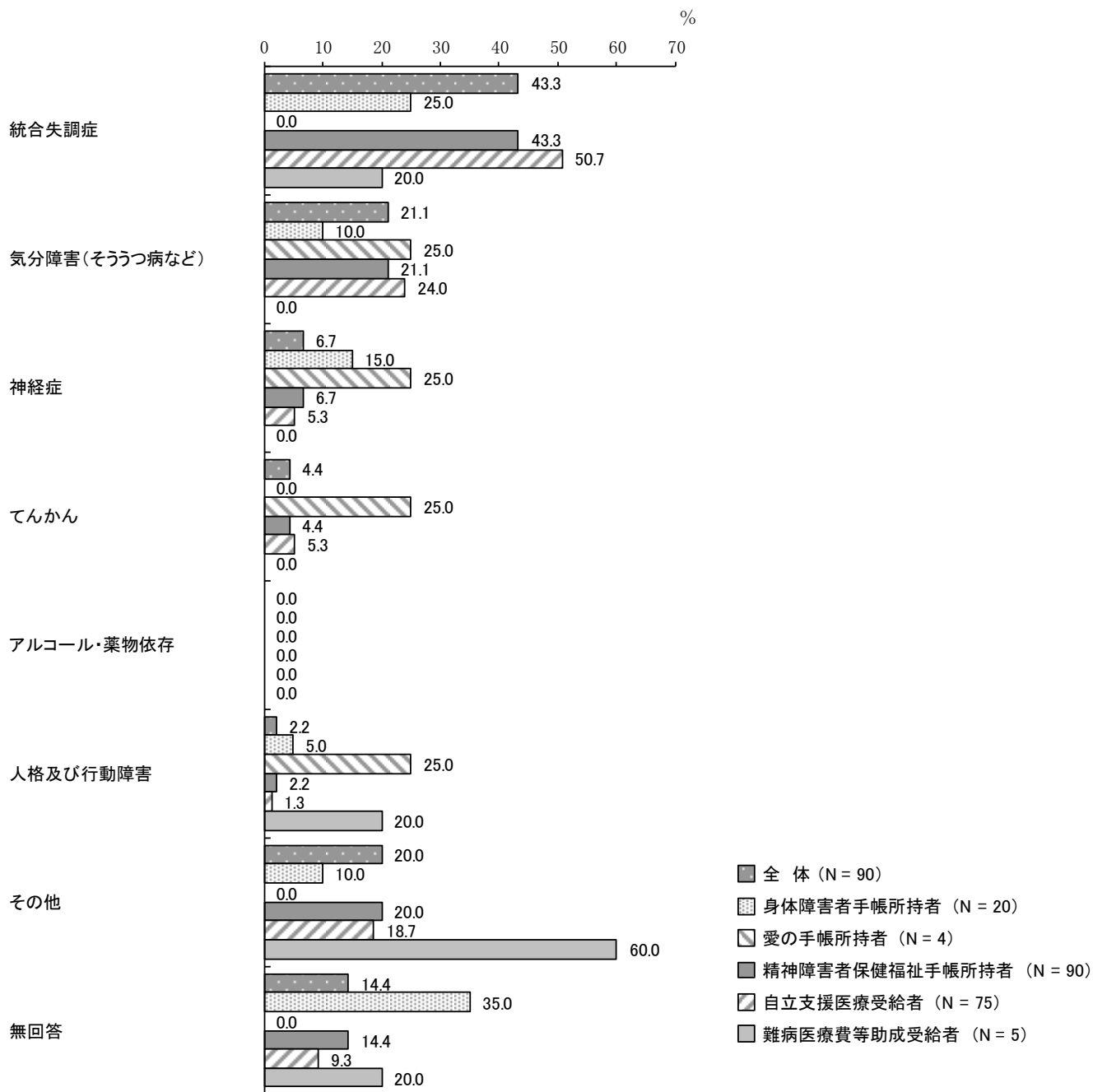
「統合失調症」が50.7%と最も多く、次いで「気分障害（そううつ病など）」が24.0%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「統合失調症」、「人格及び行動障害」が1件となっています。



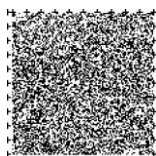
診断名（精神障害者保健福祉手帳所持者）



難病医療費等助成を受給している方におうかがいします。

問8 差し支えなければ、あなたの診断名をご記入ください。

- ・潰瘍性大腸炎
- ・腎不全
- ・パーキンソン病
- ・クローン病
- ・サルコイドーシス
- ・強皮症
- ・自己免疫性肝炎
- ・進行性核上性麻痺
- ・特発性拡張型心筋症
- ・一次性ネフローゼ症候群
- ・後縦靭帯骨化症
- ・網膜色素変性症 など



問9 あなたは、介護保険の要支援・要介護認定を受けていますか。(1つに○)

【全体】

「要支援・要介護認定は受けていない」が58.6%と最も多くなっています。

【身体障害者手帳所持者】

「要支援・要介護認定は受けていない」が55.7%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「要支援・要介護認定は受けていない」が48.1%と最も多くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「要支援・要介護認定は受けていない」が60.9%と最も多くなっています。

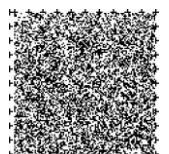
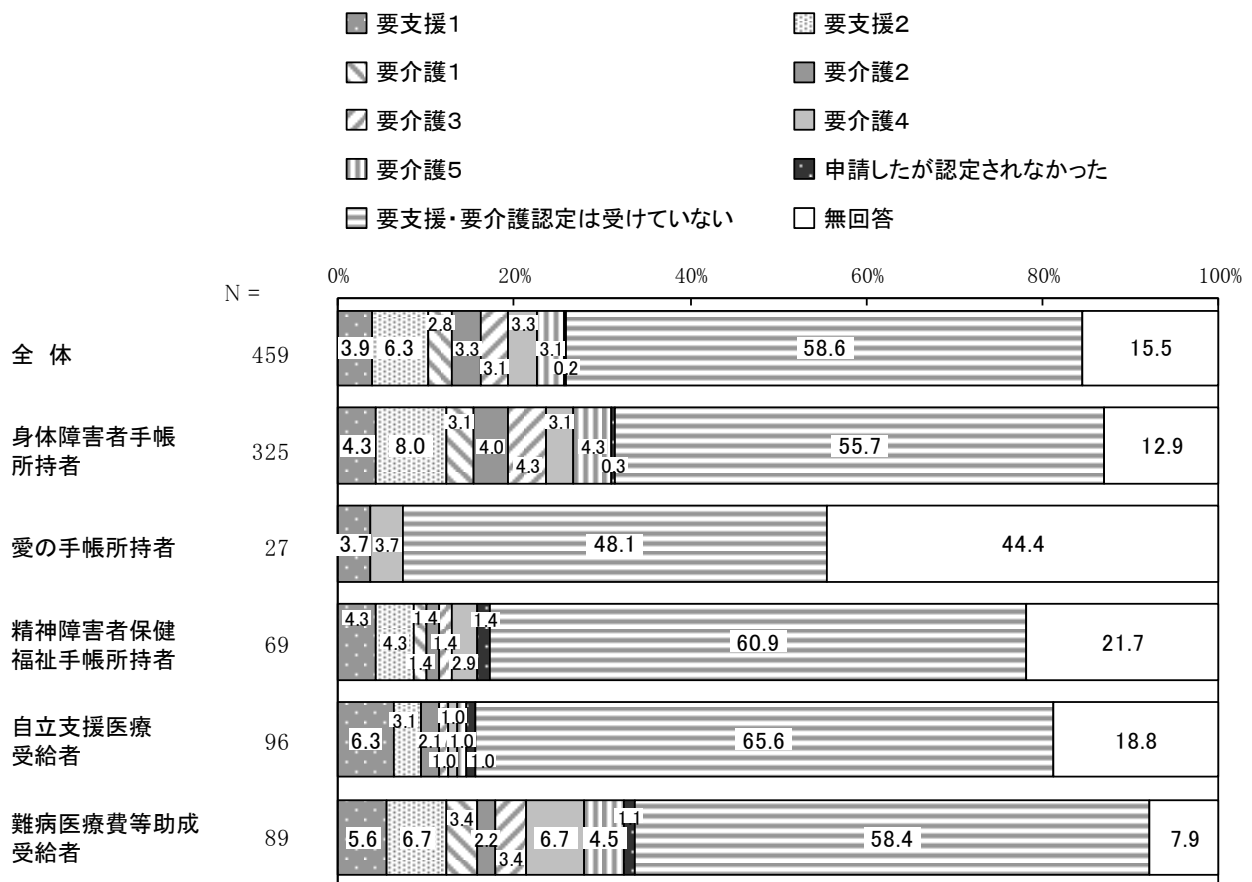
【自立支援医療受給者】

「要支援・要介護認定は受けていない」が65.6%と最も多くなっています。

【難病医療費等助成受給者】

「要支援・要介護認定は受けていない」が58.4%と最も多くなっています。

介護保険の認定状況



問9で「1」～「7」と答えた方におうかがいします。

問10 あなたは、介護保険サービスを利用していますか。(1つに○)

【全体】

「介護保険サービスのみを利用している」が61.0%と最も多く、次いで「介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している」が14.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「介護保険サービスのみを利用している」が62.4%と最も多く、次いで「介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している」が11.9%となっています。

【愛の手帳所持者】

「介護保険サービスのみを利用している」、「介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している」が1件となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

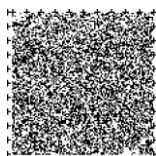
「介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している」が45.5%と最も多く、次いで「障害者の自立支援サービスのみを利用している」が27.3%、「介護保険サービスのみを利用している」が18.2%となっています。

【自立支援医療受給者】

「介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している」が35.7%と最も多く、次いで「介護保険サービスのみを利用している」、「障害者の自立支援サービスのみを利用している」が28.6%となっています。

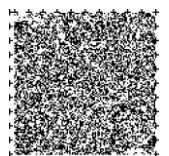
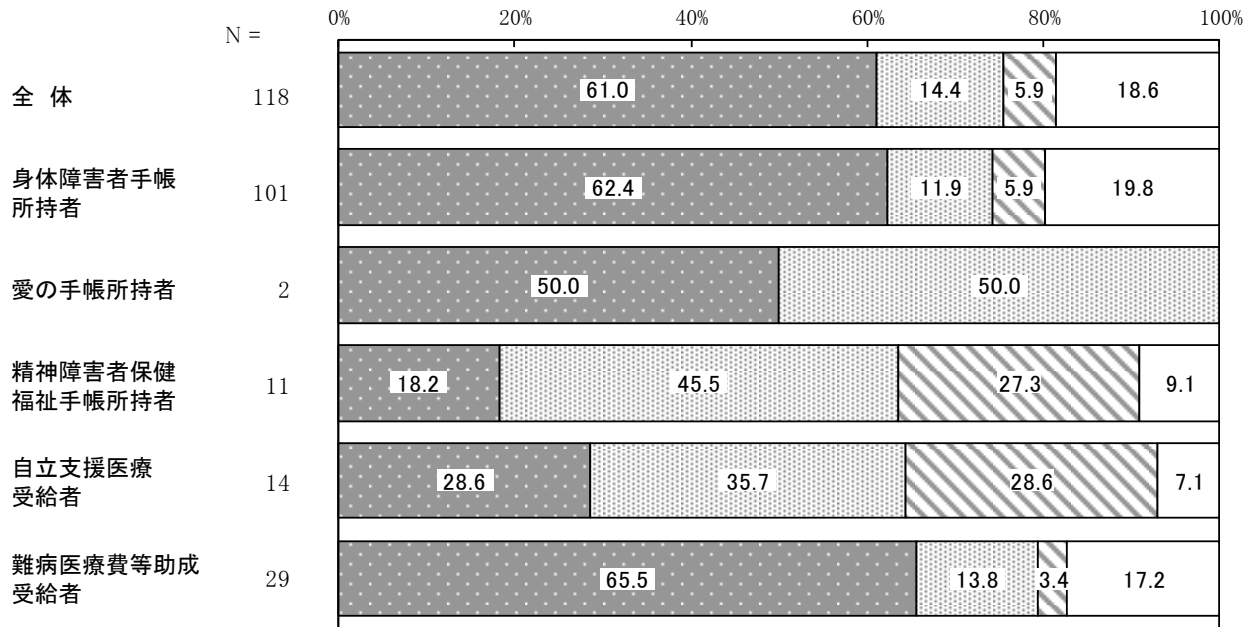
【難病医療費等助成受給者】

「介護保険サービスのみを利用している」が65.5%と最も多く、次いで「介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している」が13.8%となっています。



介護保険サービスの利用状況

- 介護保険サービスのみを利用している
- ▨ 介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している
- ▧ 障害者の自立支援サービスのみを利用している
- 無回答



**問 11 障害を発症した時から、障害者手帳を取得するまでの状況をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)**

【全体】

「手帳の取得は、医療機関から勧められた」が 43.7%と最も多く、次いで「障害者手帳の制度を知らなかった」が 21.2%、「以前から、障害者手帳の制度を知っていた」が 20.0%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「手帳の取得は、医療機関から勧められた」が 54.4%と最も多く、次いで「以前から、障害者手帳の制度を知っていた」が 25.5%、「障害者手帳の制度を知らなかった」が 22.5%となっています。

【愛の手帳所持者】

「手帳の取得は、医療機関から勧められた」が 38.3%と最も多く、次いで「手帳の取得を、家族等の身近な者から勧められた」が 22.2%、「子どもの療育に関する知識がなかった」が 21.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

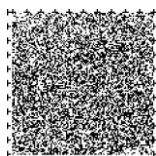
「手帳の取得は、医療機関から勧められた」が 43.3%と最も多く、次いで「障害者手帳の制度を知らなかった」が 37.8%、「手帳の取得を、家族等の身近な者から勧められた」が 22.2%となっています。

【自立支援医療受給者】

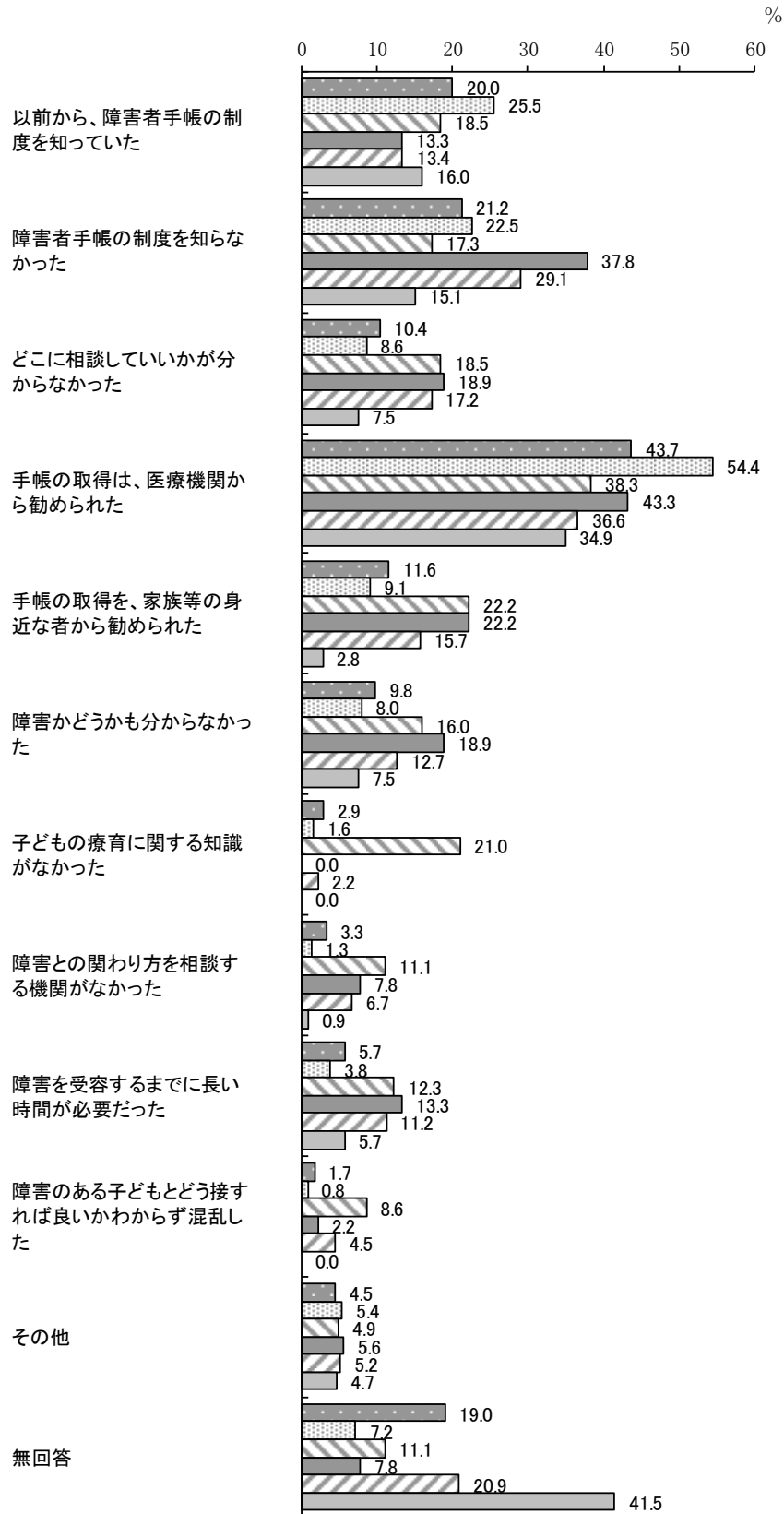
「手帳の取得は、医療機関から勧められた」が 36.6%と最も多く、次いで「障害者手帳の制度を知らなかった」が 29.1%、「どこに相談していいかが分からなかった」が 17.2%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

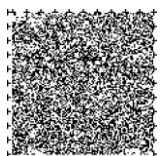
「手帳の取得は、医療機関から勧められた」が 34.9%と最も多く、次いで「以前から、障害者手帳の制度を知っていた」が 16.0%、「障害者手帳の制度を知らなかった」が 15.1%となっています。



障害の発症時から、障害者手帳を取得するまでの状況



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- ▩ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▦ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▤ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



2 生活について

問12 あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「配偶者」が42.8%と最も多く、次いで「両親」が22.5%、「子ども」が21.8%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「配偶者」が49.1%と最も多く、次いで「子ども」が25.2%、「一人で暮らしている」が16.9%となっています。

【愛の手帳所持者】

「両親」が75.3%と最も多く、次いで「兄弟姉妹」が29.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

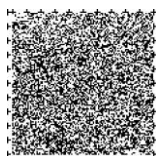
「両親」が36.7%と最も多く、次いで「一人で暮らしている」が25.6%、「配偶者」が21.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

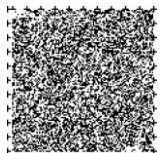
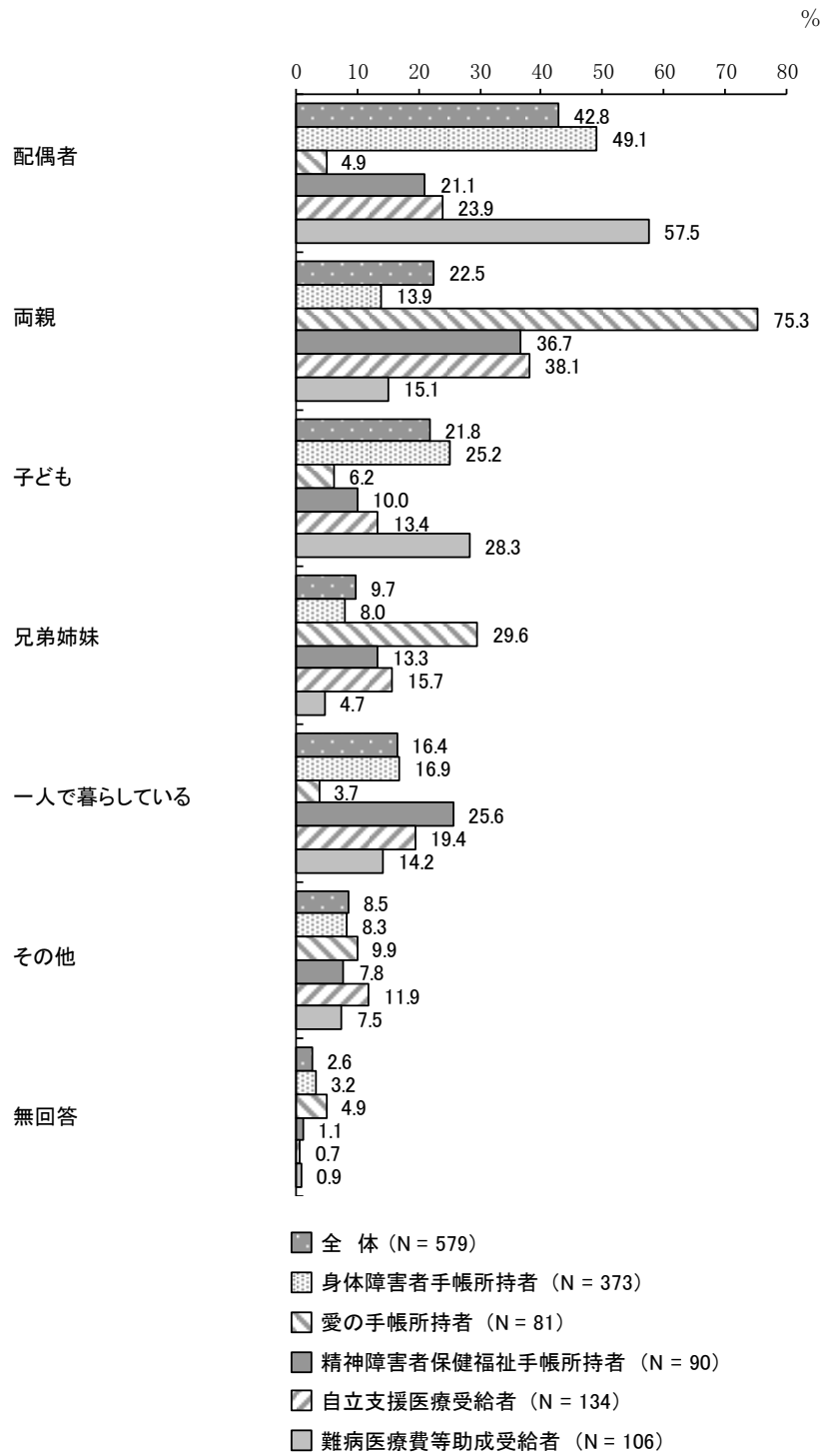
「両親」が38.1%と最も多く、次いで「配偶者」が23.9%、「一人で暮らしている」が19.4%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「配偶者」が57.5%と最も多く、次いで「子ども」が28.3%、「両親」が15.1%となっています。



同居者



問 13 あなたの世帯の主な収入源はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「年金」が63.9%と最も多く、次いで「給与・賃金」が32.6%、「福祉手当」が11.2%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「年金」が71.6%と最も多く、次いで「給与・賃金」が26.3%、「福祉手当」が12.9%となっています。

【愛の手帳所持者】

「給与・賃金」が50.6%と最も多く、次いで「年金」が40.7%、「福祉手当」が25.9%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

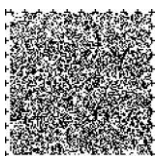
「年金」が61.1%と最も多く、次いで「給与・賃金」が31.1%、「生活保護」が24.4%となっています。

【自立支援医療受給者】

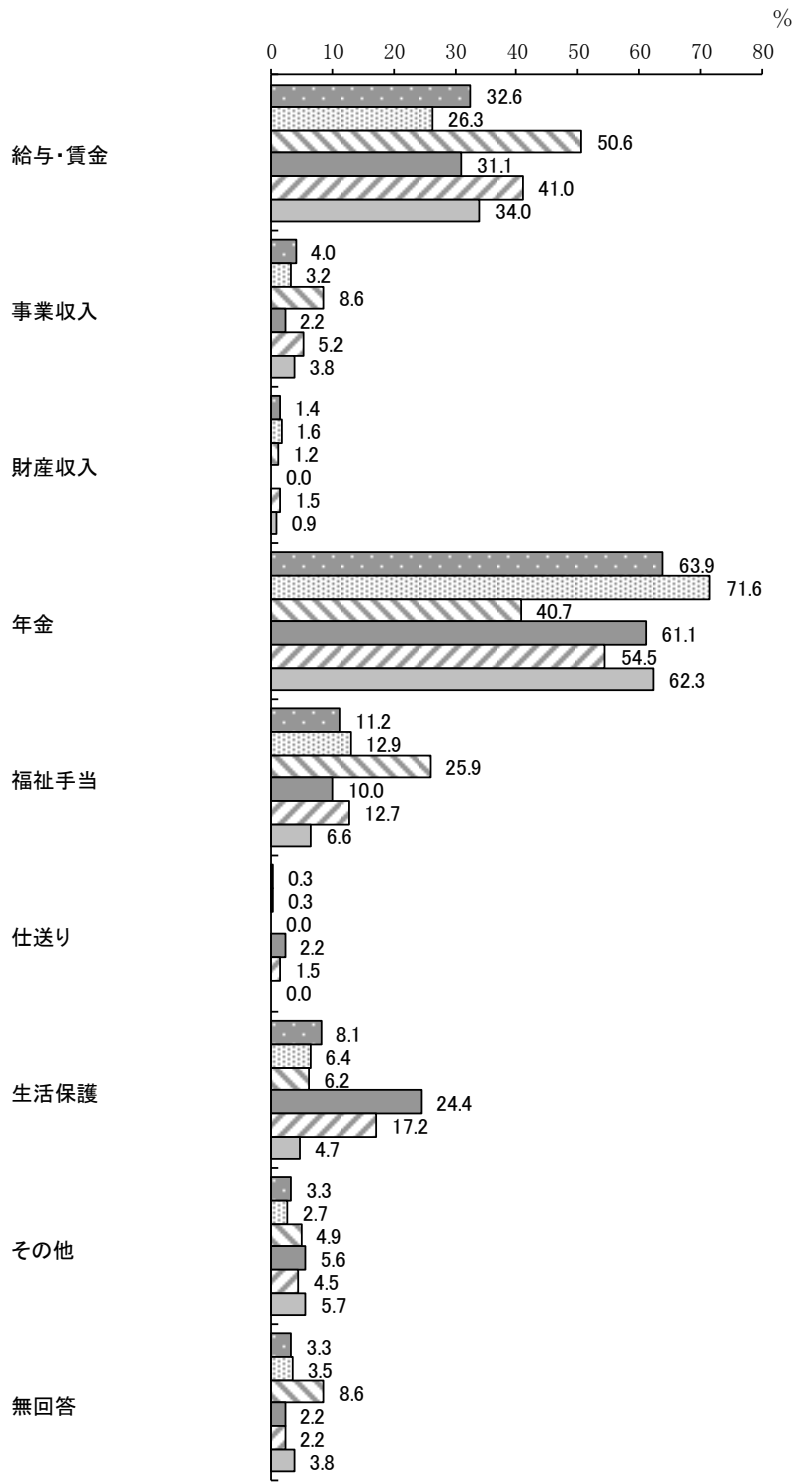
「年金」が54.5%と最も多く、次いで「給与・賃金」が41.0%、「生活保護」が17.2%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

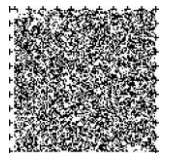
「年金」が62.3%と最も多く、次いで「給与・賃金」が34.0%となっています。



主な収入源



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▧ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 14 あなたの現在のお住まい（生活の場）はどこですか。（1つに○）
病院に入院中の方は、入院する前のお住まいについてお答えください。

【全体】

「自分・家族の持ち家（一戸建て）」が 57.5%と最も多く、次いで「公営住宅（市営・都営・都市機構など）」が 24.9%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「自分・家族の持ち家（一戸建て）」が 57.4%と最も多く、次いで「公営住宅（市営・都営・都市機構など）」が 26.3%となっています。

【愛の手帳所持者】

「自分・家族の持ち家（一戸建て）」が 65.4%と最も多く、次いで「公営住宅（市営・都営・都市機構など）」が 18.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

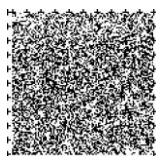
「自分・家族の持ち家（一戸建て）」が 42.2%と最も多く、次いで「公営住宅（市営・都営・都市機構など）」が 34.4%、「民間賃貸住宅（アパートやマンション、一戸建てなど）」が 18.9%となっています。

【自立支援医療受給者】

「自分・家族の持ち家（一戸建て）」が 47.8%と最も多く、次いで「公営住宅（市営・都営・都市機構など）」が 25.4%、「民間賃貸住宅（アパートやマンション、一戸建てなど）」が 19.4%となっています。

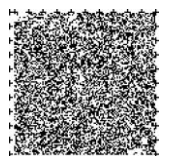
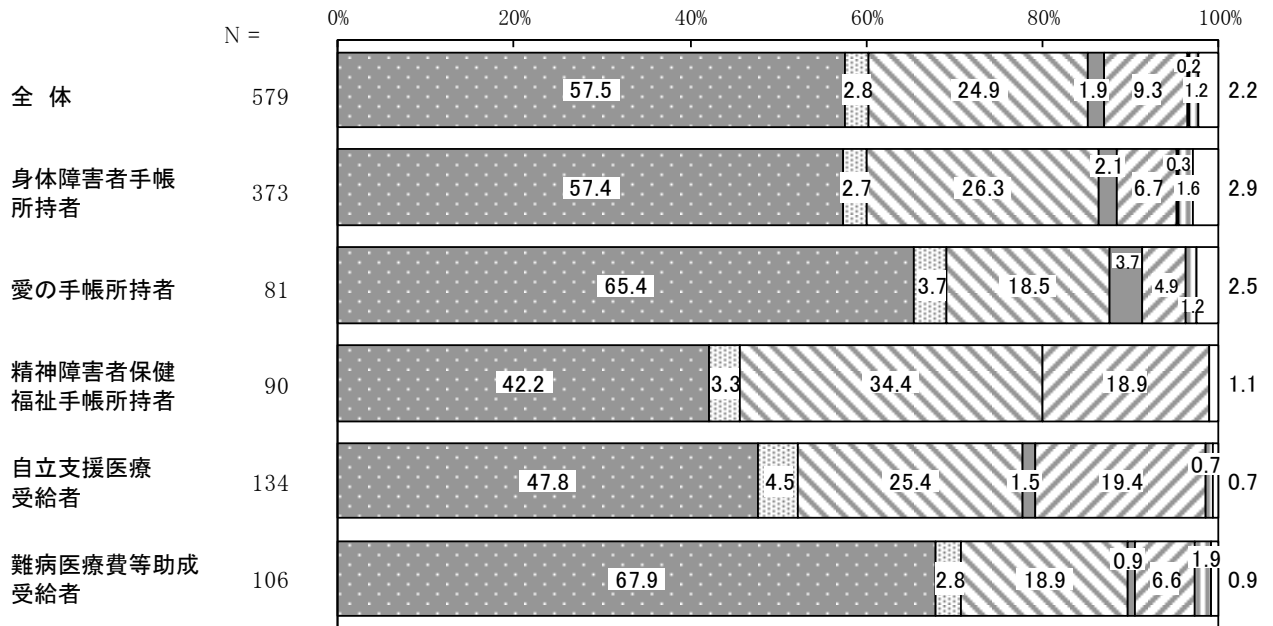
【難病医療費等助成受給者】

「自分・家族の持ち家（一戸建て）」が 67.9%と最も多く、次いで「公営住宅（市営・都営・都市機構など）」が 18.9%となっています。



住まい（生活の場）

- 自分・家族の持ち家（一戸建て）
- ▨ 自分・家族の持ち家（マンションなどの集合住宅）
- ▤ 公営住宅（市営・都営・都市機構など）
- グループホームなど
- ▨ 民間賃貸住宅（アパートやマンション、一戸建てなど）
- ▤ 社宅・公務員住宅・会社の寮
- ▨ その他
- 無回答



問 15 お住まいで、あなたや介助者のために増築、改造したいと思うところがありますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「特にない」が 57.0%と最も多く、次いで「玄関、廊下、階段などに手すりをつける」が 10.7%、「玄関周りの段差をなくす」が 10.5%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「特にない」が 52.0%と最も多く、次いで「玄関、廊下、階段などに手すりをつける」が 11.8%、「玄関周りの段差をなくす」が 11.5%となっています。

【愛の手帳所持者】

「特にない」が 56.8%と最も多く、次いで「トイレ、浴室に手すりをつける」が 13.6%、「玄関、廊下、階段などに手すりをつける」が 11.1%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

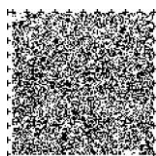
「特にない」が 63.3%と最も多く、次いで「玄関、廊下、階段などに手すりをつける」が 12.2%、「廊下、居室、トイレなどの段差をなくす」が 11.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

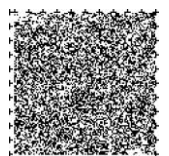
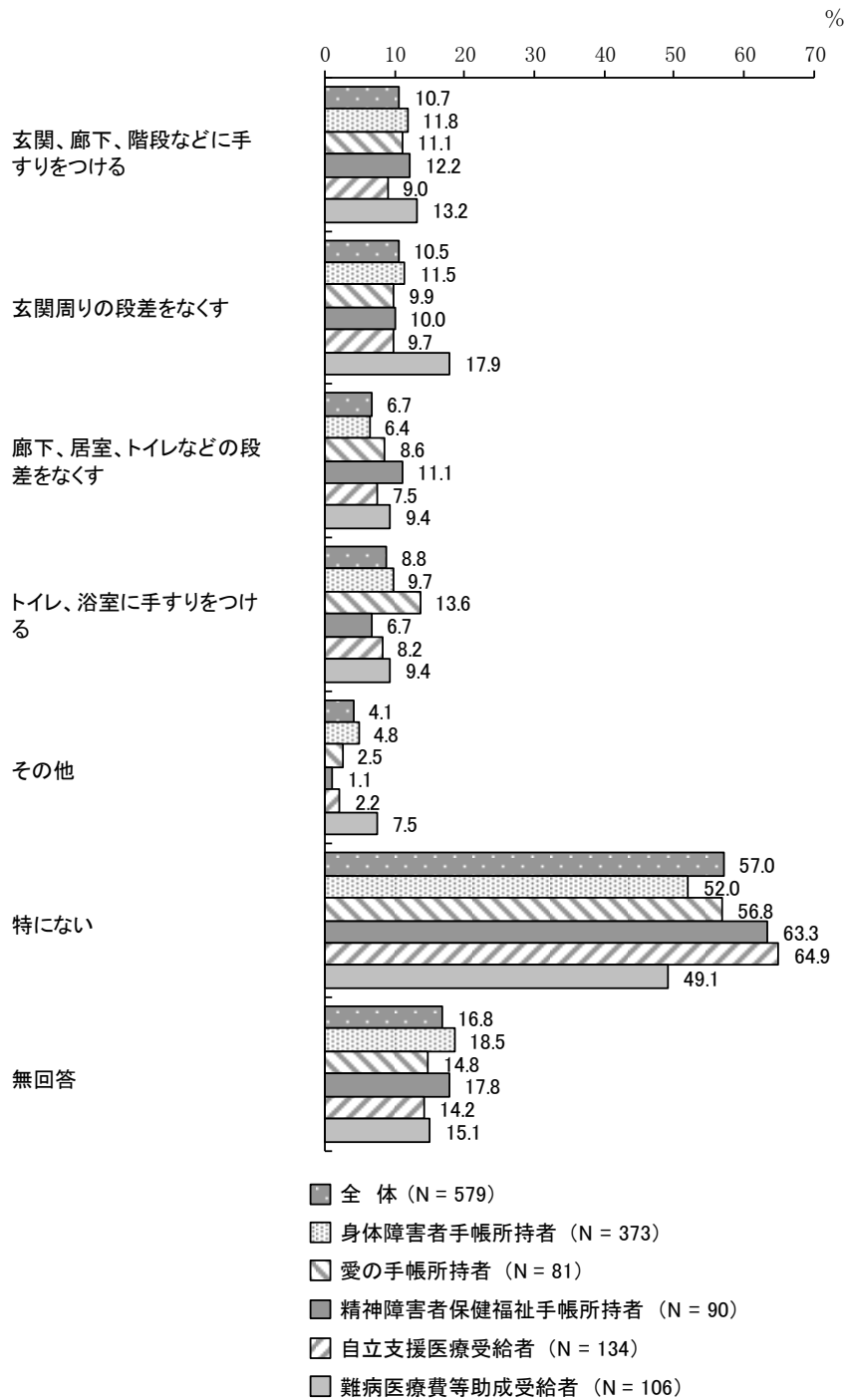
「特にない」が 64.9%と最も多くなっています。

【難病医療費等助成受給者】

「特にない」が 49.1%と最も多く、次いで「玄関周りの段差をなくす」が 17.9%、「玄関、廊下、階段などに手すりをつける」が 13.2%となっています。



増築、改造したいところ



問 16 お住まいを改善する場合、問題となることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「特にない」が 36.1%と最も多く、次いで「資金がない」が 28.5%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「特にない」が 35.1%と最も多く、次いで「資金がない」が 27.6%となっています。

【愛の手帳所持者】

「資金がない」が 37.0%と最も多く、次いで「特にない」が 30.9%、「どこに相談すればよいかわからない」が 13.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

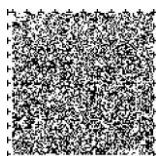
「特にない」が 37.8%と最も多く、次いで「資金がない」が 26.7%、「建物の空間に余裕がない・建物の構造上できない」が 13.3%となっています。

【自立支援医療受給者】

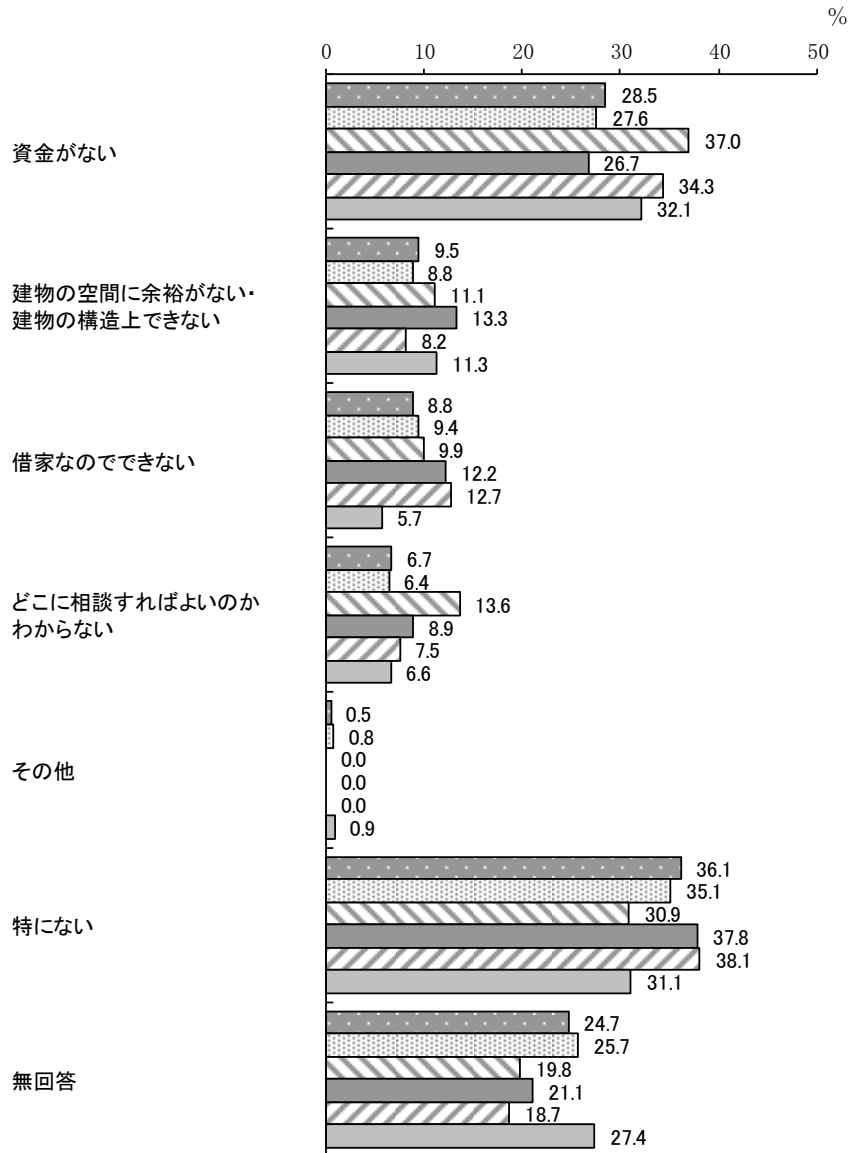
「特にない」が 38.1%と最も多く、次いで「資金がない」が 34.3%、「借家なのでできない」が 12.7%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

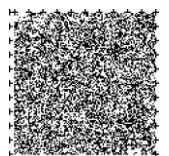
「資金がない」が 32.1%と最も多く、次いで「特にない」が 31.1%、「建物の空間に余裕がない・建物の構造上できない」が 11.3%となっています。



住まいを改善する際の問題



- 全体 (N = 579)
- 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- 自立支援医療受給者 (N = 134)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 17 あなたは、現在、生活で困っていることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「経済的なこと」が 29.2%と最も多く、次いで「将来の援助（介護）のこと」が 25.9%、「就労のこと」が 11.9%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「将来の援助（介護）のこと」が 27.9%と最も多く、次いで「経済的なこと」が 24.9%、「交通機関のこと」が 11.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「将来の援助（介護）のこと」が 33.3%と最も多く、次いで「趣味や生きがいを持つこと」が 17.3%、「経済的なこと」が 16.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

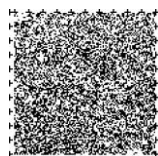
「経済的なこと」が 50.0%と最も多く、次いで「就労のこと」が 33.3%、「将来の援助（介護）のこと」が 22.2%となっています。

【自立支援医療受給者】

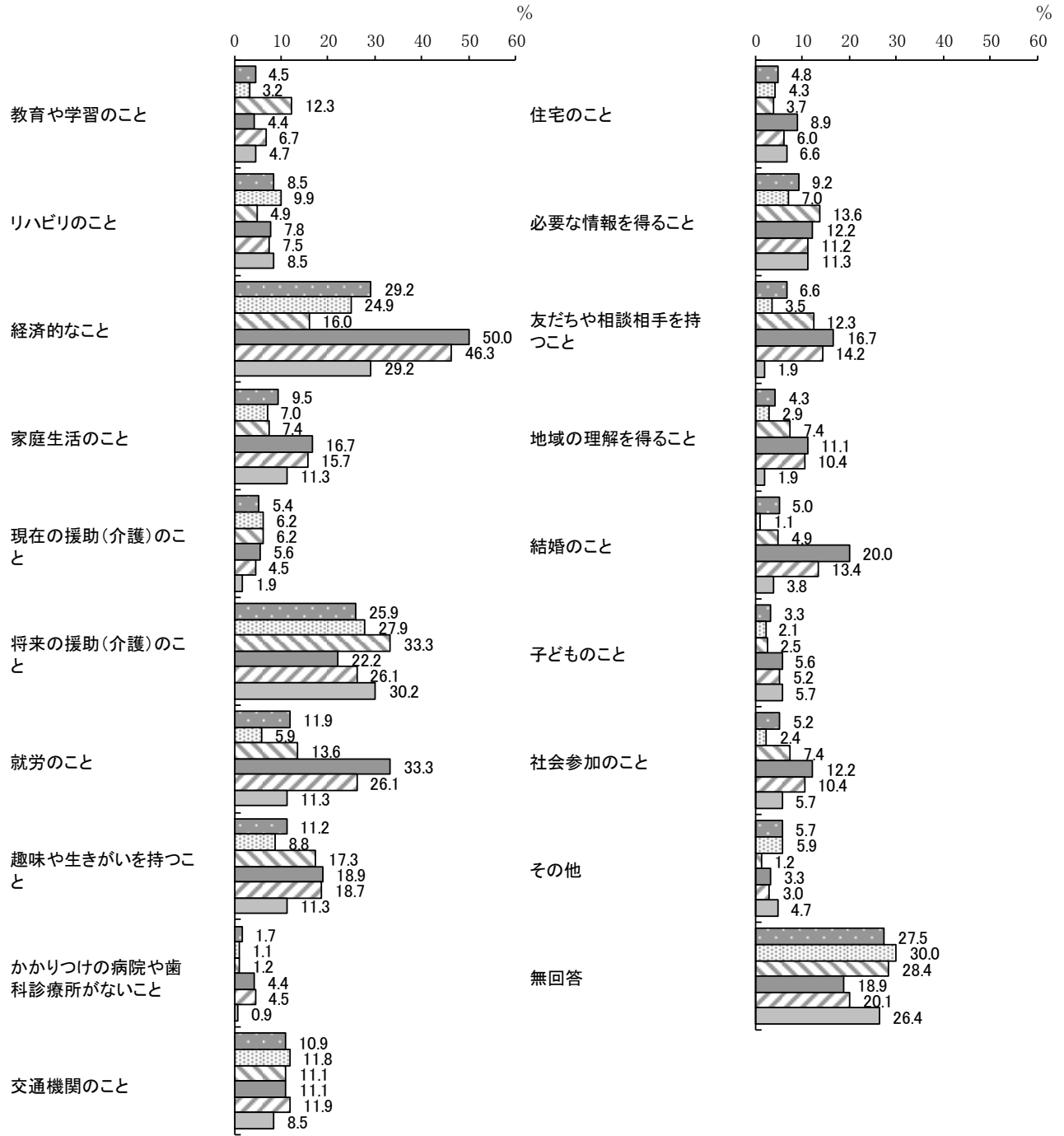
「経済的なこと」が 46.3%と最も多く、次いで「将来の援助（介護）のこと」、「就労のこと」が 26.1%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

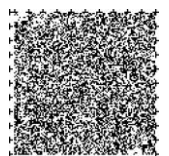
「将来の援助（介護）のこと」が 30.2%と最も多く、次いで「経済的なこと」が 29.2%、「家庭生活のこと」、「就労のこと」、「趣味や生きがいを持つこと」、「必要な情報を得ること」が 11.3%となっています。



現在の生活で困っていること



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▩ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 18 困っていることを相談する相手は次のうちどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「家族や親族」が64.9%と最も多く、次いで「医療機関（医師、看護師、リハビリスタッフなど）」が28.5%、「友人、知人」が17.8%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「家族や親族」が63.0%と最も多く、次いで「医療機関（医師、看護師、リハビリスタッフなど）」が25.7%、「友人、知人」が15.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

「家族や親族」が76.5%と最も多く、次いで「医療機関（医師、看護師、リハビリスタッフなど）」が29.6%、「会社の人、学校の先生」、「福祉施設や作業所の職員」、「相談支援事業所（障害のある人の相談受付、障害福祉サービスの利用計画作成等を行う事業所）」が25.9%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

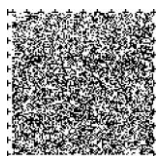
「家族や親族」が62.2%と最も多く、次いで「医療機関（医師、看護師、リハビリスタッフなど）」が51.1%、「福祉施設や作業所の職員」、「相談支援事業所（障害のある人の相談受付、障害福祉サービスの利用計画作成等を行う事業所）」が17.8%となっています。

【自立支援医療受給者】

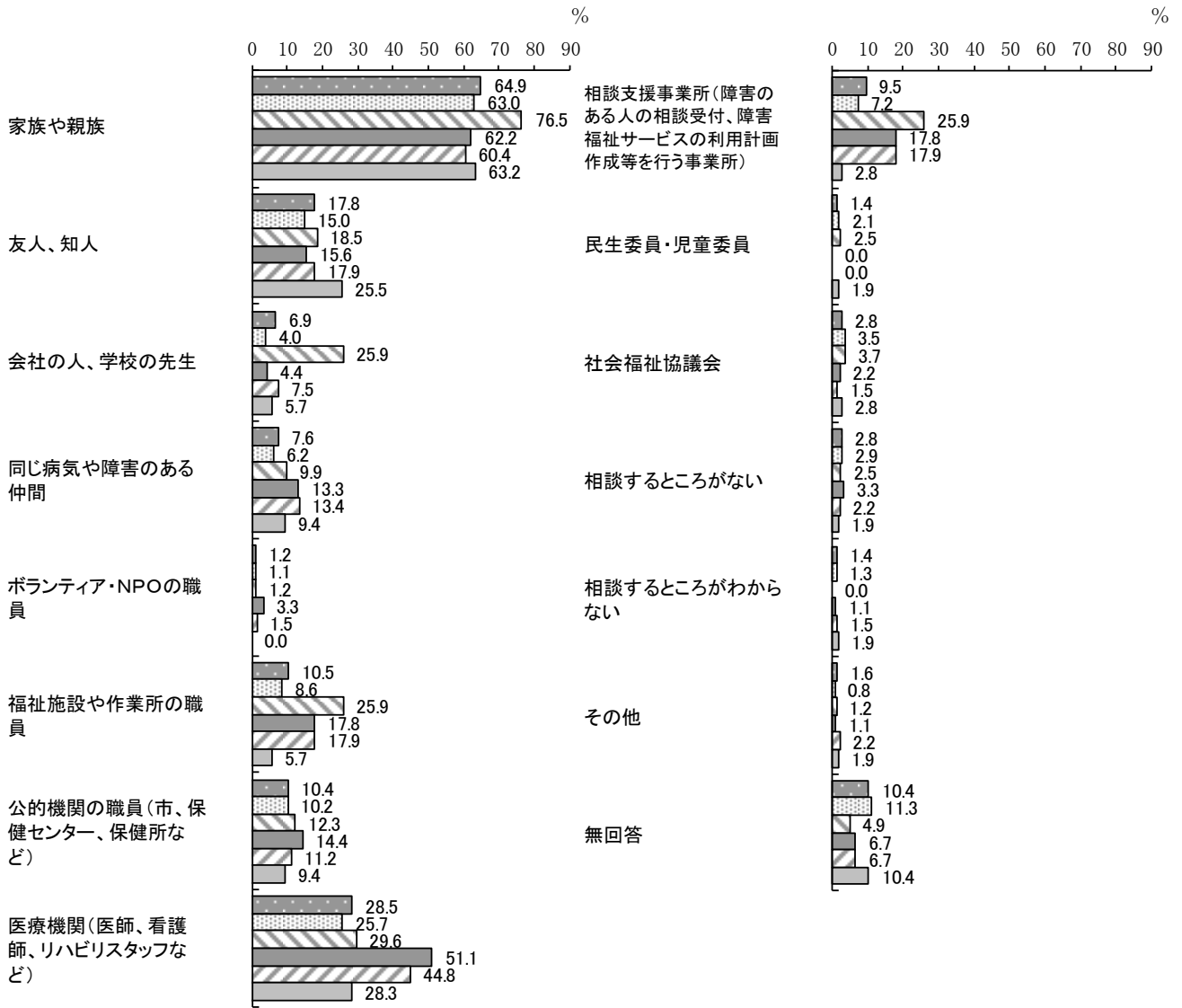
「家族や親族」が60.4%と最も多く、次いで「医療機関（医師、看護師、リハビリスタッフなど）」が44.8%、「友人、知人」、「福祉施設や作業所の職員」、「相談支援事業所（障害のある人の相談受付、障害福祉サービスの利用計画作成等を行う事業所）」が17.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

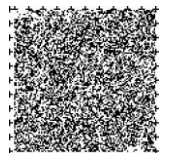
「家族や親族」が63.2%と最も多く、次いで「医療機関（医師、看護師、リハビリスタッフなど）」が28.3%、「友人、知人」が25.5%となっています。



相談相手



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- ▩ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- 自立支援医療受給者 (N = 134)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



3 健康・医療・リハビリテーションについて

問 19 現在の健康状態はいかがですか。(1つに○)

【全体】

「健康・普通」が65.5%、「病弱・病気がち」が28.2%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「健康・普通」が63.8%、「病弱・病気がち」が29.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

「健康・普通」が82.7%、「病弱・病気がち」が13.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「健康・普通」が67.8%、「病弱・病気がち」が26.7%となっています。

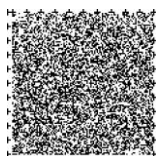
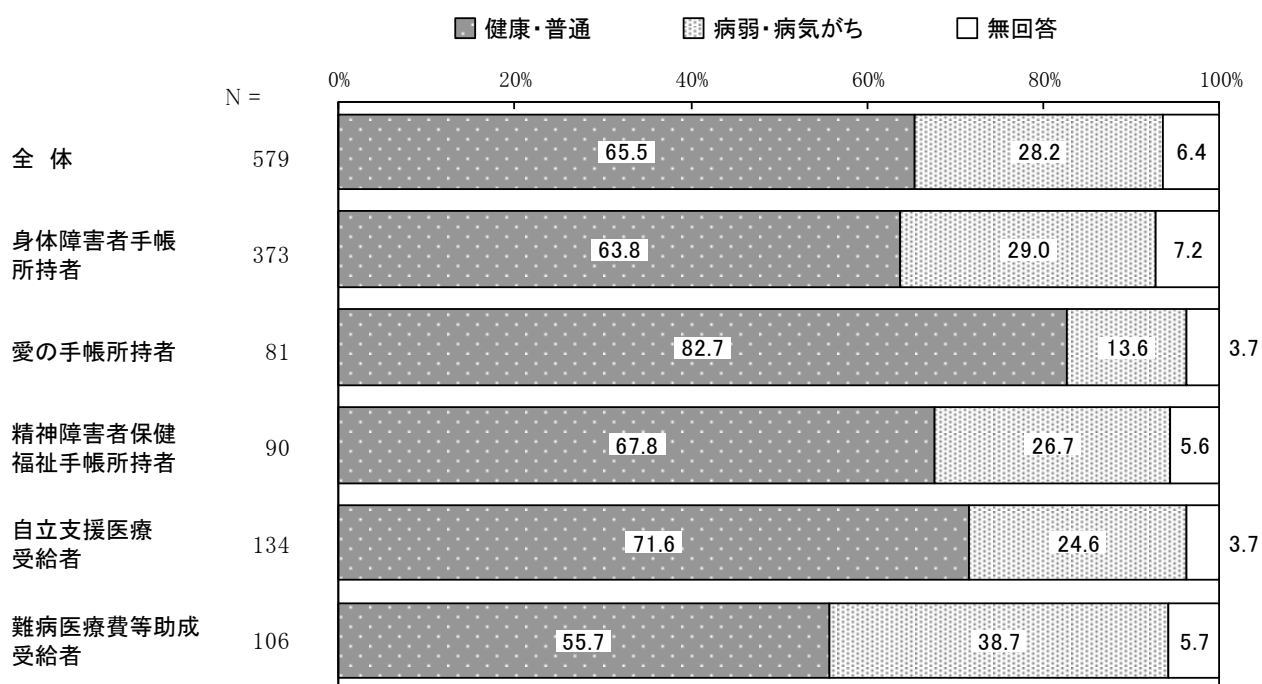
【自立支援医療受給者】

「健康・普通」が71.6%、「病弱・病気がち」が24.6%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「健康・普通」が55.7%、「病弱・病気がち」が38.7%となっています。

現在の健康状態



問 20 あなたは、普段の生活で経管栄養、気管切開、人工呼吸器等の医療的ケアが必要ですか。(1つに○)

【全体】

「必要である」が6.0%、「必要ではない」が84.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「必要である」が8.8%、「必要ではない」が80.7%となっています。

【愛の手帳所持者】

「必要である」が4.9%、「必要ではない」が88.9%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「必要である」が1.1%、「必要ではない」が87.8%となっています。

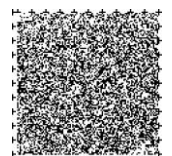
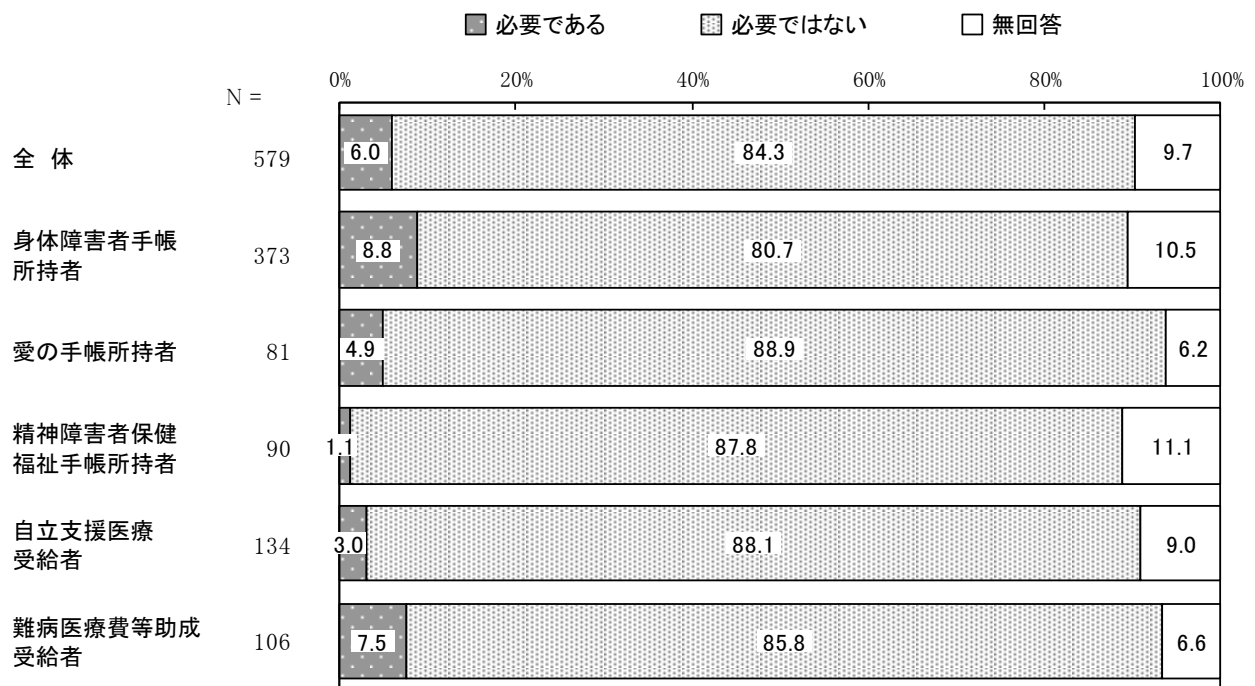
【自立支援医療受給者】

「必要である」が3.0%、「必要ではない」が88.1%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「必要である」が7.5%、「必要ではない」が85.8%となっています。

普段の生活における医療的ケアの必要性



問 21 現在、医師の治療を受けていますか。(1つに○)

【全体】

「定期的に通院している」が75.5%と最も多くなっています。

【身体障害者手帳所持者】

「定期的に通院している」が74.8%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「定期的に通院している」が59.3%と最も多く、次いで「治療は受けていない」が25.9%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

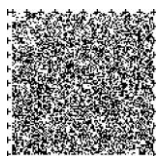
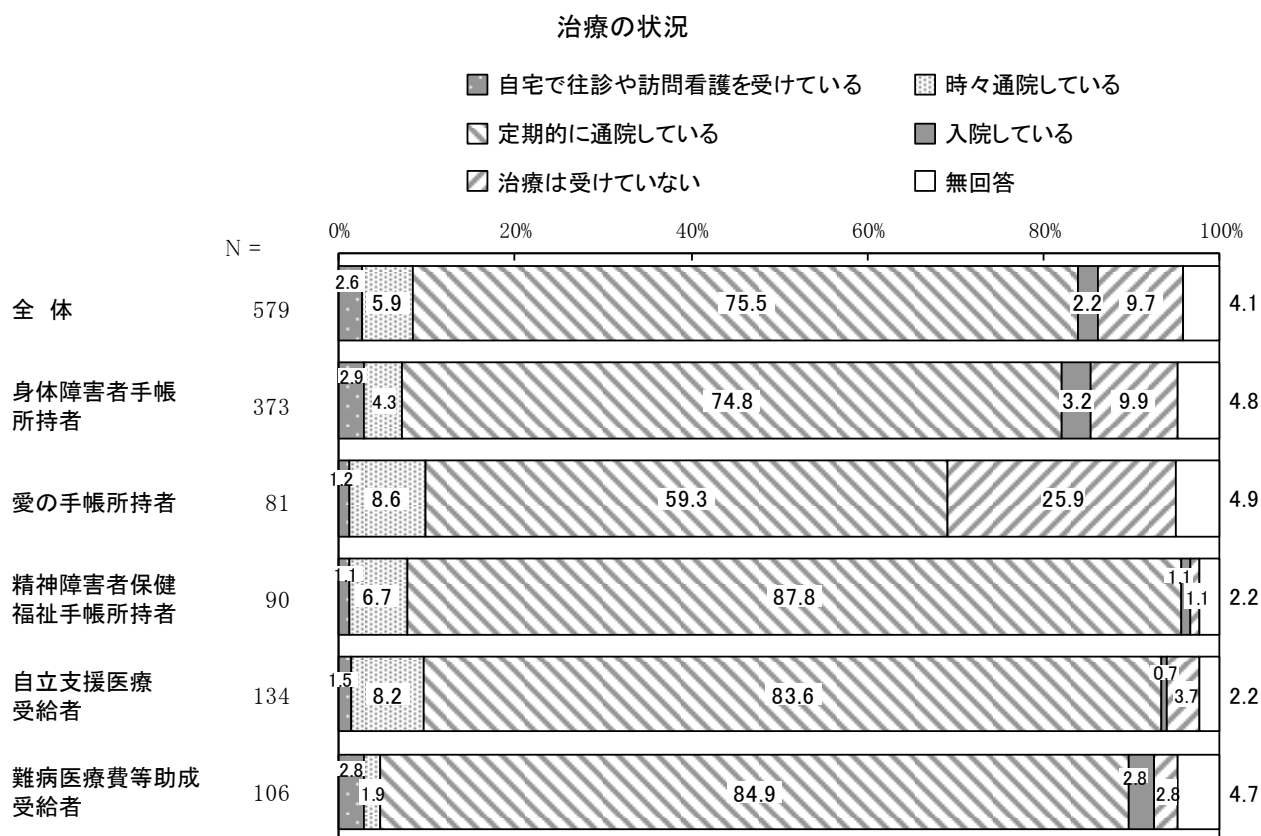
「定期的に通院している」が87.8%と最も多くなっています。

【自立支援医療受給者】

「定期的に通院している」が83.6%と最も多くなっています。

【難病医療費等助成受給者】

「定期的に通院している」が84.9%と最も多くなっています。



問 22 機能訓練や社会復帰・自立のための訓練（リハビリテーション）をどこで受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

「受けていない」が 54.7%と最も多く、次いで「病院・診療所」が 14.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「受けていない」が 53.6%と最も多く、次いで「病院・診療所」が 15.3%となっています。

【愛の手帳所持者】

「受けていない」が 42.0%と最も多く、次いで「病院・診療所」が 28.4%、「福祉施設」が 11.1%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

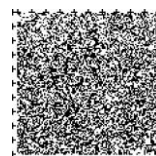
「受けていない」が 50.0%と最も多く、次いで「病院・診療所」が 14.4%、「福祉施設」が 13.3%となっています。

【自立支援医療受給者】

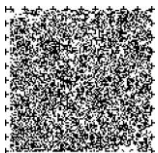
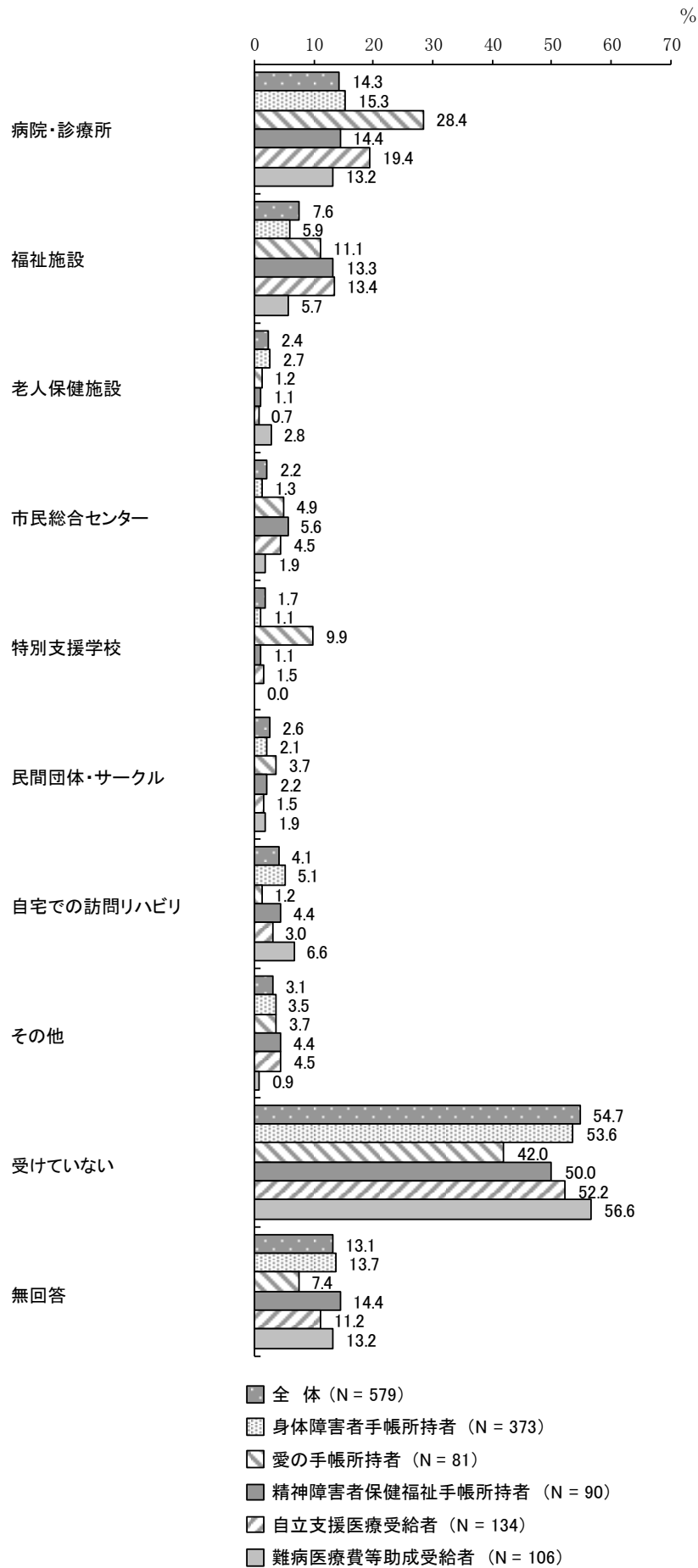
「受けていない」が 52.2%と最も多く、次いで「病院・診療所」が 19.4%、「福祉施設」が 13.4%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「受けていない」が 56.6%と最も多く、次いで「病院・診療所」が 13.2%となっています。



リハビリテーション等の実施場所



問 23 健康管理や医療について困ったり不便に思ったことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「特に困ったことはない」が 47.5%と最も多く、次いで「専門的な治療を行っている医療機関が身近にない」が 10.5%、「医療費の負担が大きい」が 10.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「特に困ったことはない」が 50.1%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「特に困ったことはない」が 55.6%と最も多くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

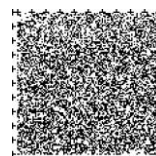
「特に困ったことはない」が 37.8%と最も多く、次いで「近所に診てくれる医師がいない」が 16.7%、「専門的な治療を行っている医療機関が身近にない」が 14.4%となっています。

【自立支援医療受給者】

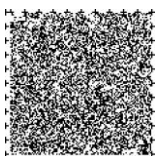
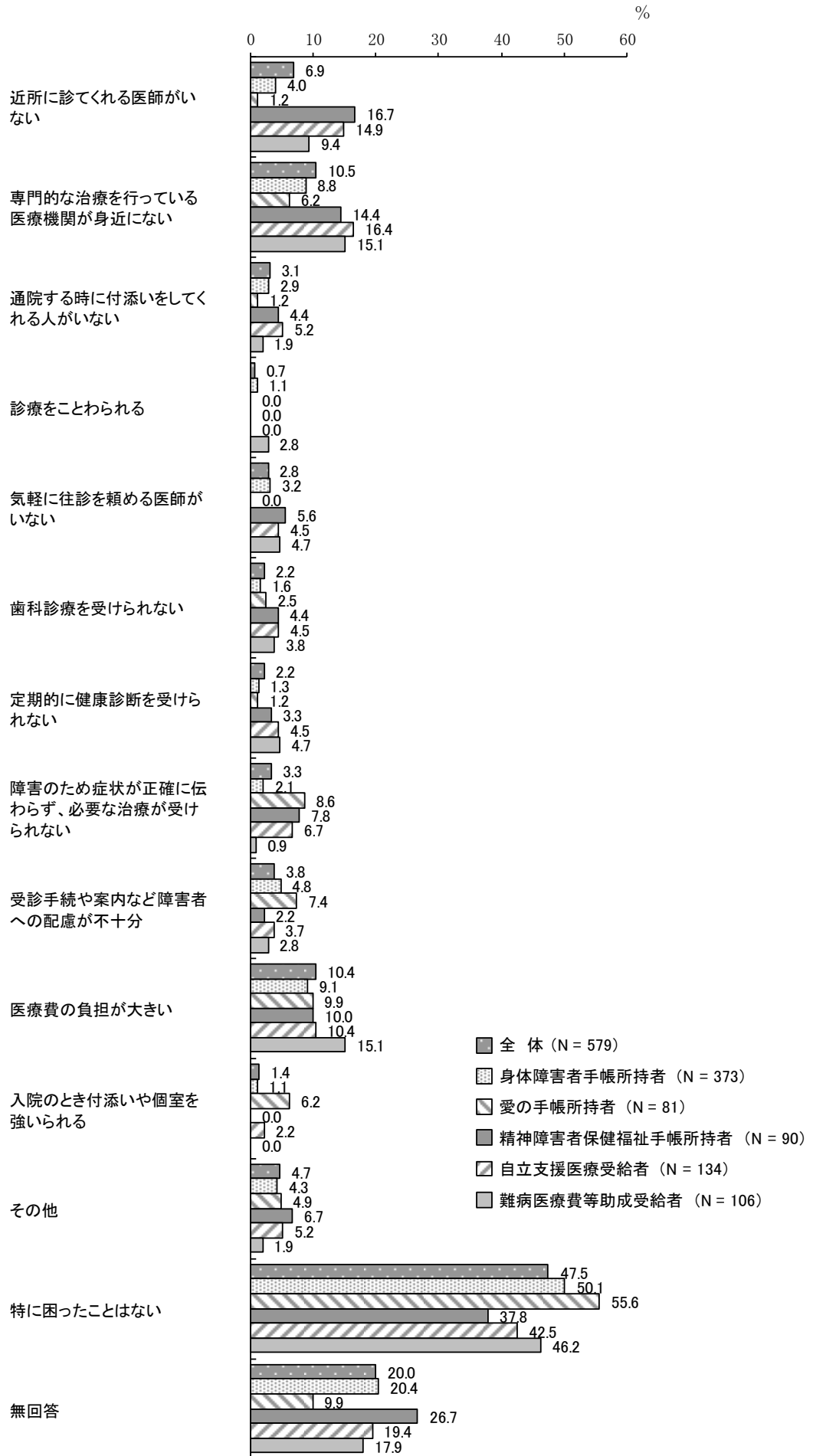
「特に困ったことはない」が 42.5%と最も多く、次いで「専門的な治療を行っている医療機関が身近にない」が 16.4%、「近所に診てくれる医師がいない」が 14.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「特に困ったことはない」が 46.2%と最も多く、次いで「専門的な治療を行っている医療機関が身近にない」、「医療費の負担が大きい」が 15.1%となっています。



健康管理や医療について、不便に思ったこと



4 介助の状況について

問 24 現在、あなたは介助が必要ですか。(1つに○)

【全体】

「必要ない」が54.6%と最も多く、次いで「一部必要」が28.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「必要ない」が47.5%と最も多く、次いで「一部必要」が31.4%、「すべてにわたって必要」が13.7%となっています。

【愛の手帳所持者】

「必要ない」が42.0%と最も多く、次いで「一部必要」が33.3%、「すべてにわたって必要」が21.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

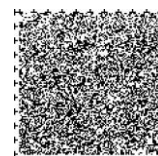
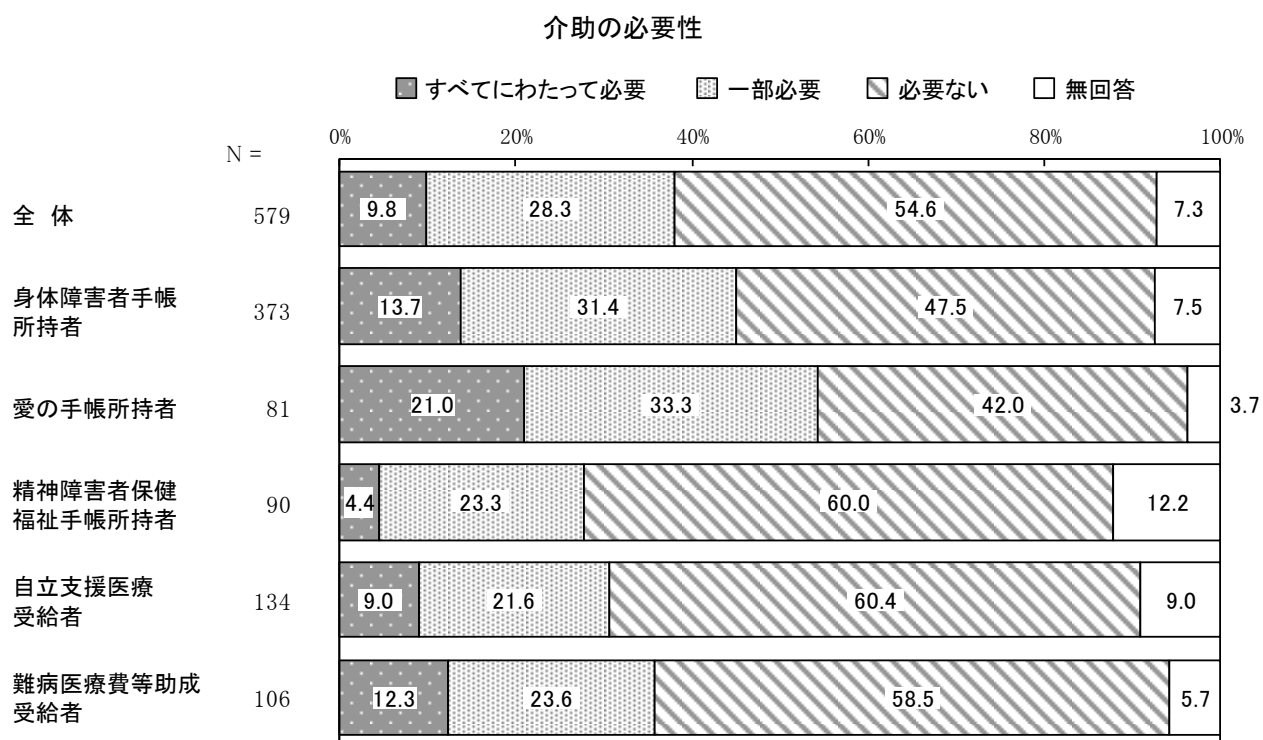
「必要ない」が60.0%と最も多く、次いで「一部必要」が23.3%となっています。

【自立支援医療受給者】

「必要ない」が60.4%と最も多く、次いで「一部必要」が21.6%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「必要ない」が58.5%と最も多く、次いで「一部必要」が23.6%、「すべてにわたって必要」が12.3%となっています。



問 24 で「1. すべてにわたって必要」「2. 一部必要」と答えた方におうかがいします。

問 25 あなたの介助をおもにしているのはどなたですか。(1つに○)

【全体】

「配偶者」が 28.1%と最も多く、次いで「親」が 21.3%、「子どもやその配偶者」が 14.0%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「配偶者」が 31.0%と最も多く、次いで「親」が 16.7%、「子どもやその配偶者」が 16.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「親」が 75.0%と最も多くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

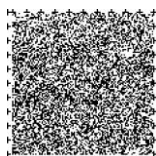
「配偶者」、「親」が 24.0%と最も多く、次いで「兄弟姉妹やその配偶者」が 12.0%となっています。

【自立支援医療受給者】

「親」が 43.9%と最も多く、次いで「配偶者」が 14.6%となっています。

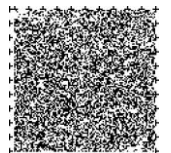
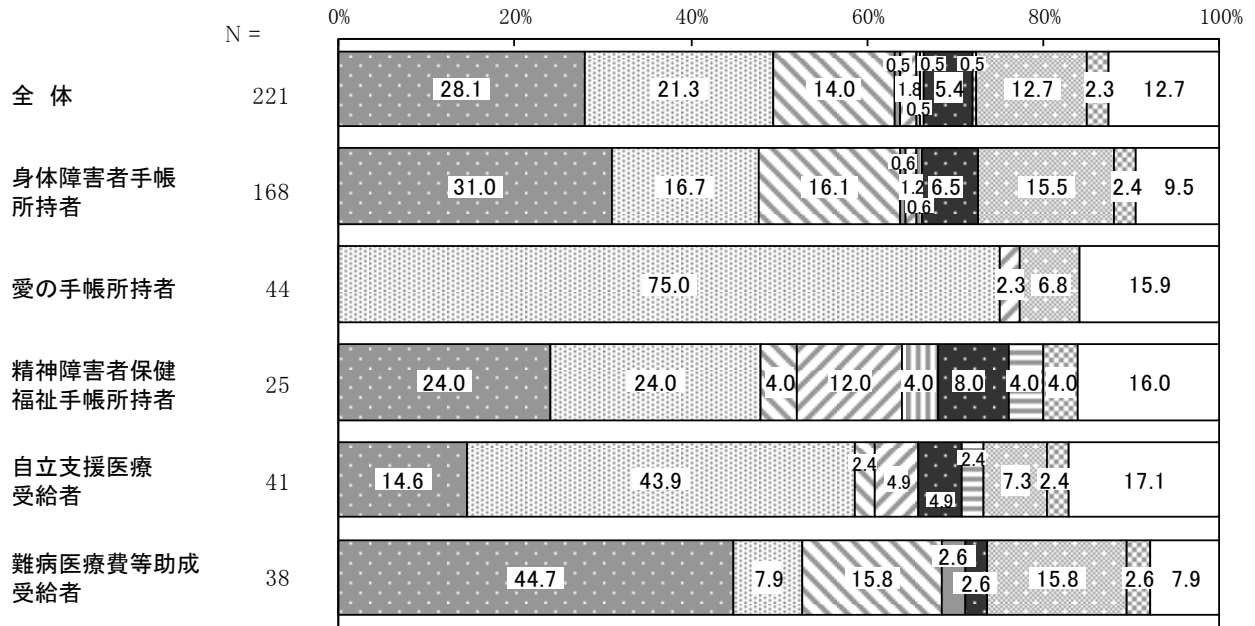
【難病医療費等助成受給者】

「配偶者」が 44.7%と最も多く、次いで「子どもやその配偶者」、「施設・病院の職員」が 15.8%となっています。



主な介助者

- 配偶者
- 親
- 子どもやその配偶者
- 孫やその配偶者
- 兄弟姉妹やその配偶者
- 祖父母
- その他の親族
- ホームヘルパー
- 友人・知人・近所の人
- 施設・病院の職員
- ボランティア
- その他
- 無回答



問 25 で「1」～「7」と答えた方におうかがいします。

問 26 主な介助者（支援者）は何歳ですか。（1つに○）

【全体】

「70代以上」が40.1%と最も多く、次いで「50代」が21.1%、「60代」が17.7%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「70代以上」が44.1%と最も多く、次いで「50代」が19.8%、「60代」が17.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「60代」が26.5%と最も多く、次いで「40代」、「50代」が17.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「70代以上」が41.2%と最も多く、次いで「50代」が35.3%、「40代」、「60代」が11.8%となっています。

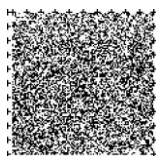
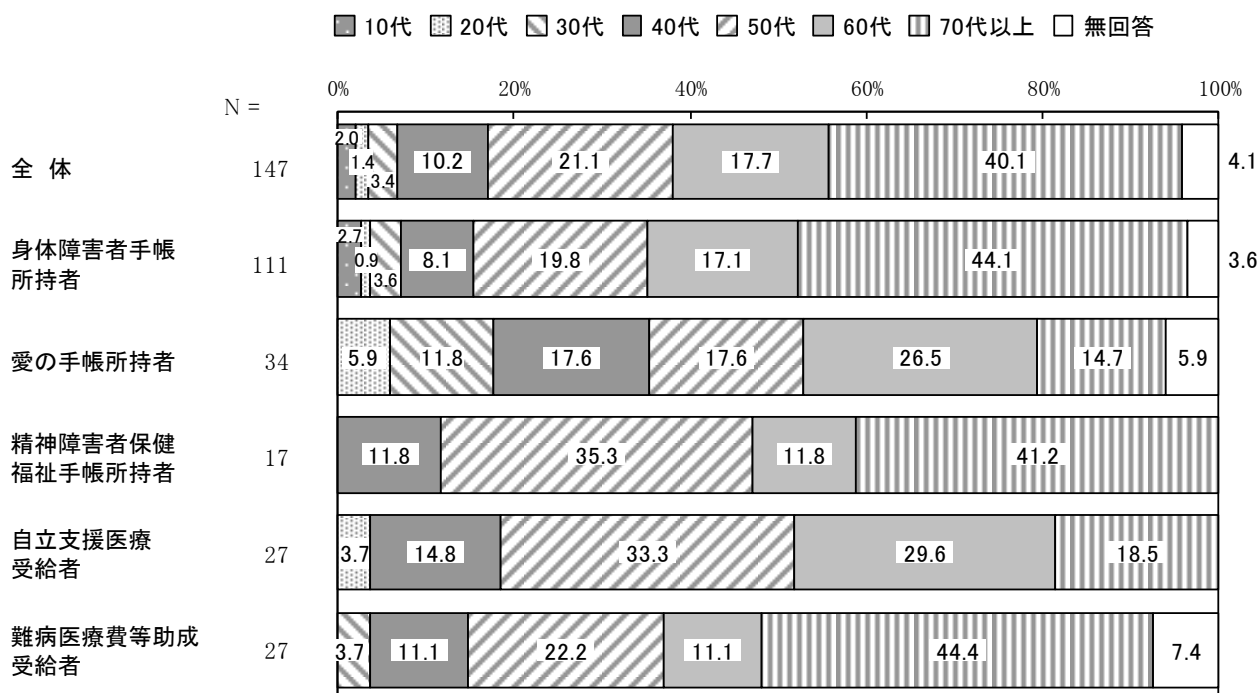
【自立支援医療受給者】

「50代」が33.3%と最も多く、次いで「60代」が29.6%、「70代以上」が18.5%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「70代以上」が44.4%と最も多く、次いで「50代」が22.2%、「40代」、「60代」が11.1%となっています。

主な介助者の年齢



問 27 主な介助者（支援者）が介助（支援）できないときはどうしますか。
（1つに○）

【全体】

「同居している他の家族・親族に頼む」が 25.9%と最も多く、次いで「施設や病院などに依頼する」が 20.4%、「ひとりでなんとかする」が 16.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「同居している他の家族・親族に頼む」が 25.2%と最も多く、次いで「施設や病院などに依頼する」が 20.7%、「別居している他の家族・親族に頼む」が 16.2%となっています。

【愛の手帳所持者】

「施設や病院などに依頼する」が 23.5%と最も多く、次いで「同居している他の家族・親族に頼む」が 17.6%、「別居している他の家族・親族に頼む」、「ホームヘルパーに依頼する」が 11.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

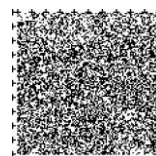
「ひとりでなんとかする」が 35.3%と最も多く、次いで「同居している他の家族・親族に頼む」、「施設や病院などに依頼する」が 17.6%となっています。

【自立支援医療受給者】

「同居している他の家族・親族に頼む」、「施設や病院などに依頼する」が 25.9%と最も多く、次いで「ひとりでなんとかする」が 18.5%となっています。

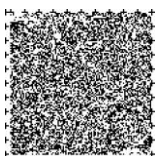
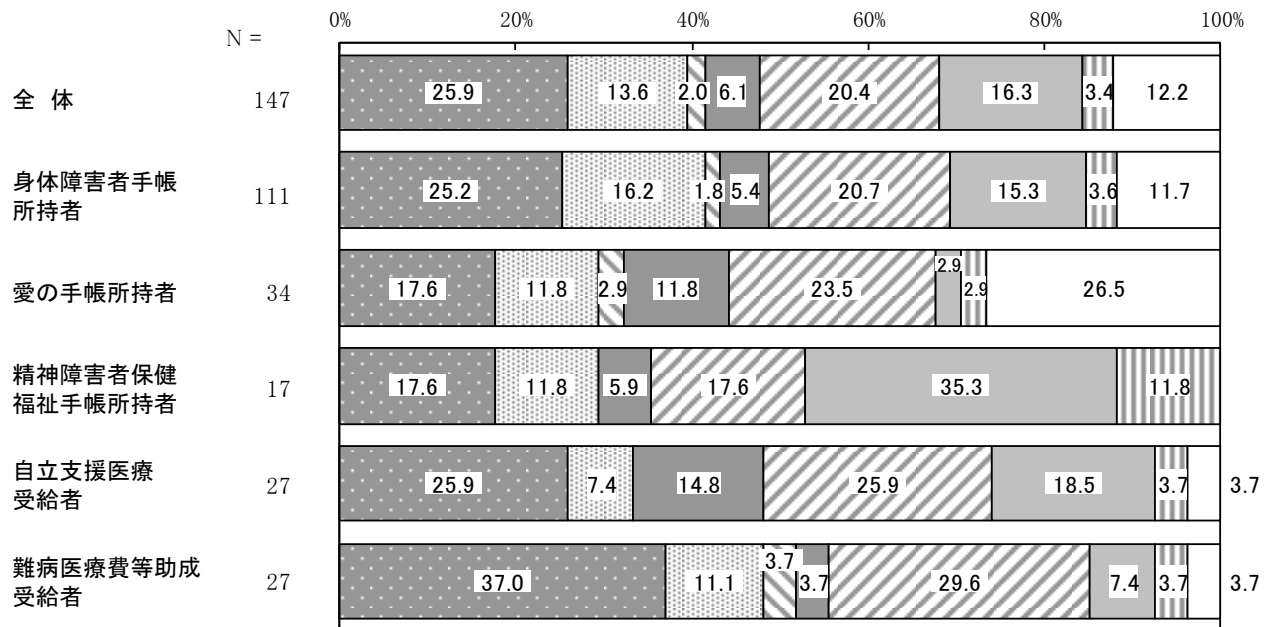
【難病医療費等助成受給者】

「同居している他の家族・親族に頼む」が 37.0%と最も多く、次いで「施設や病院などに依頼する」が 29.6%、「別居している他の家族・親族に頼む」が 11.1%となっています。



介助者が介助できないときの対応

- 同居している他の家族・親族に頼む
- 別居している他の家族・親族に頼む
- 近所の人や知人に頼む
- ホームヘルパーに依頼する
- 施設や病院などに依頼する
- ひとりでなんとかする
- その他
- 無回答



5 福祉サービスの利用について

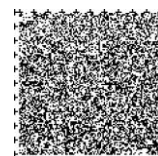
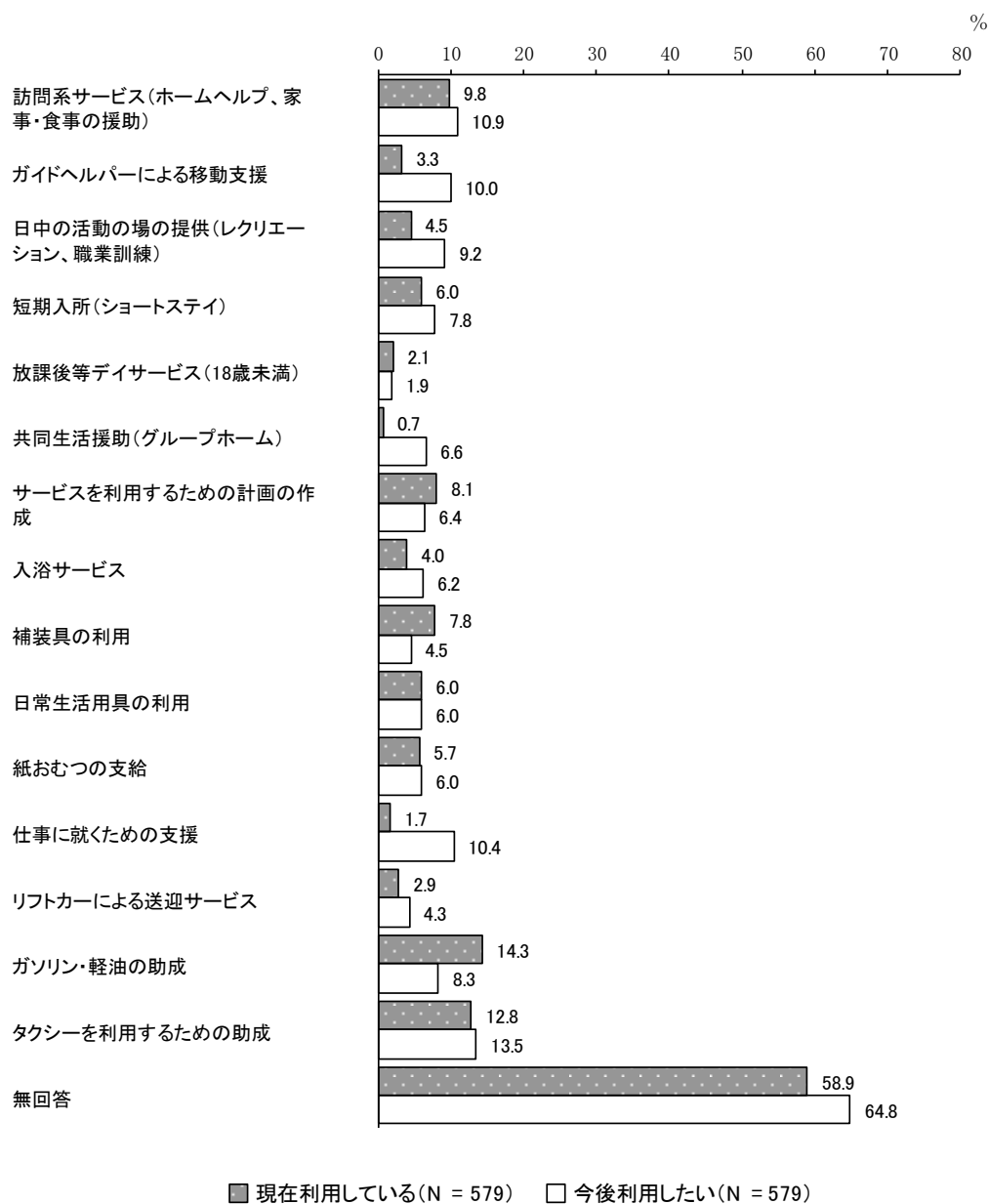
問 28 福祉サービスの利用についてうかがいます。「現在利用している」、「今後利用したい」の欄にそれぞれ○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

現在利用しているサービスは、「ガソリン・軽油の助成」が 14.3%と最も多く、次いで「タクシーを利用するための助成」が 12.8%となっています。

今後利用したいサービスは、「タクシーを利用するための助成」が 13.5%と最も多く、次いで「訪問系サービス（ホームヘルプ、家事・食事の援助）」が 10.9%、「仕事に就くための支援」が 10.4%となっています。

福祉サービスの利用状況と今後の利用意向（全体）

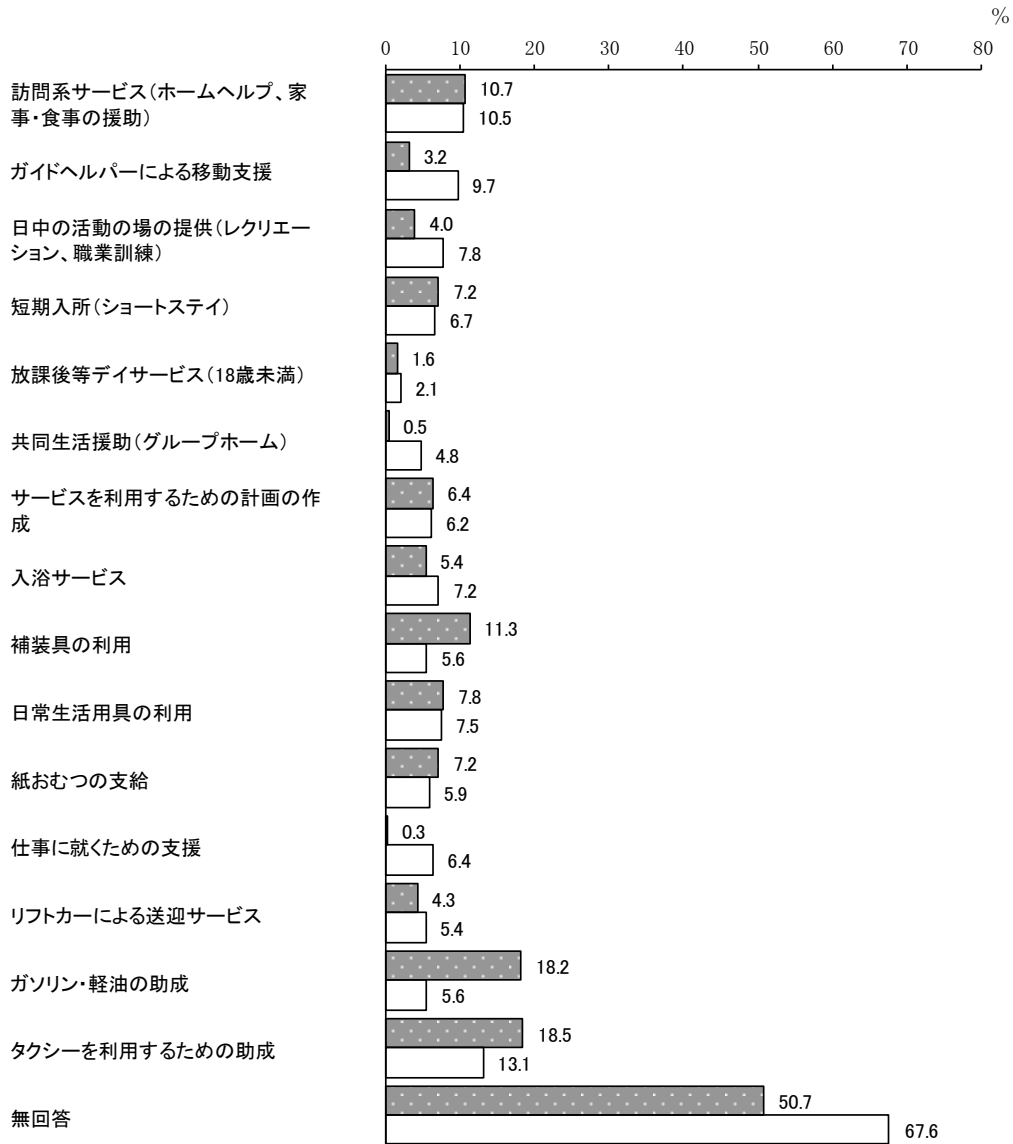


【身体障害者手帳所持者】

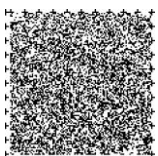
現在利用しているサービスは、「タクシーを利用するための助成」が18.5%と最も多く、次いで「ガソリン・軽油の助成」が18.2%、「補装具の利用」が11.3%となっています。

今後利用したいサービスは、「タクシーを利用するための助成」が13.1%と最も多く、次いで「訪問系サービス（ホームヘルプ、家事・食事の援助）」が10.5%となっています。

福祉サービスの利用状況と今後の利用意向（身体障害者手帳所持者）



■ 現在利用している(N = 373) □ 今後利用したい(N = 373)

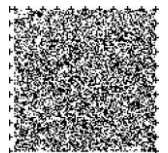
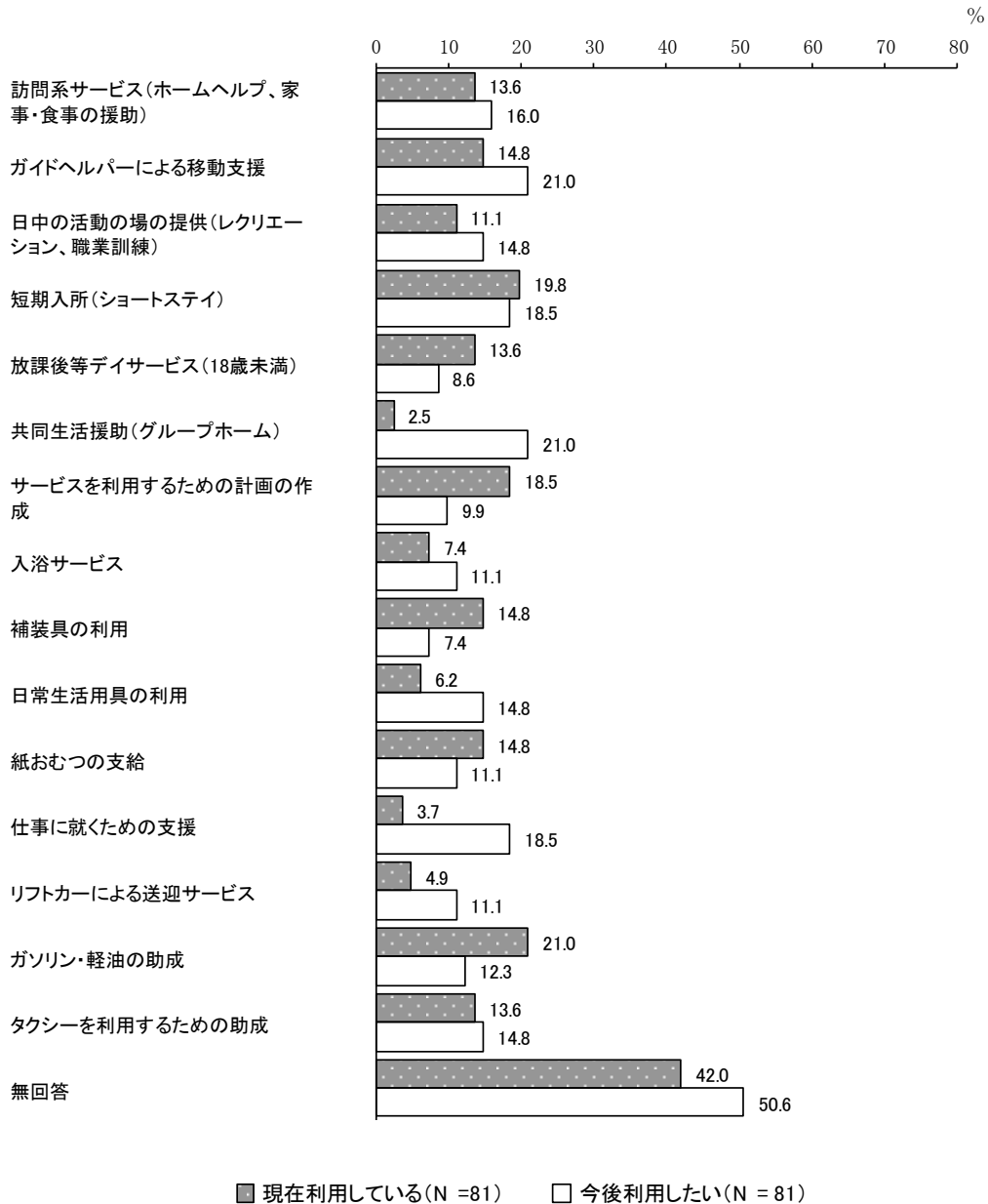


【愛の手帳所持者】

現在利用しているサービスは、「ガソリン・軽油の助成」が21.0%と最も多く、次いで「短期入所（ショートステイ）」が19.8%、「サービスを利用するための計画の作成」が18.5%となっています。

今後利用したいサービスは、「ガイドヘルパーによる移動支援」、「共同生活援助（グループホーム）」が21.0%と最も多く、次いで「短期入所（ショートステイ）」、「仕事に就くための支援」が18.5%となっています。

福祉サービスの利用状況と今後の利用意向（愛の手帳所持者）

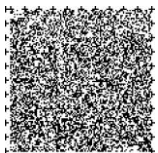
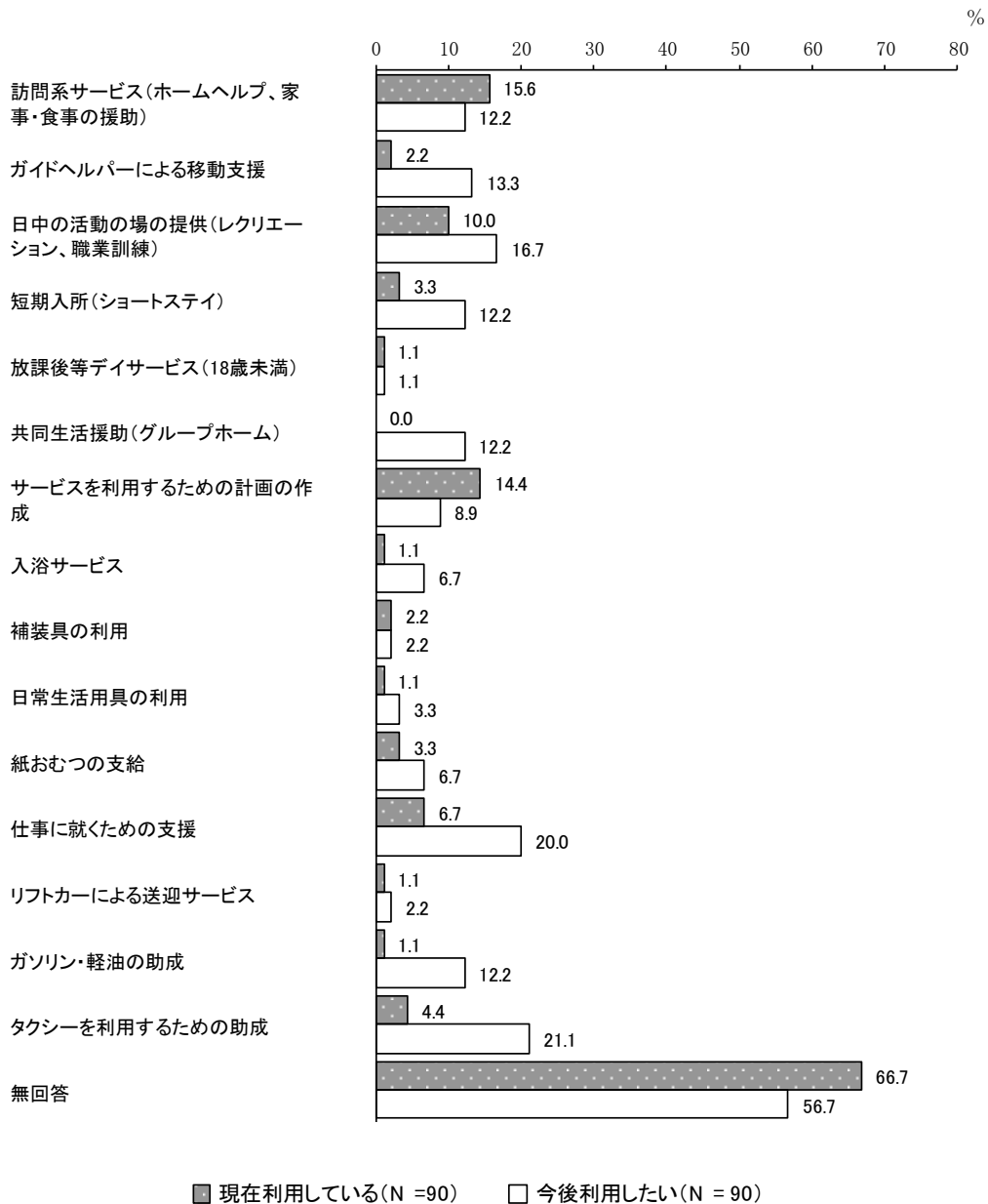


【精神障害者保健福祉手帳所持者】

現在利用しているサービスは、「訪問系サービス（ホームヘルプ、家事・食事の援助）」が15.6%と最も多く、次いで「サービスを利用するための計画の作成」が14.4%、「日中の活動の場の提供（レクリエーション、職業訓練）」が10.0%となっています。

今後利用したいサービスは、「タクシーを利用するための助成」が21.1%と最も多く、次いで「仕事に就くための支援」が20.0%、「日中の活動の場の提供（レクリエーション、職業訓練）」が16.7%となっています。

福祉サービスの利用状況と今後の利用意向（精神障害者保健福祉手帳所持者）

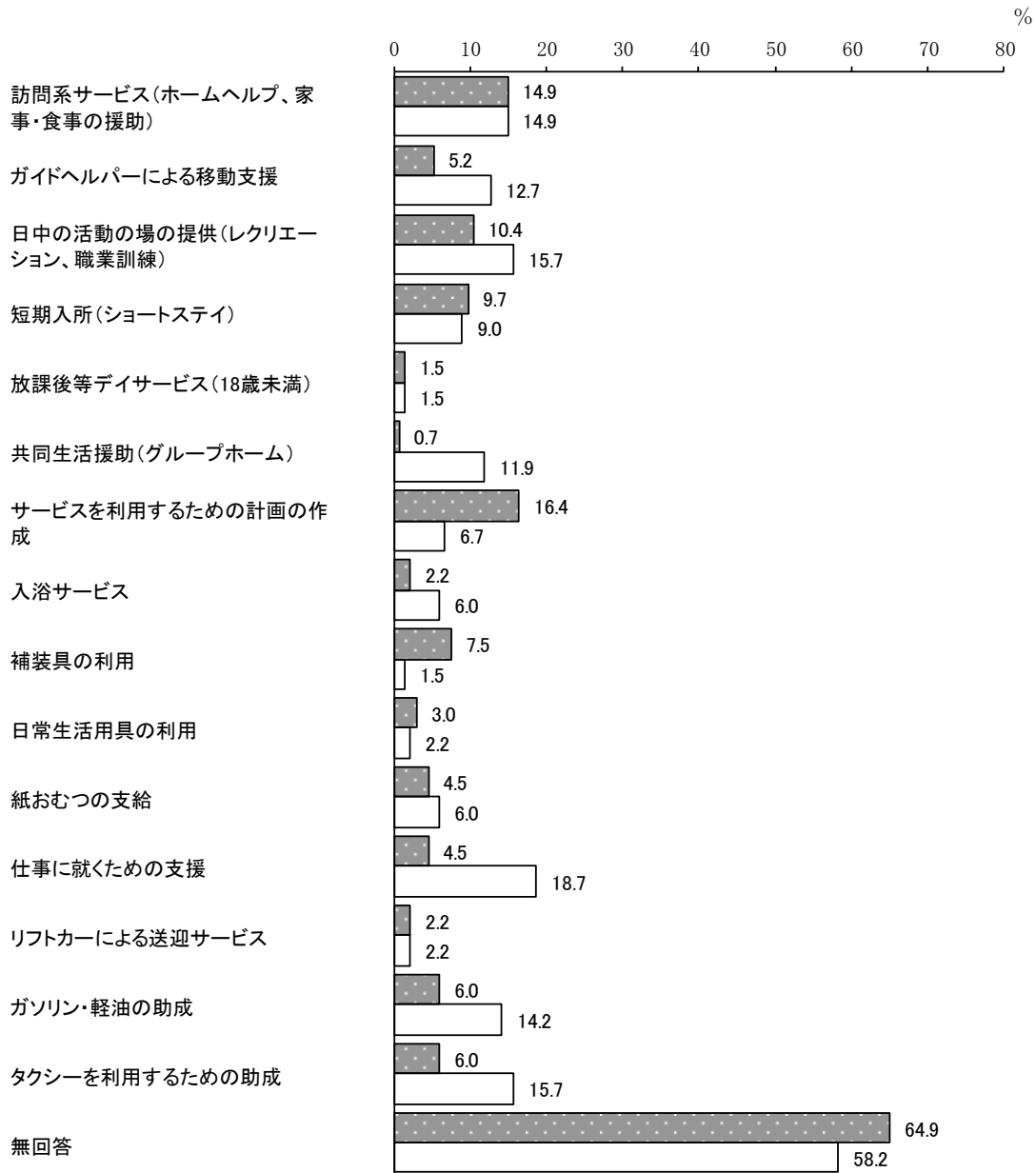


【自立支援医療受給者】

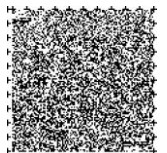
現在利用しているサービスは、「サービスを利用するための計画の作成」が16.4%と最も多く、次いで「訪問系サービス（ホームヘルプ、家事・食事の援助）」が14.9%、「日中の活動の場の提供（レクリエーション、職業訓練）」が10.4%となっています。

今後利用したいサービスは、「仕事に就くための支援」が18.7%と最も多く、次いで「日中の活動の場の提供（レクリエーション、職業訓練）」、「タクシーを利用するための助成」が15.7%となっています。

福祉サービスの利用状況と今後の利用意向（自立支援医療受給者）



■ 現在利用している(N = 134) □ 今後利用したい(N = 134)

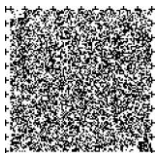
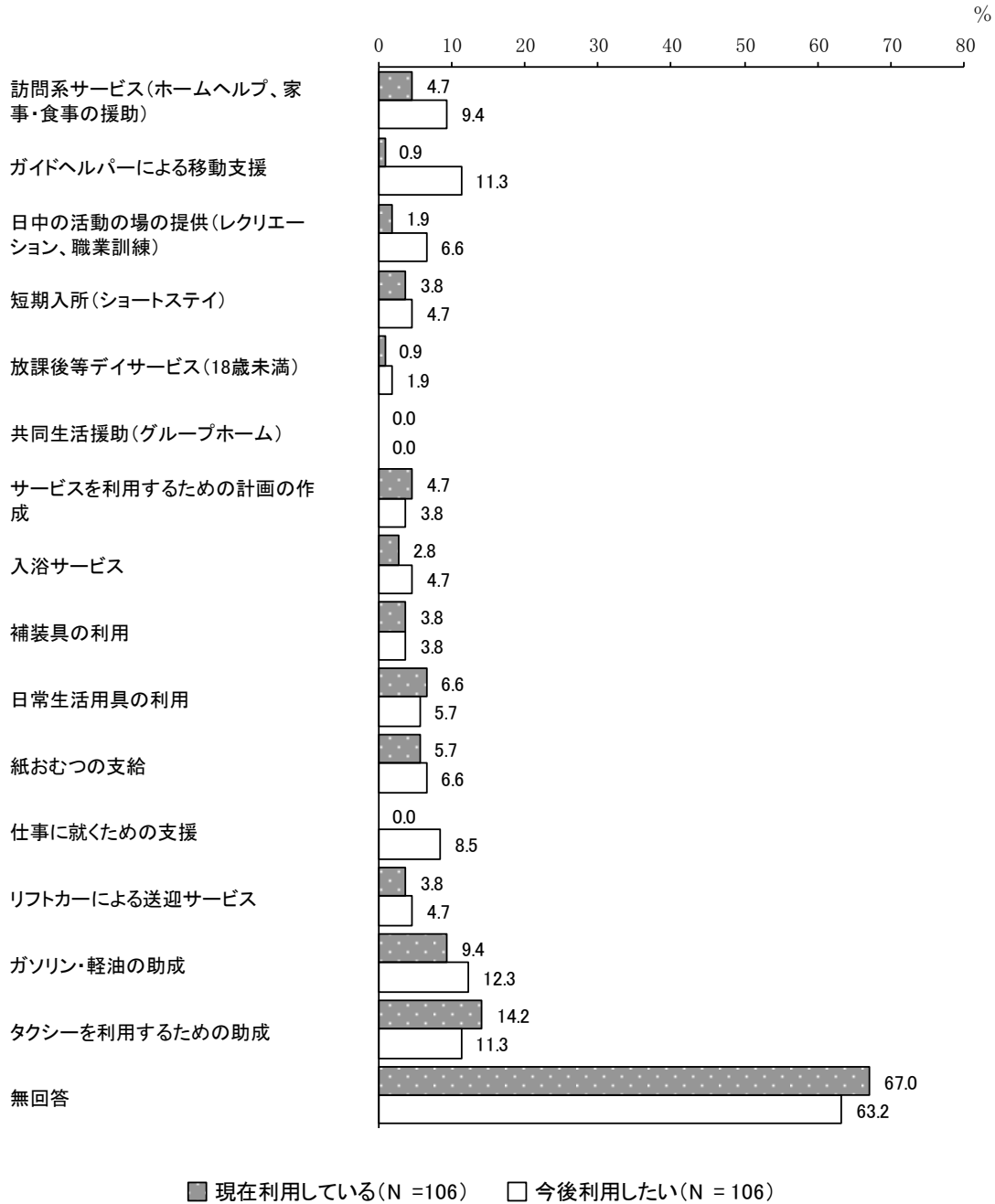


【難病医療費等助成受給者】

現在利用しているサービスは、「タクシーを利用するための助成」が14.2%と最も多くなっています。

今後利用したいサービスは、「ガソリン・軽油の助成」が12.3%と最も多く、次いで「ガイドヘルパーによる移動支援」、「タクシーを利用するための助成」が11.3%となっています。

福祉サービスの利用状況と今後の利用意向（難病医療費等助成受給者）



問 30 あなたは、地域の方が何かボランティア活動をしたいと思っている場合、どのような支援・交流があったらいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「趣味やスポーツ活動を一緒にする」が 20.4%と最も多く、次いで「普段から定期的に声かけなどをする（見守る）」が 19.7%、「外出時に付き添う」が 15.5%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「普段から定期的に声かけなどをする（見守る）」が 19.0%と最も多く、次いで「趣味やスポーツ活動を一緒にする」が 18.2%、「外出時に付き添う」が 15.5%となっています。

【愛の手帳所持者】

「外出時に付き添う」が 24.7%と最も多く、次いで「普段から定期的に声かけなどをする（見守る）」が 23.5%、「地域の行事やイベントと一緒に参加する」が 21.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

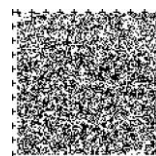
「相談相手になる」が 30.0%と最も多く、次いで「世間話をして一緒に過ごす」が 22.2%、「普段から定期的に声かけなどをする（見守る）」が 18.9 %となっています。

【自立支援医療受給者】

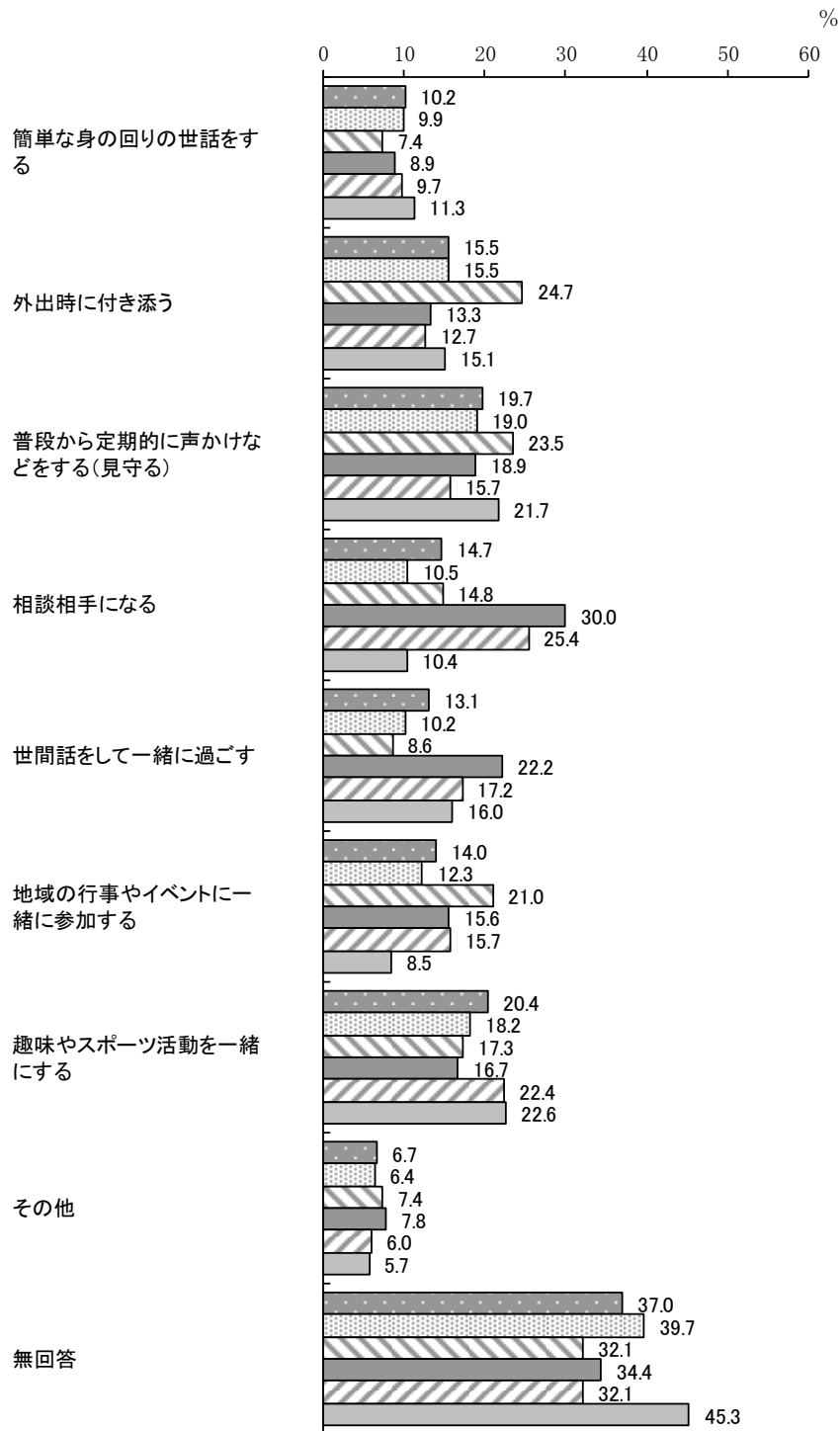
「相談相手になる」が 25.4%と最も多く、次いで「趣味やスポーツ活動を一緒にする」が 22.4%、「世間話をして一緒に過ごす」が 17.2%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

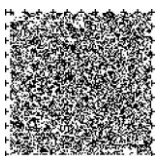
「趣味やスポーツ活動を一緒にする」が 22.6%と最も多く、次いで「普段から定期的に声かけなどをする（見守る）」が 21.7%、「世間話をして一緒に過ごす」が 16.0%となっています。



ボランティア活動するための支援・交流



- 全体 (N = 579)
- 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- 自立支援医療受給者 (N = 134)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



6 日中の過ごし方について

問 31 あなたは、平日の昼間は、主にどこで（何をして）過ごしていますか。
（1つに○）

【全体】

「主に自宅にいる（働いていない）」が 42.8%と最も多く、次いで「働いている（福祉的就労の場も含む）」が 25.9%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「主に自宅にいる（働いていない）」が 47.2%と最も多く、次いで「働いている（福祉的就労の場も含む）」が 19.6%となっています。

【愛の手帳所持者】

「働いている（福祉的就労の場も含む）」が 39.5%と最も多く、次いで「保育園・幼稚園・学校に通っている（盲・ろう・特別支援学校・障害児通園施設を含む）」が 22.2%、「生活訓練・日中一時支援・地域活動支援センターを利用している」が 13.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

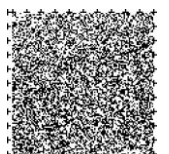
「主に自宅にいる（働いていない）」が 46.7%と最も多く、次いで「働いている（福祉的就労の場も含む）」が 32.2%となっています。

【自立支援医療受給者】

「主に自宅にいる（働いていない）」が 40.3%と最も多く、次いで「働いている（福祉的就労の場も含む）」が 35.1%となっています。

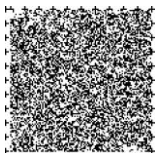
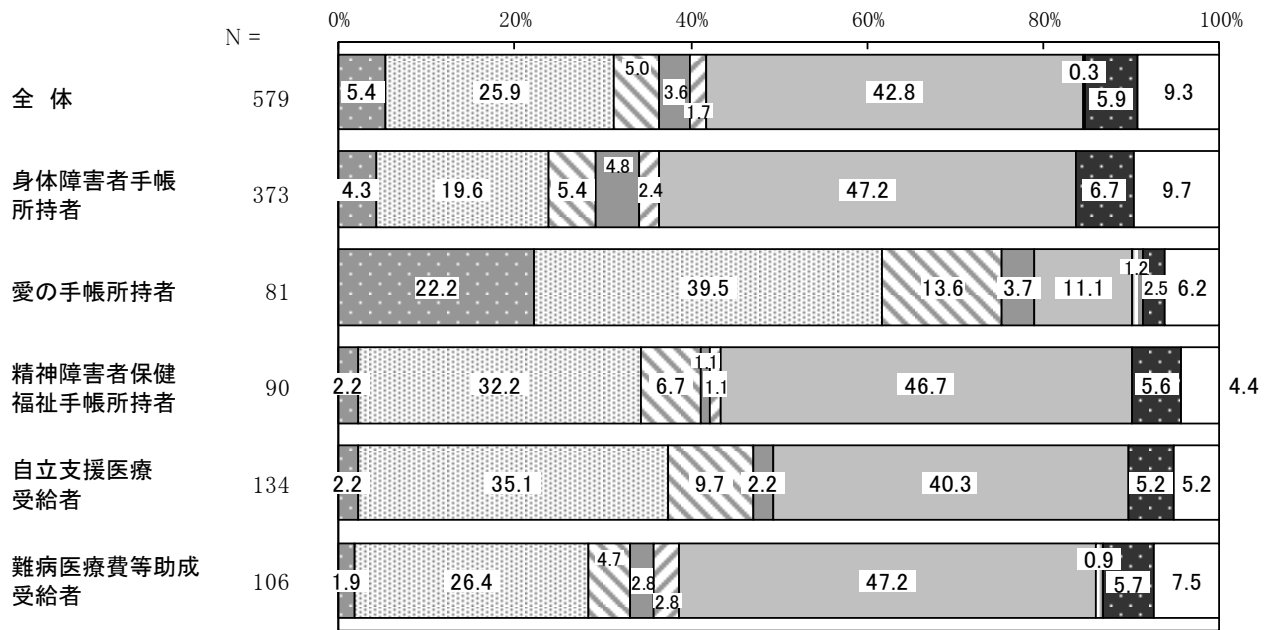
【難病医療費等助成受給者】

「主に自宅にいる（働いていない）」が 47.2%と最も多く、次いで「働いている（福祉的就労の場も含む）」が 26.4%となっています。



日中の過ごし方

- 保育園・幼稚園・学校に通っている(盲・ろう・特別支援学校・障害児通園施設を含む)
- ▨ 働いている(福祉的就労の場も含む)
- ▩ 生活訓練・日中一時支援・地域活動支援センターを利用している
- 施設に入所している
- ▨ 病院に入院している
- 主に自宅にいる(働いていない)
- ▨ 就学前年齢のため自宅にいる
- その他
- 無回答



問 31 で「1. 保育園・幼稚園・学校に通っている」と答えた方におうかがいします。

問 32 通園・通学先はどこですか。(主なもの2つまでに○)

【全体】

「特別支援学校」が 38.7%と最も多く、次いで「通常学級」が 29.0%、「特別支援学級」が 12.9% となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「通常学級」が 43.8%と最も多く、次いで「特別支援学校」が 31.3%となっています。

【愛の手帳所持者】

「特別支援学校」が 61.1%と最も多く、次いで「特別支援学級」が 22.2%、「通常学級」が 11.1% となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

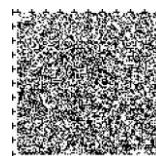
「職業訓練校」が 1 件となっています。

【自立支援医療受給者】

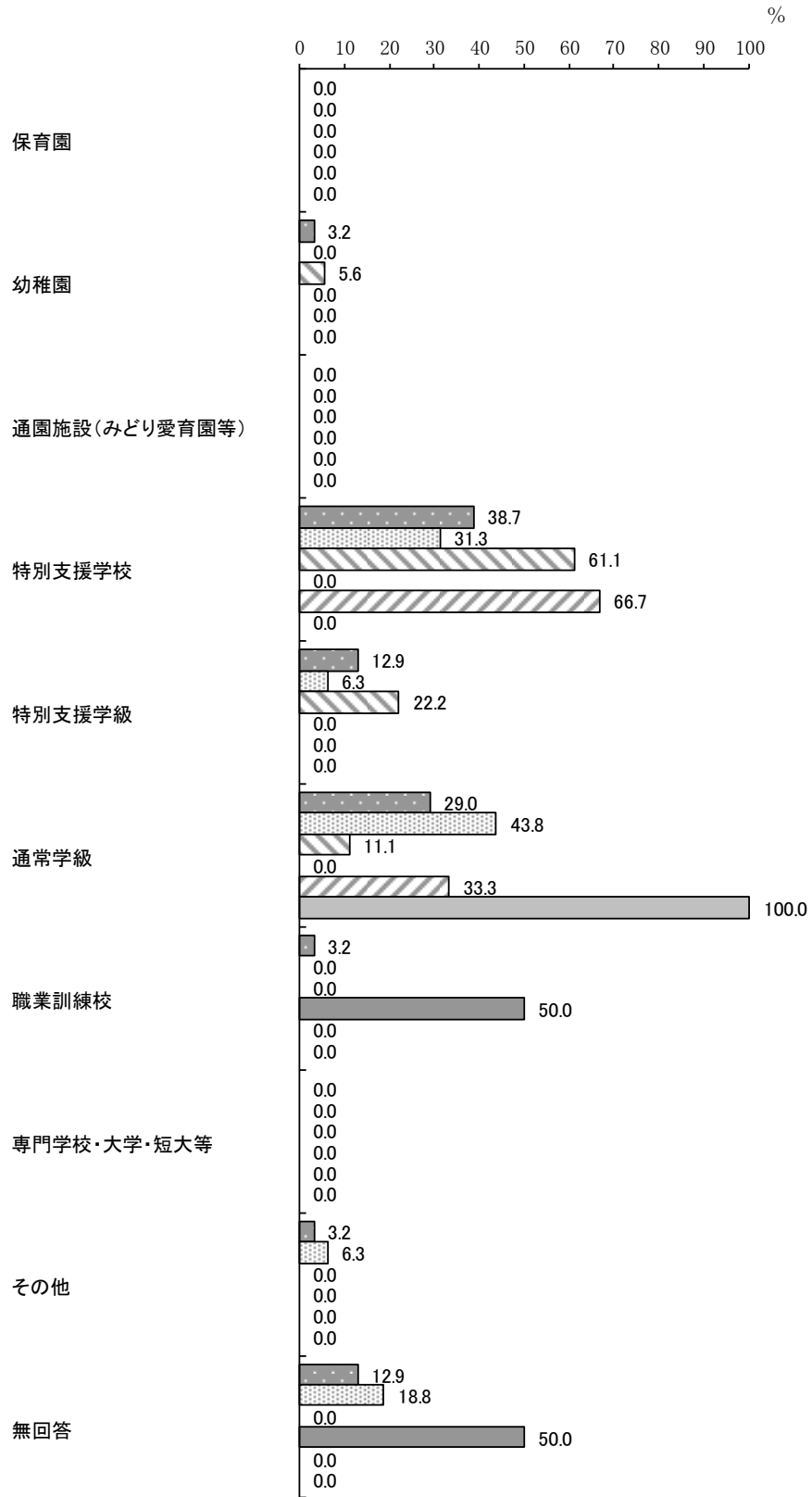
「特別支援学校」が 2 件、「通常学級」が 1 件となっています。

【難病医療費等助成受給者】

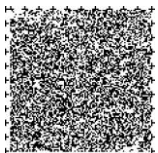
「通常学級」が 2 件となっています。



通園・通学先



- 全体 (N = 31)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 16)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 18)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 2)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 3)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 2)



問 33 将来、学校教育を修了後の希望を教えてください。（ご本人がまだわからない場合は保護者の方がお答えください。）（1つに○）

【全体】

「就職したい」が38.7%と最も多く、次いで「短大・大学に進学したい」、「障害者施設に通所したい」が16.1%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「短大・大学に進学したい」、「就職したい」が25.0%と最も多く、次いで「障害者施設に通所したい」が18.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「就職したい」が55.6%と最も多く、次いで「障害者施設に通所したい」が27.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

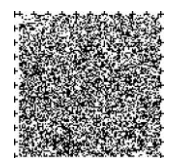
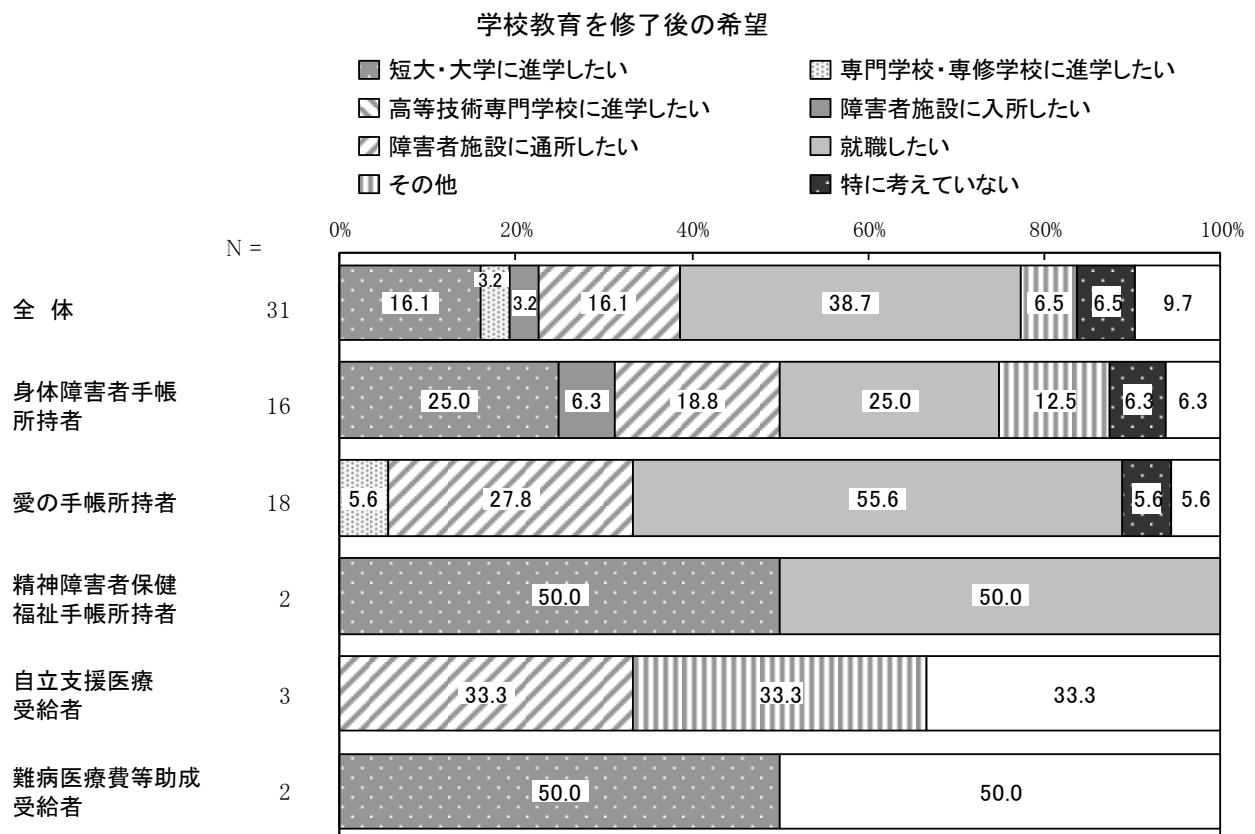
「短大・大学に進学したい」、「就職したい」が1件となっています。

【自立支援医療受給者】

「障害者施設に通所したい」が1件となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「短大・大学に進学したい」が1件となっています。



問 31 で「2. 働いている（福祉的就労の場も含む）」と答えた方におうかがいします。

問 34 あなたは、どのような働き方をしていますか。（1つに○）

【全体】

「正社員等」が 30.7%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 29.3%、「就労移行・就労継続・授産施設など」が 14.0%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「正社員等」が 27.4%と最も多く、次いで「自営業」が 24.7%、「パート・アルバイト」が 20.5%となっています。

【愛の手帳所持者】

「パート・アルバイト」が 43.8%と最も多く、次いで「就労移行・就労継続・授産施設など」が 31.3%、「正社員等」が 15.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

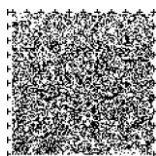
「パート・アルバイト」が 34.5%と最も多く、次いで「就労移行・就労継続・授産施設など」が 27.6%、「正社員等」が 20.7%となっています。

【自立支援医療受給者】

「パート・アルバイト」が 31.9%と最も多く、次いで「正社員等」が 27.7%、「就労移行・就労継続・授産施設など」が 25.5%となっています。

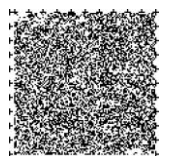
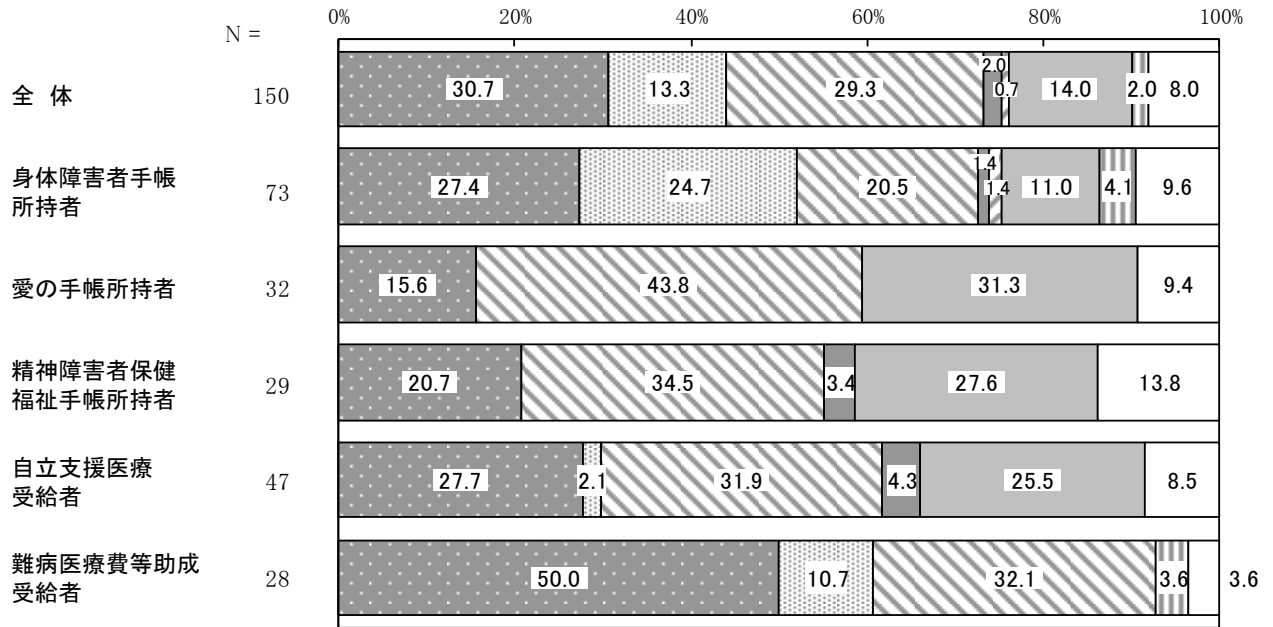
【難病医療費等助成受給者】

「正社員等」が 50.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 32.1%、「自営業」が 10.7%となっています。



現在の働き方

- 正社員等
- パート・アルバイト
- 内職
- その他
- 自営業
- 家業(自営業)の手伝い
- 就労移行・就労継続・授産施設など
- 無回答



問 31 で「2. 働いている（福祉的就労の場も含む）」と答えた方におうかがいします。

問 35 あなたは、現在の仕事をどうやって見つけましたか。（1つに○）

【全体】

「自分で探した」が 32.7%と最も多く、次いで「障害者職業・生活支援センターでの就労相談」が 11.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「自分で探した」が 24.7%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「障害者職業・生活支援センターでの就労相談」が 28.1%と最も多く、次いで「学校の紹介」が 21.9%、「就労移行・就労継続・授産施設からの紹介」が 12.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

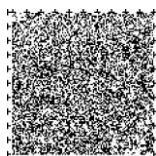
「障害者職業・生活支援センターでの就労相談」が 27.6%と最も多く、次いで「自分で探した」が 20.7%となっています。

【自立支援医療受給者】

「自分で探した」が 29.8%と最も多く、次いで「障害者職業・生活支援センターでの就労相談」が 21.3%となっています。

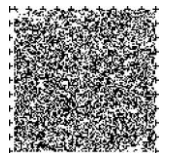
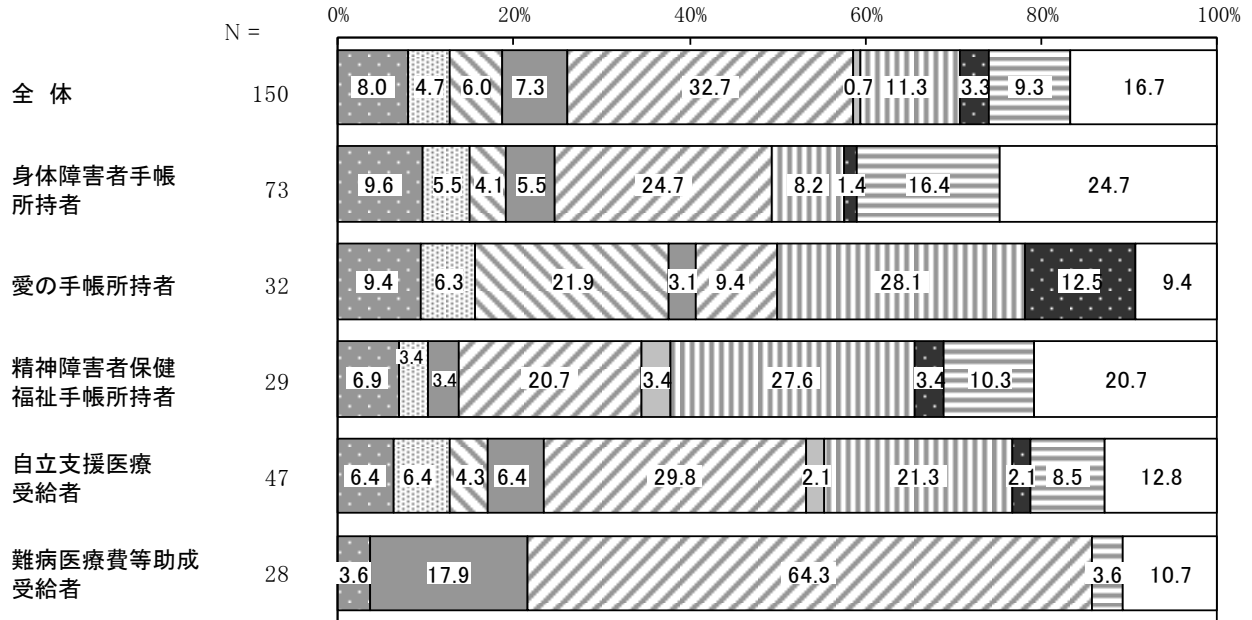
【難病医療費等助成受給者】

「自分で探した」が 64.3%と最も多く、次いで「知り合いの紹介」が 17.9%となっています。



就業のきっかけ

- ハローワーク(公共職業安定所)
- 家族・親族の紹介
- 学校の紹介
- 知り合いの紹介
- 自分で探した
- 職業訓練校の紹介
- 障害者職業・生活支援センターでの就労相談
- 就労移行・就労継続・授産施設からの紹介
- その他
- 無回答



問 36 仕事をする上で困ったり、つらいことは主にどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「収入が少ない」が 34.7%と最も多く、次いで「職場の人間関係」が 18.7%、「体調のコントロールが難しい」が 17.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「収入が少ない」が 31.5%と最も多く、次いで「職場の人間関係」、「体調のコントロールが難しい」が 13.7%となっています。

【愛の手帳所持者】

「収入が少ない」が 40.6%と最も多く、次いで「コミュニケーションができない」が 37.5%、「職場の人間関係」が 28.1%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

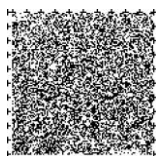
「収入が少ない」が 51.7%と最も多く、次いで「職場の人間関係」が 27.6%、「職場の中の環境が整っていない」が 17.2%となっています。

【自立支援医療受給者】

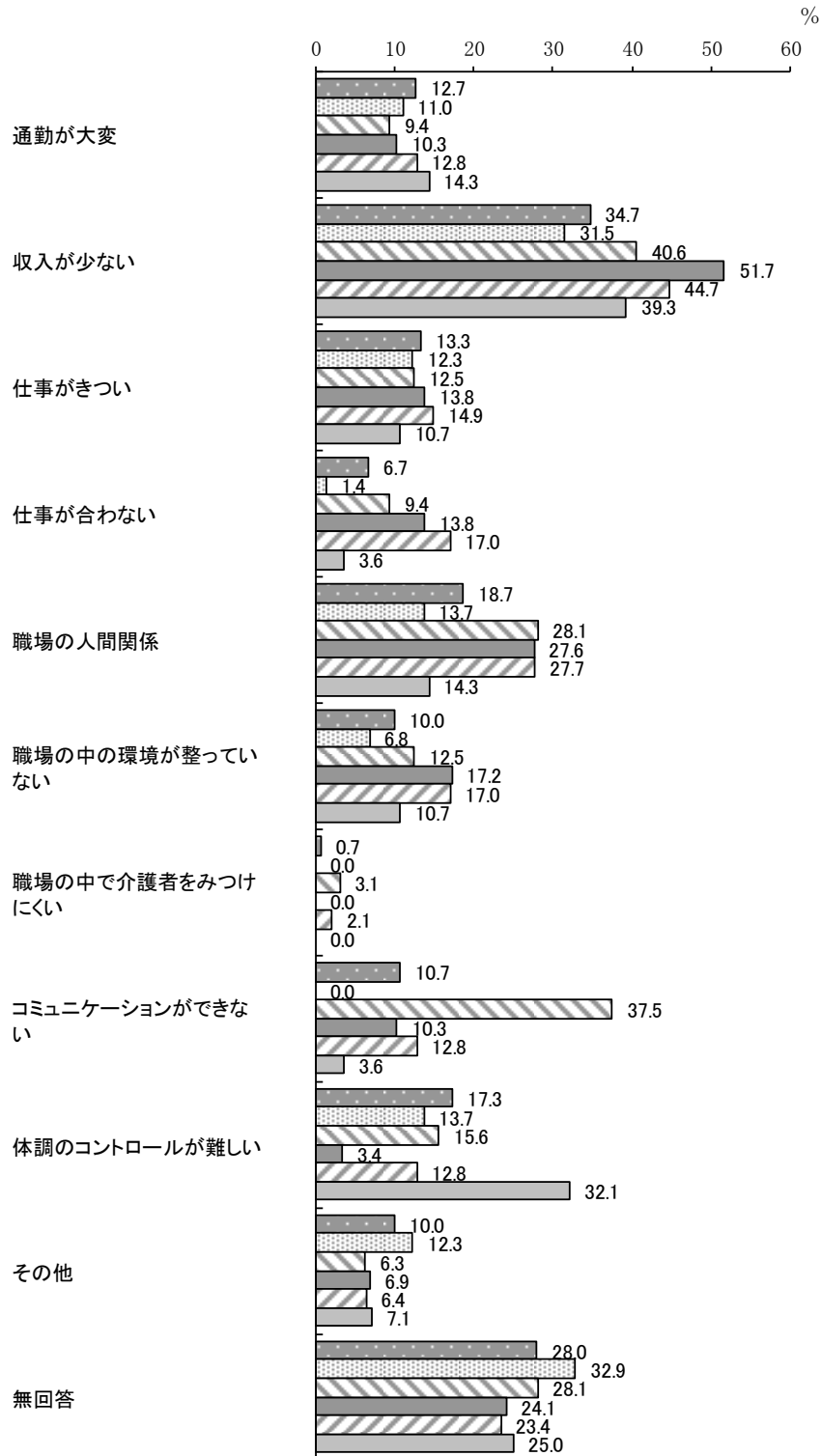
「収入が少ない」が 44.7%と最も多く、次いで「職場の人間関係」が 27.7%、「仕事が合わない」、「職場の中の環境が整っていない」が 17.0%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

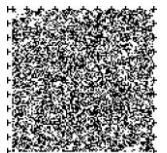
「収入が少ない」が 39.3%と最も多く、次いで「体調のコントロールが難しい」が 32.1%、「通勤が大変」、「職場の人間関係」が 14.3%となっています。



仕事をする上で困っていること等



- 全体 (N = 150)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 73)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 32)
- ▩ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 29)
- ▦ 自立支援医療受給者 (N = 47)
- ▤ 難病医療費等助成受給者 (N = 28)



問 37 学校等での生活について、どのようなことが必要と思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「保育士や教師が障害への理解を深め、子どもの能力や障害の状態にあった指導を行う」が 12.1%と最も多く、次いで「障害の有無に関わらず学べる環境整備」が 11.4%、「特に希望することはない」が 10.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「保育士や教師が障害への理解を深め、子どもの能力や障害の状態にあった指導を行う」が 8.6%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「保育士や教師が障害への理解を深め、子どもの能力や障害の状態にあった指導を行う」が 29.6%と最も多く、次いで「学校等での介助体制や障害に配慮した施設の整備」、「放課後に子どもを預かってくれる場所の整備」が 18.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

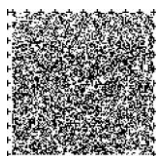
「障害の有無に関わらず学べる環境整備」が 16.7%と最も多く、次いで「保育士や教師が障害への理解を深め、子どもの能力や障害の状態にあった指導を行う」が 12.2%、「特に希望することはない」が 11.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

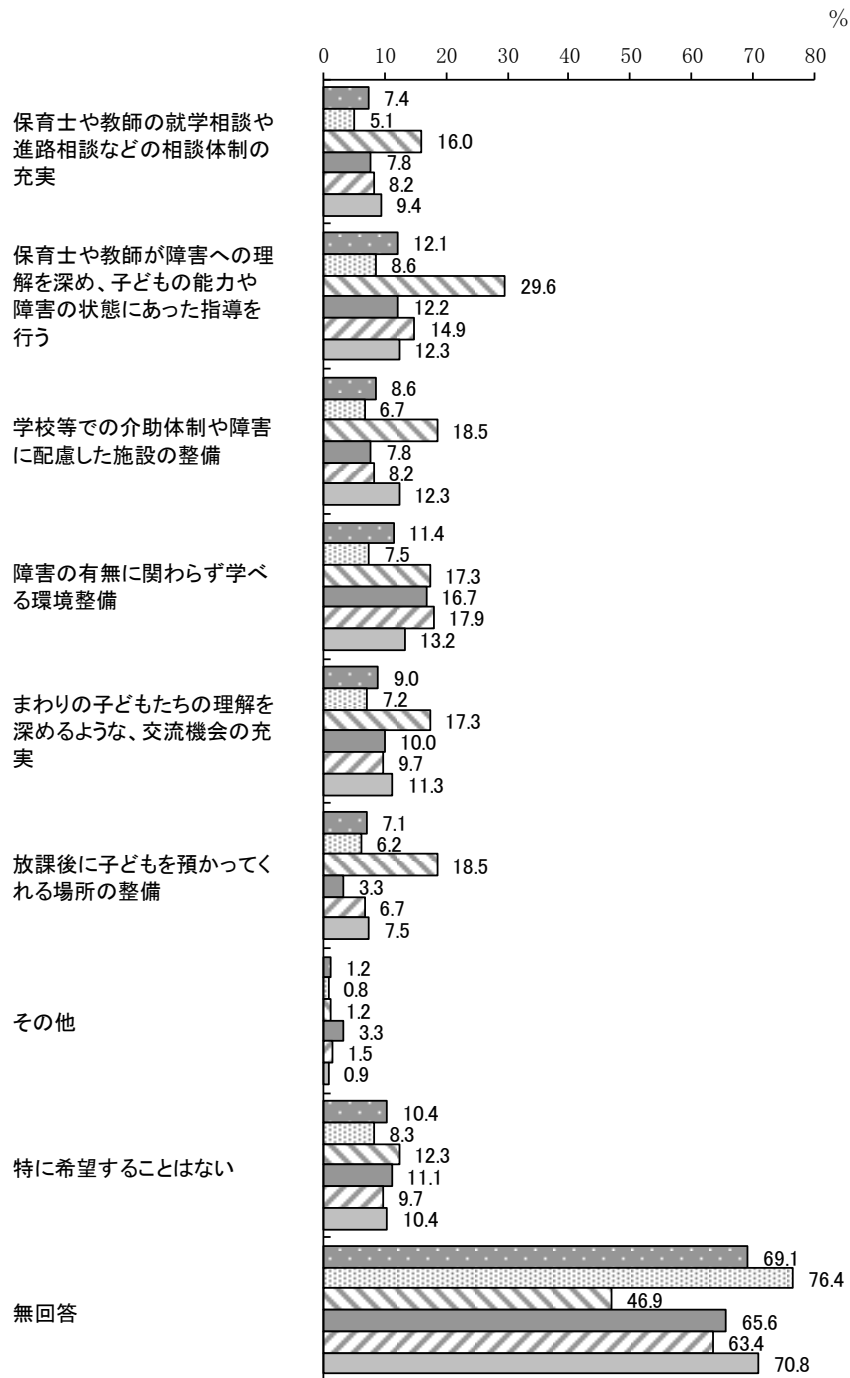
「障害の有無に関わらず学べる環境整備」が 17.9%と最も多く、次いで「保育士や教師が障害への理解を深め、子どもの能力や障害の状態にあった指導を行う」が 14.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

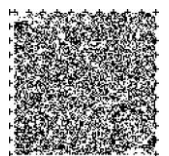
「障害の有無に関わらず学べる環境整備」が 13.2%と最も多く、次いで「保育士や教師が障害への理解を深め、子どもの能力や障害の状態にあった指導を行う」、「学校等での介助体制や障害に配慮した施設の整備」が 12.3%となっています。



学校等での生活に必要なこと



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▧ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 38 学校教育修了後の進路について、どのような対策が必要と思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「障害があっても問題なく過ごせる環境整備」が 14.3%と最も多く、次いで「就職先での差別や偏見をなくす対策」が 12.8%、「就職した職場に定着できるよう継続して支援をしてくれる仕組み」が 11.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「障害があっても問題なく過ごせる環境整備」が 11.5%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「就職した職場に定着できるよう継続して支援をしてくれる仕組み」が 27.2%と最も多く、次いで「障害があっても問題なく過ごせる環境整備」が 25.9%、「就職先での差別や偏見をなくす対策」が 19.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

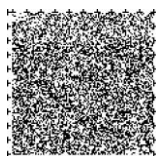
「就職先での差別や偏見をなくす対策」が 21.1%と最も多く、次いで「障害があっても問題なく過ごせる環境整備」が 18.9%、「就職した職場に定着できるよう継続して支援をしてくれる仕組み」が 17.8%となっています。

【自立支援医療受給者】

「障害があっても問題なく過ごせる環境整備」が 21.6%と最も多く、次いで「就職先での差別や偏見をなくす対策」が 17.9%、「就職した職場に定着できるよう継続して支援をしてくれる仕組み」が 15.7%となっています。

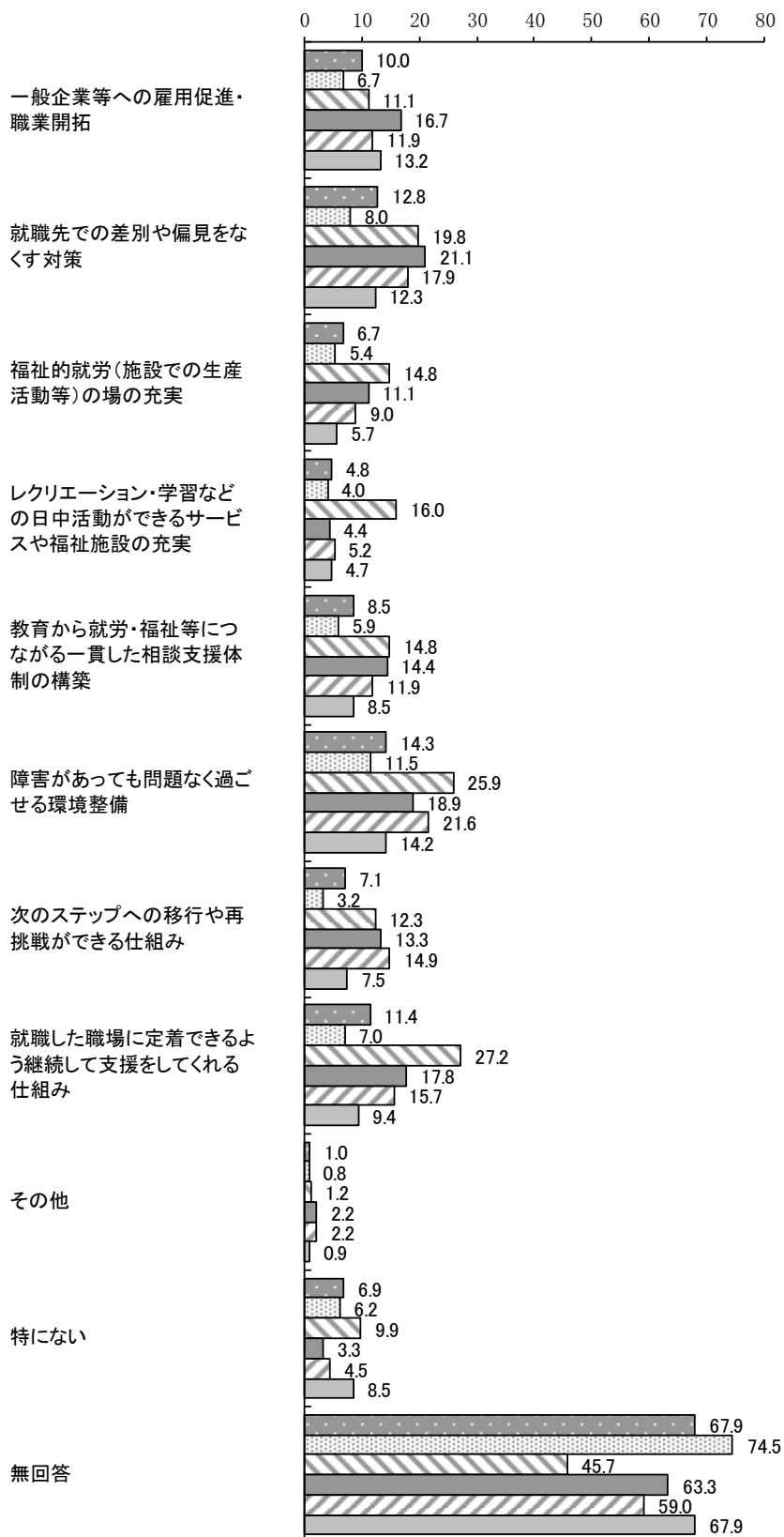
【難病医療費等助成受給者】

「障害があっても問題なく過ごせる環境整備」が 14.2%と最も多く、次いで「一般企業等への雇用促進・職業開拓」が 13.2%、「就職先での差別や偏見をなくす対策」が 12.3%となっています。

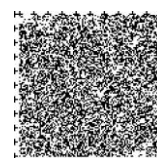


学校教育修了後の進路で必要なこと

%



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▧ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 39 障害者の就業を促進するために、どのようなことが必要と思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「従業員の理解」が 37.7%と最も多く、次いで「経営者の理解」が 37.5%、「職業あっせん窓口の充実」が 17.6%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「経営者の理解」が 32.4%と最も多く、次いで「従業員の理解」が 30.3%、「福祉的就労の場の増設」が 16.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「従業員の理解」が 55.6%と最も多く、次いで「経営者の理解」が 45.7%、「福祉的就労の場の増設」が 30.9%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

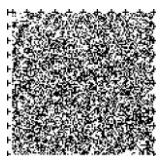
「経営者の理解」が 50.0%と最も多く、次いで「従業員の理解」が 48.9%、「職業相談窓口の充実」が 26.7%となっています。

【自立支援医療受給者】

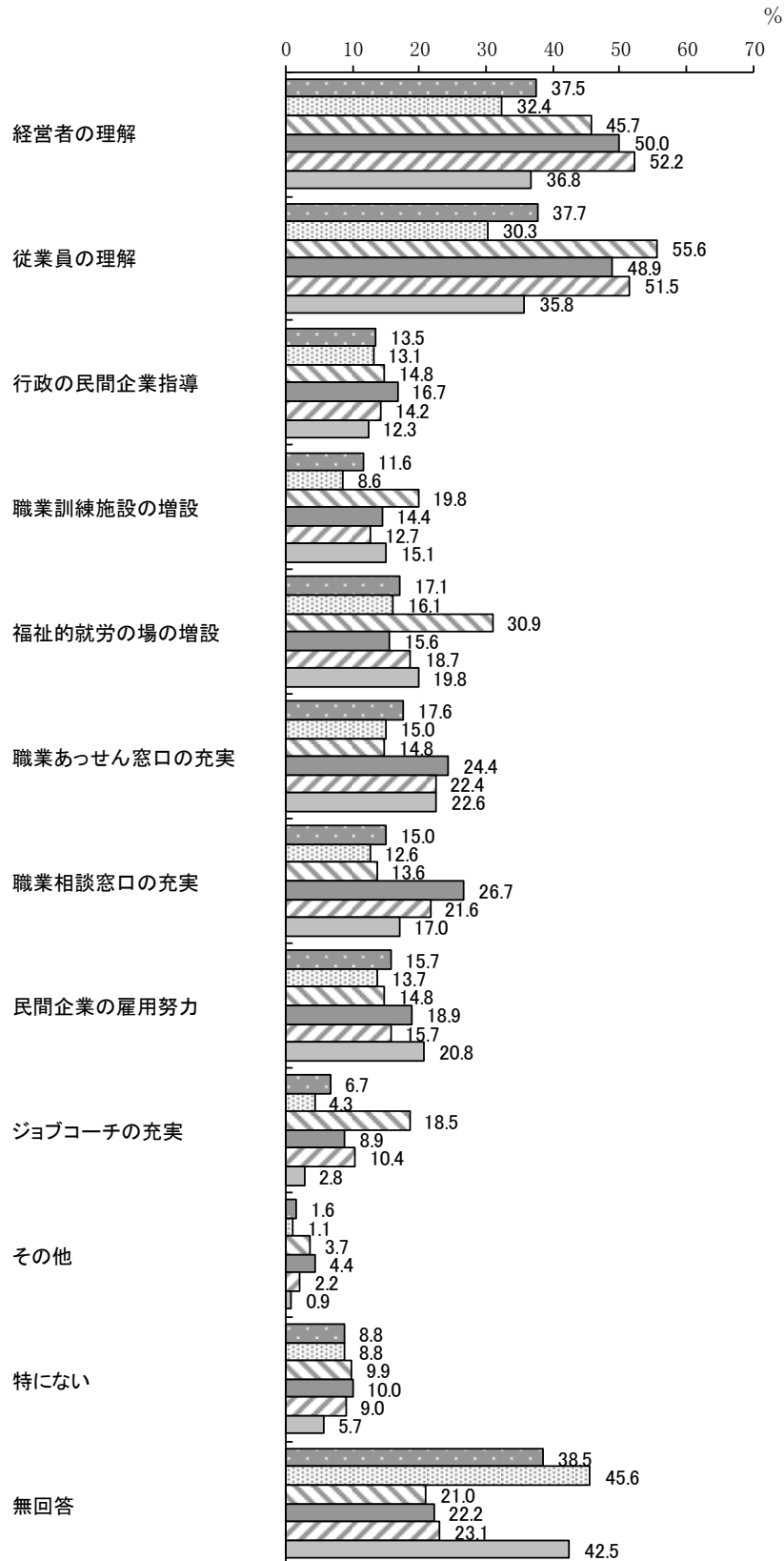
「経営者の理解」が 52.2%と最も多く、次いで「従業員の理解」が 51.5%、「職業あっせん窓口の充実」が 22.4%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

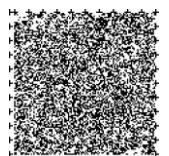
「経営者の理解」が 36.8%と最も多く、次いで「従業員の理解」が 35.8%、「職業あっせん窓口の充実」が 22.6%となっています。



就業促進に向けて必要なこと



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▧ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 40 あなたは、今後（おおよそ5年後）何をして暮らしたいですか。（1つに○）

【全体】

「会社などで働きたい」が15.2%と最も多く、次いで「自宅でできる仕事をしたい」が11.6%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「自宅でできる仕事をしたい」が11.0%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「就労移行・就労継続支援施設で働きたい」が16.0%と最も多く、次いで「会社などで働きたい」が14.8%、「生活訓練・日中一時支援・地域活動支援センターを利用したい」が11.1%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

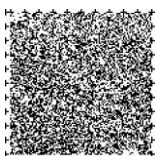
「会社などで働きたい」が25.6%と最も多く、次いで「働きたくない」が12.2%、「就労移行・就労継続支援施設で働きたい」、「自宅でできる仕事をしたい」が11.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

「会社などで働きたい」が26.1%と最も多く、次いで「自宅でできる仕事をしたい」が13.4%、「就労移行・就労継続支援施設で働きたい」が10.4%となっています。

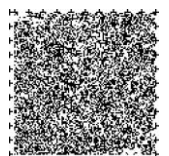
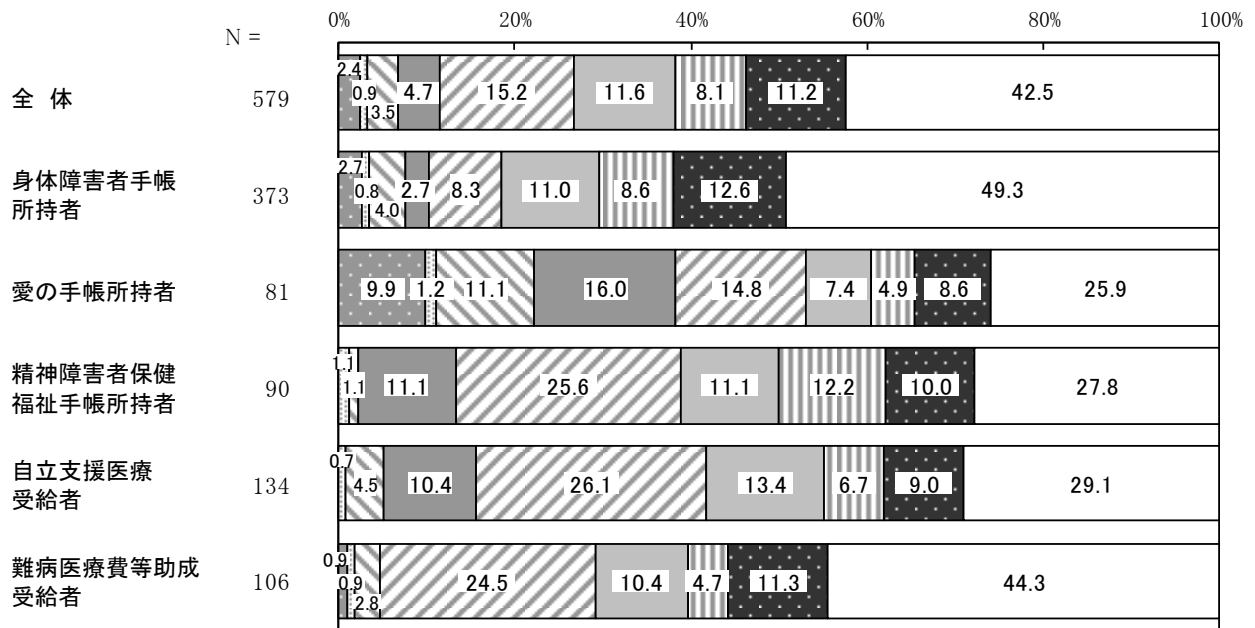
【難病医療費等助成受給者】

「会社などで働きたい」が24.5%と最も多く、次いで「自宅でできる仕事をしたい」が10.4%となっています。



今後（おおよそ5年後）の暮らしについて

- 進学したい
- ▨ 専門学校や職業訓練校などに通いたい
- ▩ 生活訓練・日中一時支援・地域活動支援センターを利用したい
- 就労移行・就労継続支援施設で働きたい
- ▨ 会社などで働きたい
- 自宅でできる仕事をしたい
- ▩ 働きたくない
- その他
- 無回答



問 41 あなたは、将来（おおよそ5年後）どこで暮らしたいですか。現在お子さんの方は、おとなになったときの希望をお答えください（1つに○）

【全体】

「家族と一緒に暮らしたい」が45.3%と最も多く、次いで「ひとりで暮らしたい」が11.7%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「家族と一緒に暮らしたい」が41.8%と最も多く、次いで「わからない」が11.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

「家族と一緒に暮らしたい」が54.3%と最も多くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「家族と一緒に暮らしたい」が42.2%と最も多く、次いで「ひとりで暮らしたい」が33.3%となっています。

【自立支援医療受給者】

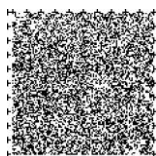
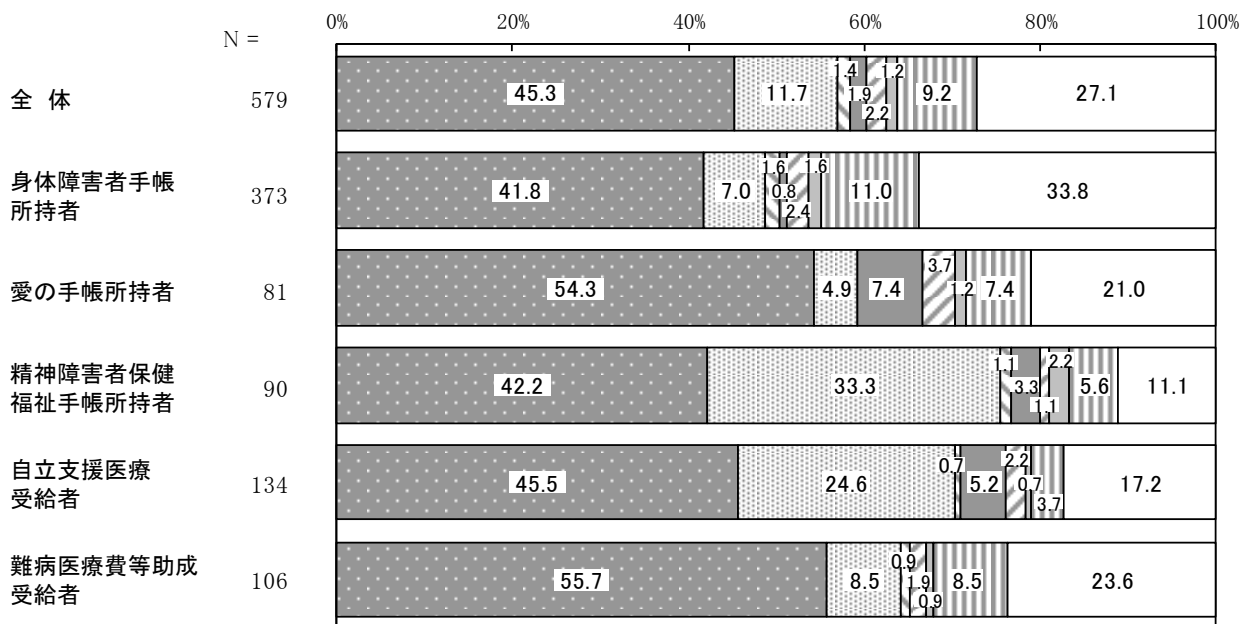
「家族と一緒に暮らしたい」が45.5%と最も多く、次いで「ひとりで暮らしたい」が24.6%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「家族と一緒に暮らしたい」が55.7%と最も多くなっています。

今後（おおよそ5年後）望む居住場所

- 家族と一緒に暮らしたい
- 友人や仲間と一緒に暮らしたい
- 入所施設で暮らしたい
- わからない
- ひとりで暮らしたい
- グループホームなどで暮らしたい
- その他
- 無回答



7 外出や活動などについて

問 42 あなたの外出する回数は、およそどのくらいですか。職場や学校への通勤・通学、病院への通院も回数に数えてください。(1つに○)

【全体】

「ほぼ毎日」が 38.9%と最も多く、次いで「週 3 ～5 回」が 26.4%、「週 1 ～2 回」が 13.5% となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「ほぼ毎日」が 33.5%と最も多く、次いで「週 3 ～5 回」が 28.4%、「週 1 ～2 回」が 13.9% となっています。

【愛の手帳所持者】

「ほぼ毎日」が 48.1%と最も多く、次いで「週 3 ～5 回」が 29.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

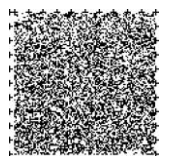
「ほぼ毎日」が 38.9%と最も多く、次いで「週 3 ～5 回」が 23.3%、「週 1 ～2 回」が 20.0% となっています。

【自立支援医療受給者】

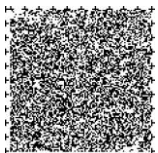
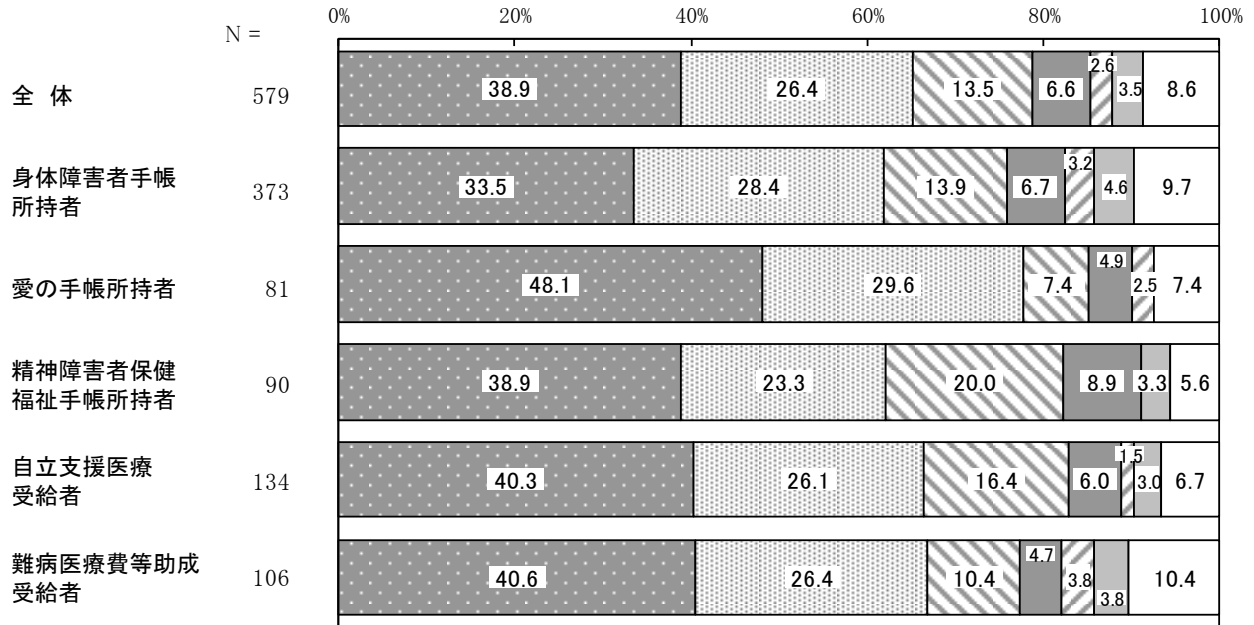
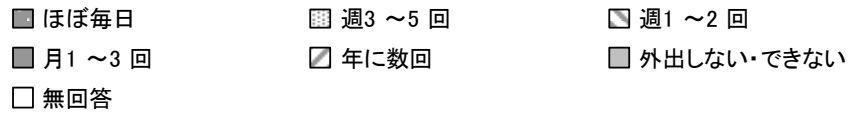
「ほぼ毎日」が 40.3%と最も多く、次いで「週 3 ～5 回」が 26.1%、「週 1 ～2 回」が 16.4% となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「ほぼ毎日」が 40.6%と最も多く、次いで「週 3 ～5 回」が 26.4%、「週 1 ～2 回」が 10.4% となっています。



外出の頻度



問 42 で「1」～「5」と答えた方におうかがいします。

問 43 あなたが外出するとき、利用することのある交通手段はどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「徒歩」が 47.7%と最も多く、次いで「バス」が 39.9%、「鉄道・モノレール」が 29.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「徒歩」が 39.4%と最も多く、次いで「バス」が 34.1%、「自家用車（自ら運転）」が 29.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「徒歩」が 48.0%と最も多く、次いで「バス」が 45.3%、「鉄道・モノレール」、「自家用車（乗せてもらう）」が 40.0%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

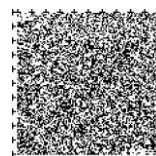
「徒歩」、「バス」が 58.5%と最も多く、次いで「鉄道・モノレール」が 48.8%となっています。

【自立支援医療受給者】

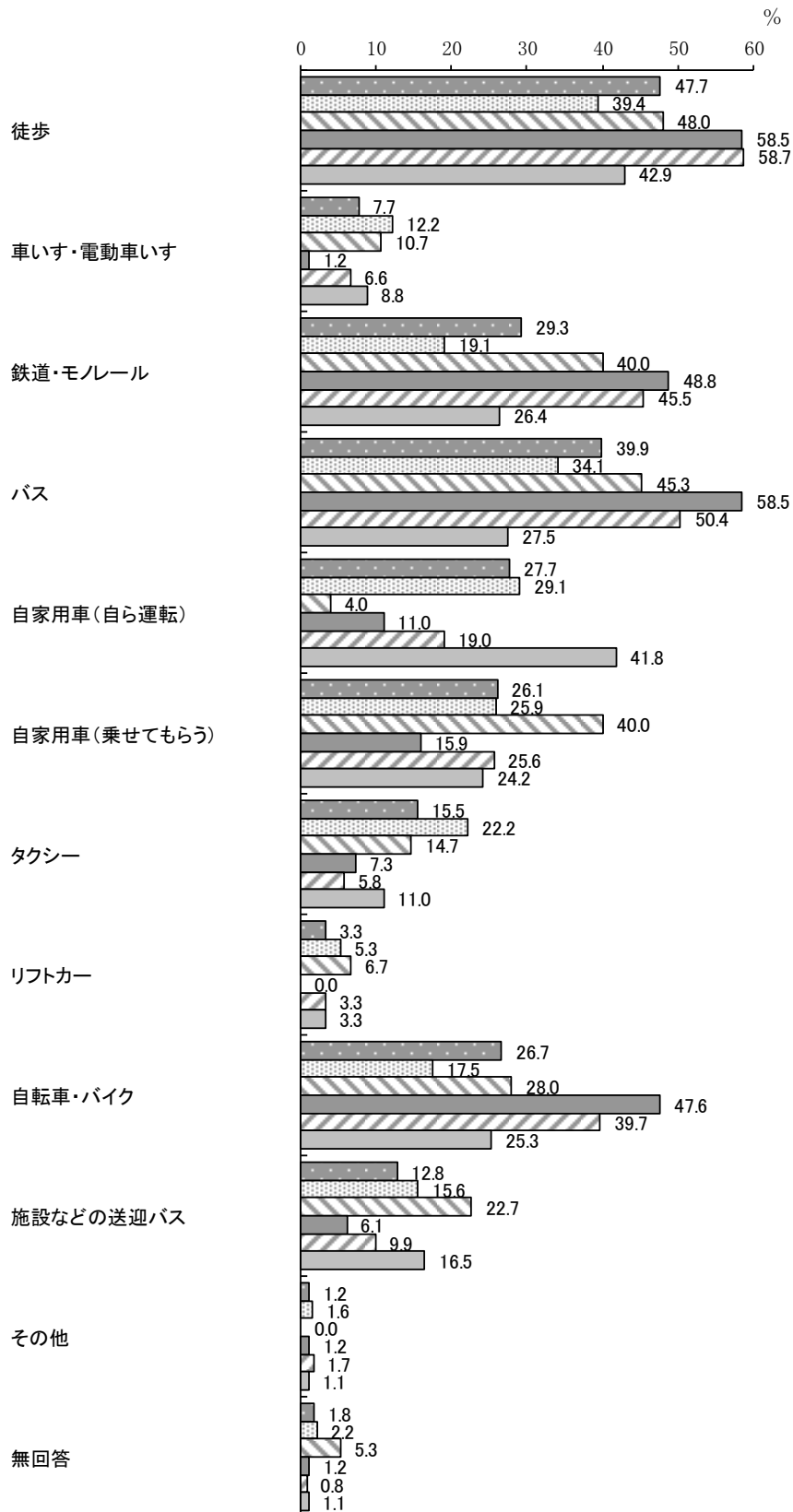
「徒歩」が 58.7%と最も多く、次いで「バス」が 50.4%、「鉄道・モノレール」が 45.5%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

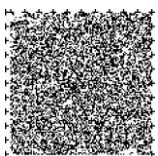
「徒歩」が 42.9%と最も多く、次いで「自家用車（自ら運転）」が 41.8%、「バス」が 27.5%となっています。



利用する交通手段



- 全体 (N = 509)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 320)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 75)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 82)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 121)
- ▧ 難病医療費等助成受給者 (N = 91)



問 44 外出する時に、不便に感じることや困っていることはどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「特に困ることはない」が 31.8%と最も多く、次いで「道路や建物・駅に階段や段差が多い」が 21.2%、「障害者用トイレが少ない」が 11.6%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「道路や建物・駅に階段や段差が多い」が 27.3%と最も多く、次いで「特に困ることはない」が 23.9%、「障害者用トイレが少ない」が 16.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「特に困ることはない」が 23.5%と最も多く、次いで「自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることがむずかしい」が 22.2%、「道路や建物・駅に階段や段差が多い」が 18.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

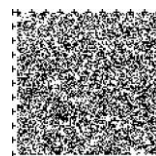
「特に困ることはない」が 37.8%と最も多く、次いで「外出に費用がかかりすぎる」が 16.7%となっています。

【自立支援医療受給者】

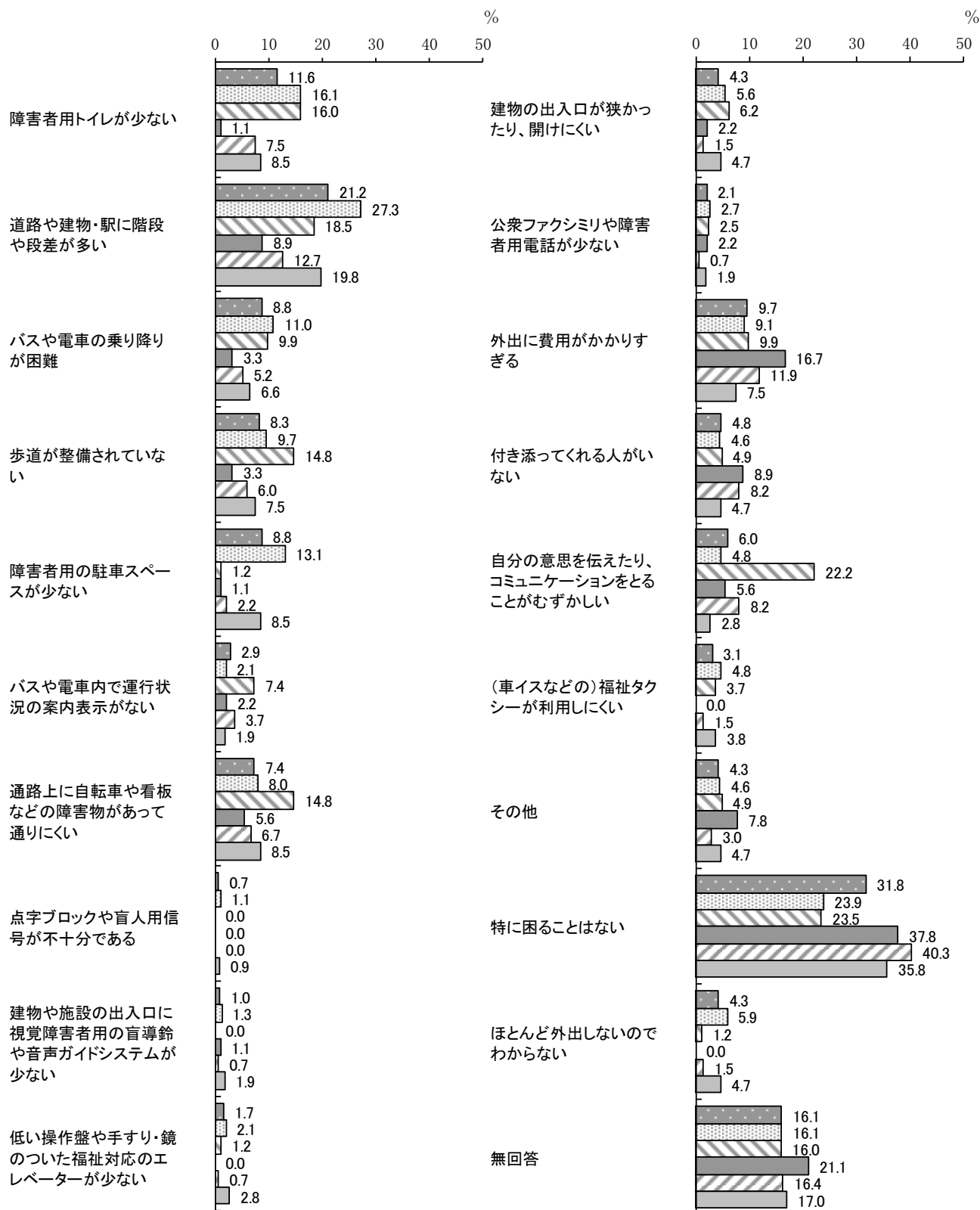
「特に困ることはない」が 40.3%と最も多く、次いで「道路や建物・駅に階段や段差が多い」が 12.7%、「外出に費用がかかりすぎる」が 11.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

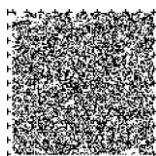
「特に困ることはない」が 35.8%と最も多く、次いで「道路や建物・駅に階段や段差が多い」が 19.8%となっています。



外出するときに困ること



- 全体 (N = 579)
- 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- 自立支援医療受給者 (N = 134)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 45 あなたが、趣味や学習、スポーツなど余暇活動をするときに困ること、または活動をおこなっていない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「特にない」が 27.8%と最も多く、次いで「経済的余裕がない」が 17.4%、「一緒に参加する友人、仲間がいない」が 13.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「特にない」が 27.3%と最も多く、次いで「経済的余裕がない」が 13.4%、「活動のための情報が少ない」が 11.3%となっています。

【愛の手帳所持者】

「特にない」が 24.7%と最も多く、次いで「障害のない大勢の人たちの中に入っていきの気が引ける」が 22.2%、「障害者が参加できる講座・イベント等が少ない」、「一緒に参加する友人、仲間がいない」が 19.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

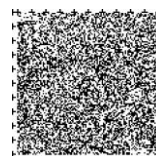
「経済的余裕がない」が 31.1%と最も多く、次いで「障害のない大勢の人たちの中に入っていきの気が引ける」、「一緒に参加する友人、仲間がいない」、「特にない」が 22.2%となっています。

【自立支援医療受給者】

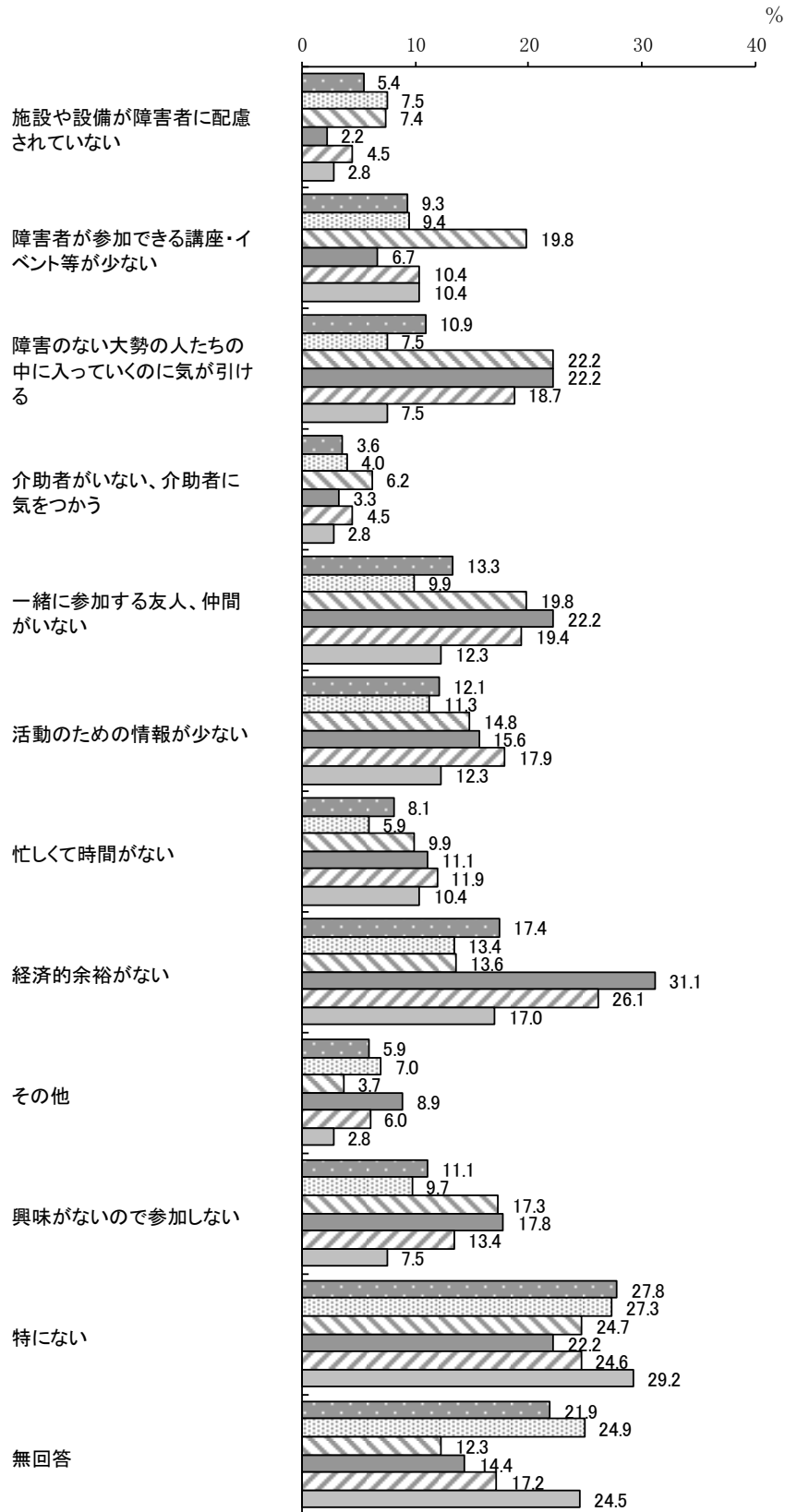
「経済的余裕がない」が 26.1%と最も多く、次いで「特にない」が 24.6%、「一緒に参加する友人、仲間がいない」が 19.4%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

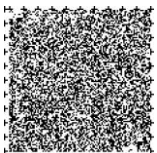
「特にない」が 29.2%と最も多く、次いで「経済的余裕がない」が 17.0%、「一緒に参加する友人、仲間がいない」、「活動のための情報が少ない」が 12.3%となっています。



趣味などの活動で困ること



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▧ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)

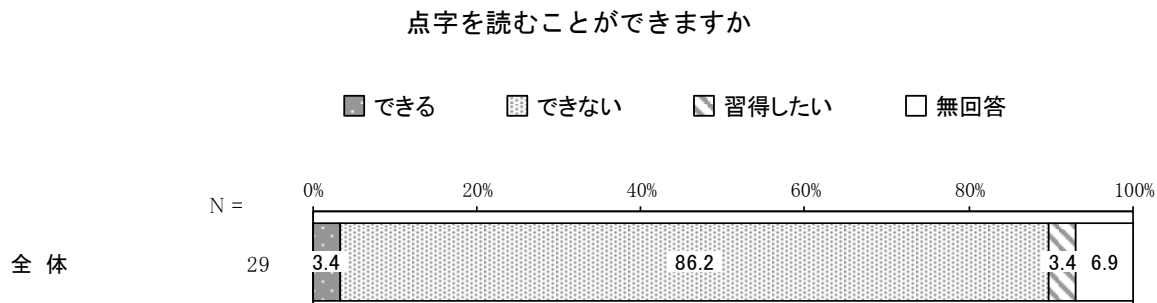


8 コミュニケーションについて

視覚障害の方におうかがいします。

問 46 あなたは、点字を読むことができますか。(1つに○)

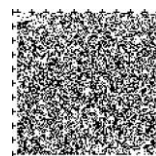
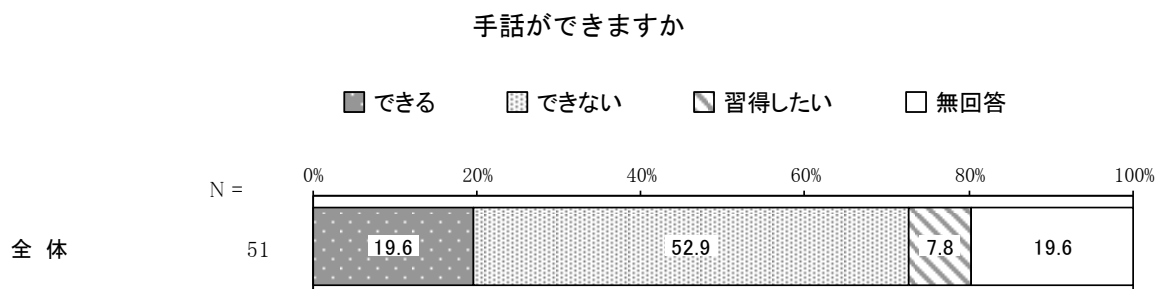
「できない」が86.2%と最も多く、次いで「できる」「習得したい」が3.4%となっています。



聴覚または音声・言語・そしゃく機能障害の方におうかがいします。

問 47 あなたは、手話ができますか。(1つに○)

「できない」が52.9%と最も多く、次いで「できる」が19.6%、「習得したい」が7.8%となっています。

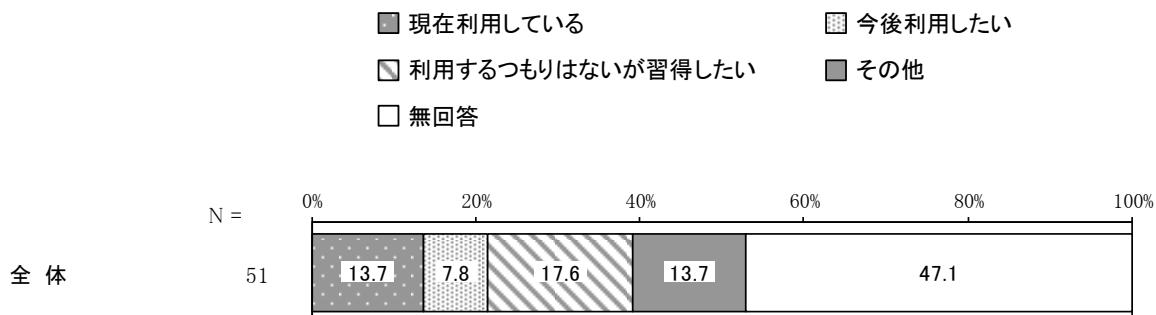


聴覚または音声・言語・そしゃく機能障害の方におうかがいします。

問 48 あなたは、手話通訳サービスの利用についてどのようにお考えですか。
(1つに○)

「利用するつもりはないが習得したい」が17.6%と最も多く、次いで「現在利用している」が13.7%、「今後利用したい」が13.7%となっています。

手話通訳サービスの利用

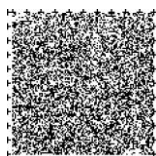
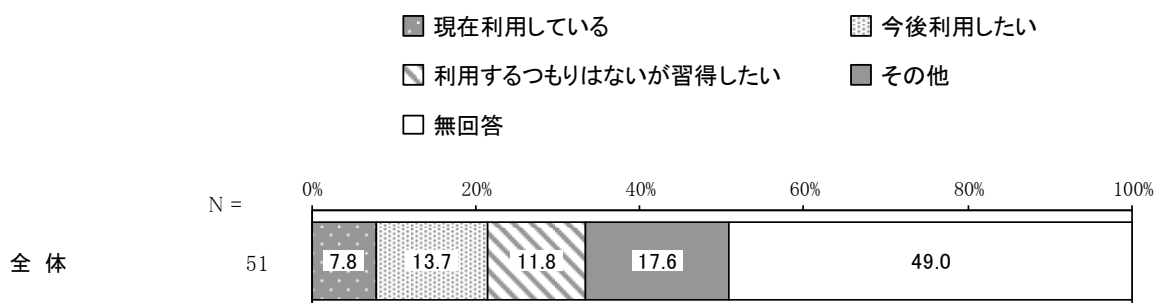


聴覚または音声・言語・そしゃく機能障害の方におうかがいします。

問 49 あなたは、要約筆記サービスの利用についてどのようにお考えですか。
(1つに○)

「その他」を除き、「今後利用したい」が13.7%と最も多く、次いで「利用するつもりはないが習得したい」が11.8%、「現在利用している」が7.8%となっています。

要約筆記サービスの利用



9 コミュニティ（地域）について

問 50 あなたは、近所や地域の人との程度のつきあい方をしていますか。
(1つに○)

【全体】

「ほとんどつきあっていない」が28.8%と最も多く、次いで「自分からあいさつする」が25.6%、「相手が自分を理解してくれる人とはつきあっている」が13.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「ほとんどつきあっていない」が25.7%と最も多く、次いで「自分からあいさつする」が24.1%、「親しくつきあっている」が15.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

「ほとんどつきあっていない」が32.1%と最も多く、次いで「相手が自分を理解してくれる人とはつきあっている」が23.5%、「自分からあいさつする」が22.2%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

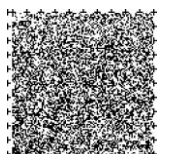
「ほとんどつきあっていない」が35.6%と最も多く、次いで「自分からあいさつする」が31.1%、「相手が自分を理解してくれる人とはつきあっている」が13.3%となっています。

【自立支援医療受給者】

「ほとんどつきあっていない」が37.3%と最も多く、次いで「自分からあいさつする」が29.9%、「相手が自分を理解してくれる人とはつきあっている」が11.2%となっています。

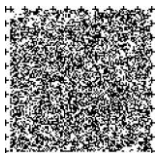
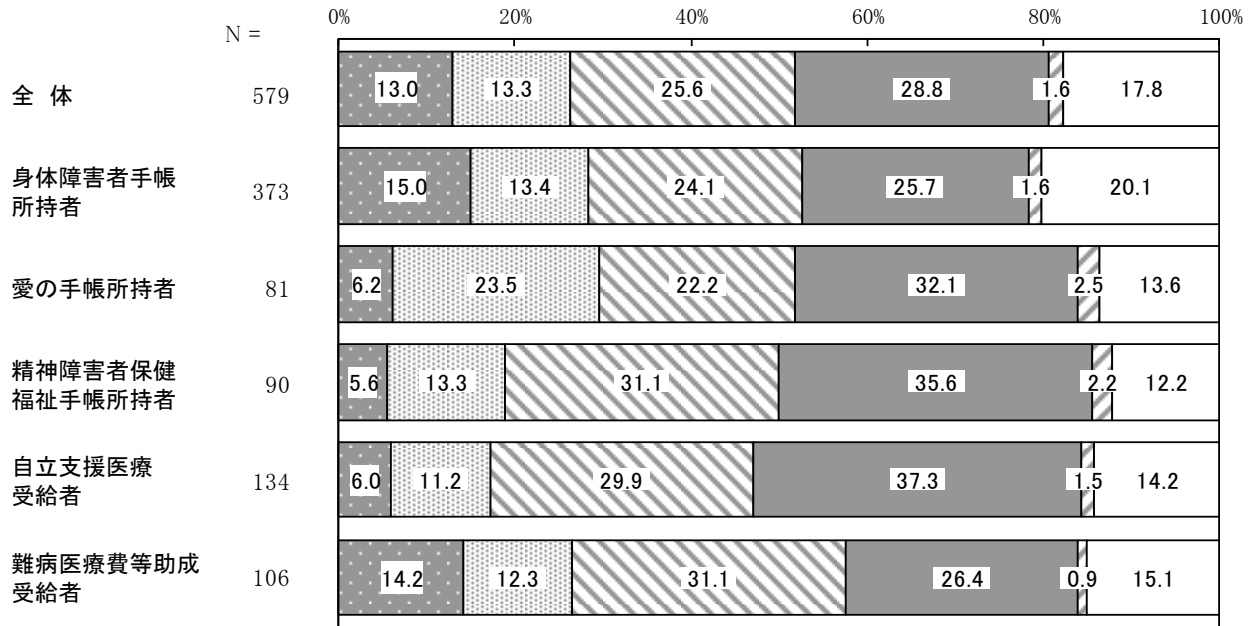
【難病医療費等助成受給者】

「自分からあいさつする」が31.1%と最も多く、次いで「ほとんどつきあっていない」が26.4%、「親しくつきあっている」が14.2%となっています。



近所や地域の人とのつきあい方

- 親しくつきあっている
- ▨ 相手が自分を理解してくれる人とはつきあっている
- ▧ 自分からあいさつする
- ほとんどつきあっていない
- ▨ その他
- 無回答



問 51 障害のある人とない人がお互いに理解しあい、共に生きる社会をつくっていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(3つまでに○)

【全体】

「障害についての理解が深められるよう、情報提供を充実させる」が 28.5%と最も多く、次いで「障害者が自分から進んで行動できる環境（制度など）を整える」が 27.1%、「障害のある人とない人が交流する機会を設ける」が 25.0%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「障害のある人とない人が交流する機会を設ける」、「障害者が自分から進んで行動できる環境（制度など）を整える」が 26.0%と最も多く、次いで「障害についての理解が深められるよう、情報提供を充実させる」が 25.5%となっています。

【愛の手帳所持者】

「障害のある人とない人が交流する機会を設ける」が 30.9%と最も多く、次いで「障害についての理解が深められるよう、情報提供を充実させる」が 29.6%、「学校教育の中で、障害や福祉に関する学習を充実させる」、「障害者が自分から進んで行動できる環境（制度など）を整える」が 27.2%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

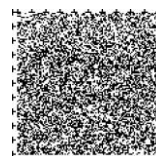
「障害についての理解が深められるよう、情報提供を充実させる」が 41.1%と最も多く、次いで「障害者が自分から進んで行動できる環境（制度など）を整える」が 31.1%、「学校教育の中で、障害や福祉に関する学習を充実させる」が 26.7%となっています。

【自立支援医療受給者】

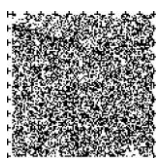
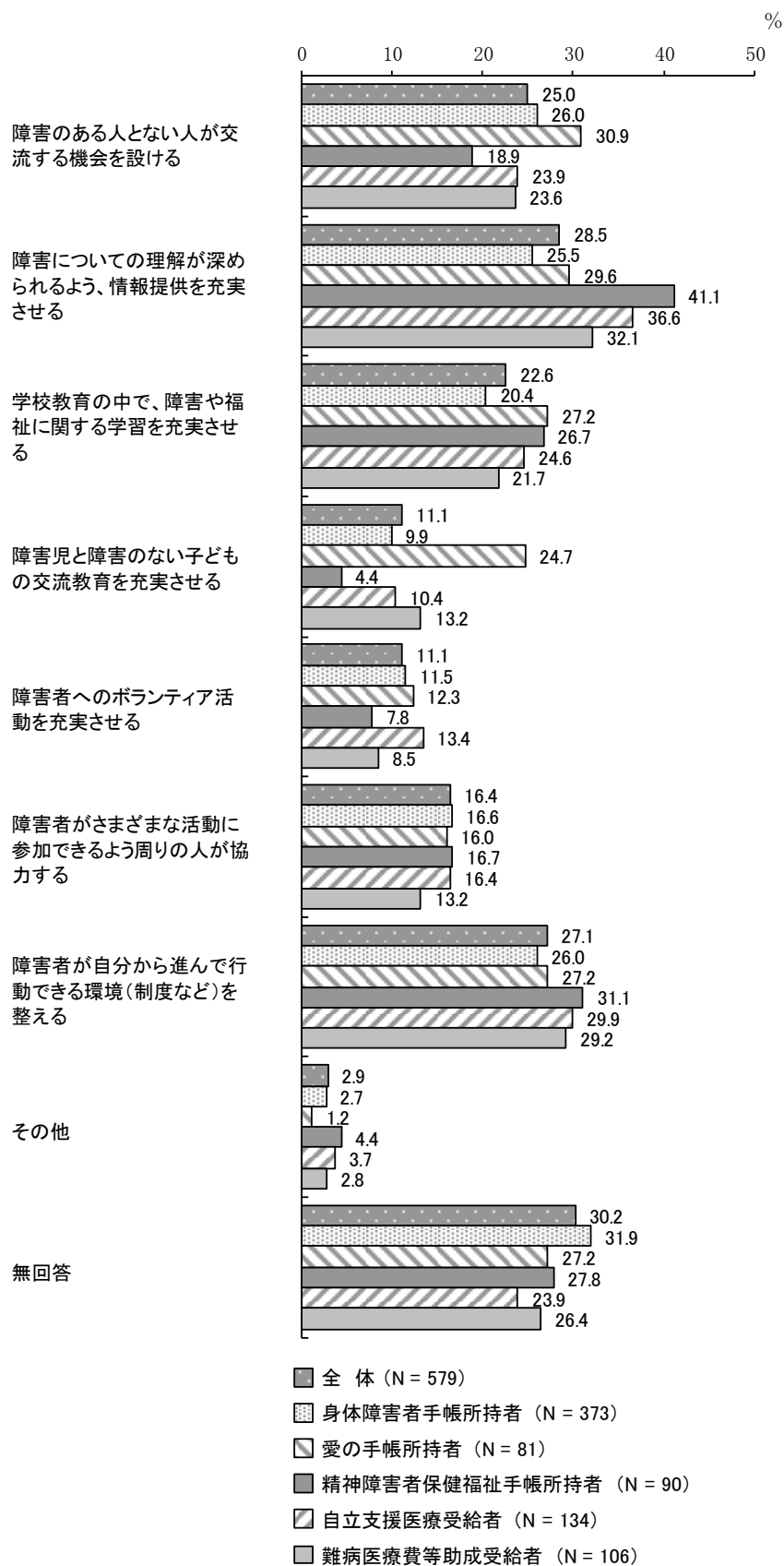
「障害についての理解が深められるよう、情報提供を充実させる」が 36.6%と最も多く、次いで「障害者が自分から進んで行動できる環境（制度など）を整える」が 29.9%、「学校教育の中で、障害や福祉に関する学習を充実させる」が 24.6%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「障害についての理解が深められるよう、情報提供を充実させる」が 32.1%と最も多く、次いで「障害者が自分から進んで行動できる環境（制度など）を整える」が 29.2%、「障害のある人とない人が交流する機会を設ける」が 23.6%となっています。



障害のある人とない人がお互いに理解しあい、共に生きる社会づくりのために必要なこと



10 防災対策について

問 52 あなたが地震など災害時に困ることはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「避難所の設備（トイレ等）について不安」が 35.9%と最も多く、次いで「避難場所で医療ケアなどが受けられるか不安」が 29.4%、「特に困ることはない」が 17.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「避難所の設備（トイレ等）について不安」が 36.5%と最も多く、次いで「避難場所で医療ケアなどが受けられるか不安」が 29.2%、「避難場所まで行けない（坂や段差がある、避難場所が遠いなど）」が 17.7%となっています。

【愛の手帳所持者】

「避難所の設備（トイレ等）について不安」が 35.8%と最も多く、次いで「他人と一緒に避難所にいられない」が 23.5%、「避難場所で医療ケアなどが受けられるか不安」が 19.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

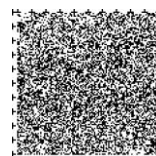
「避難所の設備（トイレ等）について不安」が 32.2%と最も多く、次いで「避難場所で医療ケアなどが受けられるか不安」が 31.1%、「近所に頼れる人がいない」が 28.9%となっています。

【自立支援医療受給者】

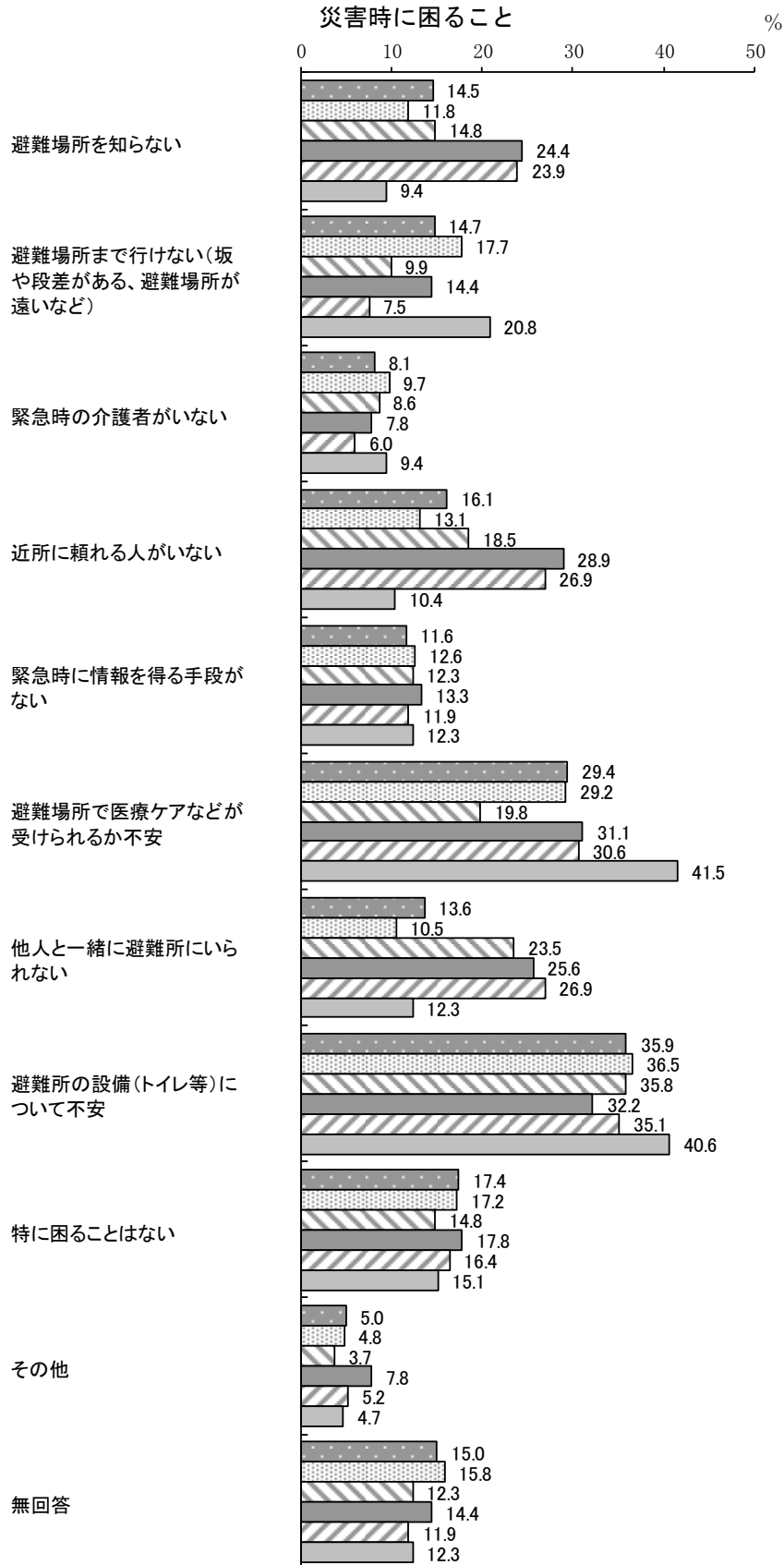
「避難所の設備（トイレ等）について不安」が 35.1%と最も多く、次いで「避難場所で医療ケアなどが受けられるか不安」が 30.6%、「近所に頼れる人がいない」、「他人と一緒に避難所にいられない」が 26.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

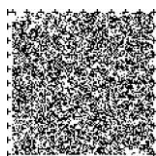
「避難場所で医療ケアなどが受けられるか不安」が 41.5%と最も多く、次いで「避難所の設備（トイレ等）について不安」が 40.6%、「避難場所まで行けない（坂や段差がある、避難場所が遠いなど）」が 20.8%となっています。



災害時に困ること



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- ▩ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▦ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▤ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 53 あなたは、避難行動要支援者名簿の関係機関への情報提供に同意をしていますか。
(1つに○)

【全体】

「わからない」が42.1%と最も多く、次いで「同意している」が21.9%、「同意していないが、今後、同意したい」が12.1%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「わからない」が35.7%と最も多く、次いで「同意している」が27.9%、「同意していないが、今後、同意したい」が11.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「わからない」が39.5%と最も多く、次いで「同意している」が32.1%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

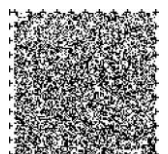
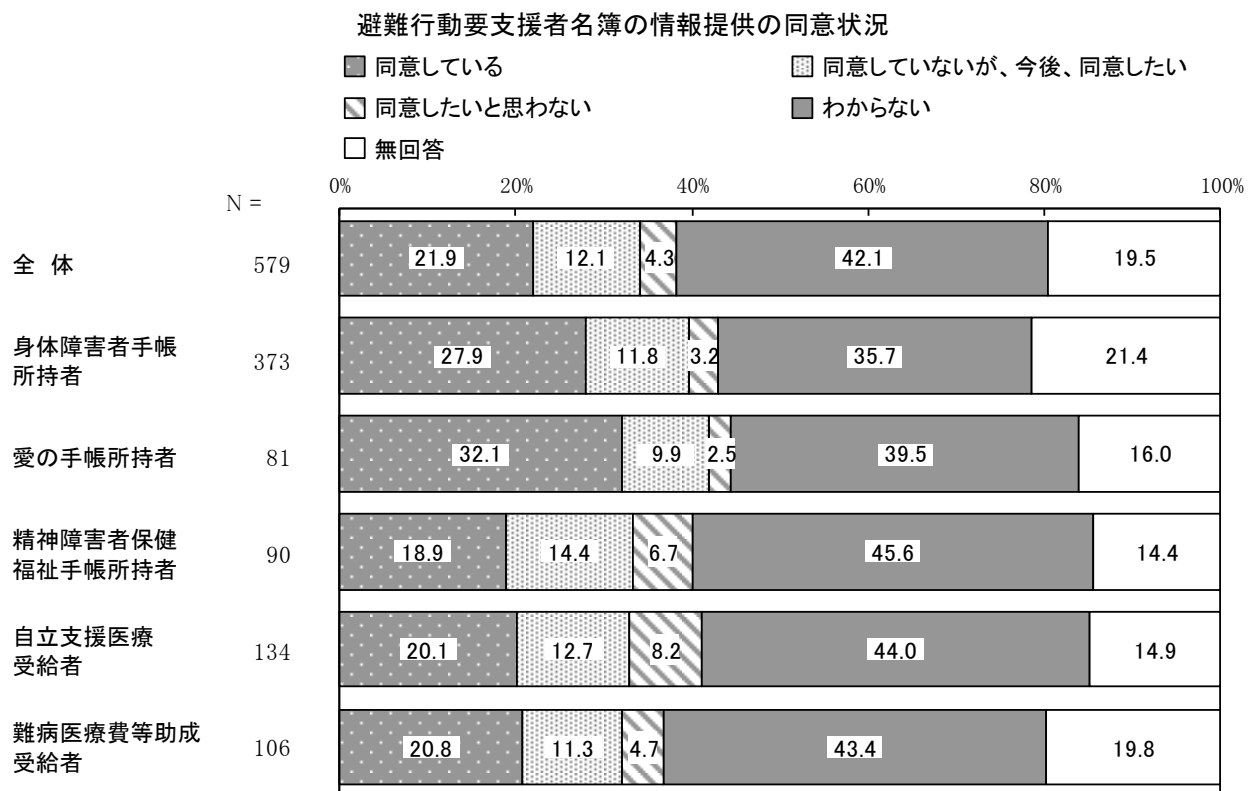
「わからない」が45.6%と最も多く、次いで「同意している」が18.9%、「同意していないが、今後、同意したい」が14.4%となっています。

【自立支援医療受給者】

「わからない」が44.0%と最も多く、次いで「同意している」が20.1%、「同意していないが、今後、同意したい」が12.7%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「わからない」が43.4%と最も多く、次いで「同意している」が20.8%、「同意していないが、今後、同意したい」が11.3%となっています。



11 障害者施策全般について

問 54 武蔵村山市の福祉サービス全般について、満足していますか。(1つに○)

【全体】

「満足している」と「少し満足している」を合わせた“満足している”が33.8%、「どちらともいえない」が37.7%、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた“満足していない”が13.2%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「満足している」と「少し満足している」を合わせた“満足している”が35.7%、「どちらともいえない」が37.8%、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた“満足していない”が11.3%となっています。

【愛の手帳所持者】

「満足している」と「少し満足している」を合わせた“満足している”が43.3%、「どちらともいえない」が32.1%、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた“満足していない”が12.3%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

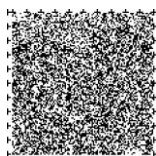
「満足している」と「少し満足している」を合わせた“満足している”が47.8%、「どちらともいえない」が26.7%、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた“満足していない”が15.6%となっています。

【自立支援医療受給者】

「満足している」と「少し満足している」を合わせた“満足している”が37.3%、「どちらともいえない」が35.1%、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた“満足していない”が15.7%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

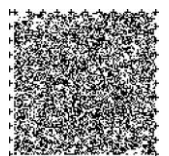
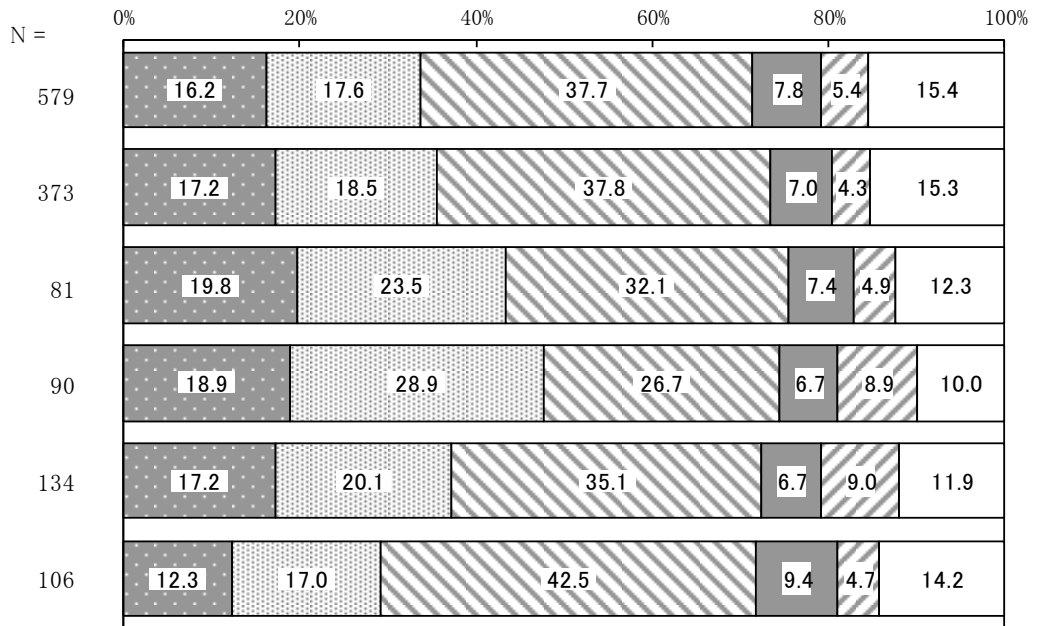
「満足している」と「少し満足している」を合わせた“満足している”が29.3%、「どちらともいえない」が42.5%、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた“満足していない”が14.1%となっています。



福祉サービス全般の満足度

満足している
 少し満足している
 どちらともいえない

 あまり満足していない
 満足していない
 無回答



問 55 子どもの療育支援への対応として、特に必要と思う社会資源をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関」が 25.2%と最も多く、次いで「子どもの成長発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関」が 24.7%、「子育ての悩みについて身近に相談できる場」が 21.6%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「子どもの成長発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関」が 22.0%と最も多く、次いで「子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関」が 21.7%、「子育ての悩みについて身近に相談できる場」が 19.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関」、「子どもの障害に応じた適切な支援を行える療育機関」が 44.4%と最も多く、次いで「子どもの成長発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関」が 34.6%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

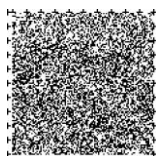
「子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関」が 25.6%と最も多く、次いで「子どもの成長発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関」、「発達障害を専門的に相談・対応できる医療機関」が 21.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

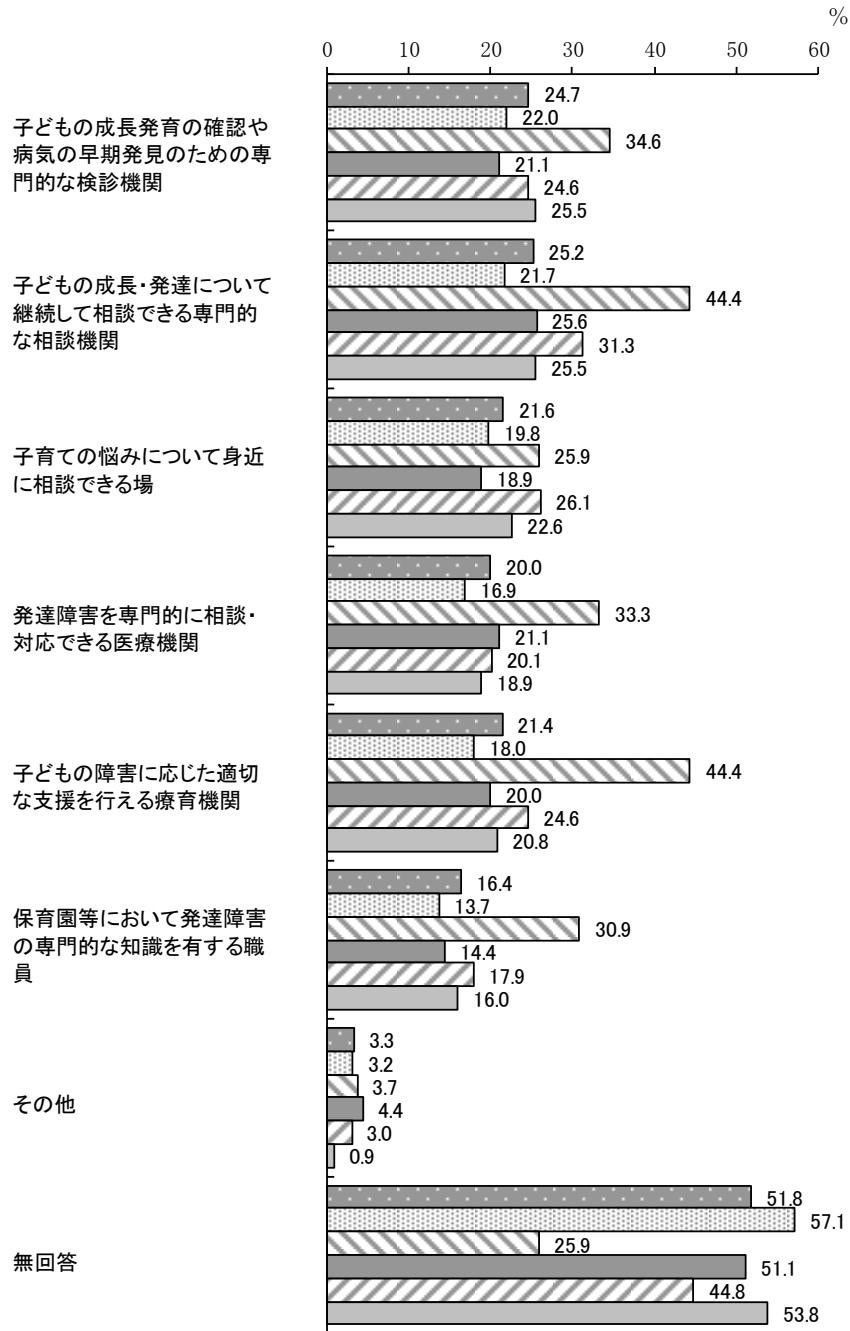
「子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関」が 31.3%と最も多く、次いで「子育ての悩みについて身近に相談できる場」が 26.1%、「子どもの成長発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関」、「子どもの障害に応じた適切な支援を行える療育機関」が 24.6%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

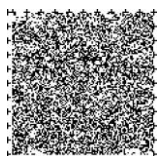
「子どもの成長発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関」、「子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関」が 25.5%と最も多く、次いで「子育ての悩みについて身近に相談できる場」が 22.6%となっています。



子どもの療育支援として必要と思う社会資源



- 全体 (N = 579)
- 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- 自立支援医療受給者 (N = 134)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 56 成年後見制度について、どの程度知っていますか。(1つに○)

【全体】

「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が 35.4%と最も多く、次いで「全く知らない」が 25.7%、「利用したことがないが、制度の内容は知っている」が 18.1%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が 34.0%と最も多く、次いで「全く知らない」が 23.6%、「利用したことがないが、制度の内容は知っている」が 19.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が 30.9%と最も多く、次いで「全く知らない」が 25.9%、「利用したことがないが、制度の内容は知っている」が 24.7%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

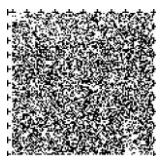
「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が 43.3%と最も多く、次いで「全く知らない」が 30.0%、「利用したことがないが、制度の内容は知っている」が 10.0%となっています。

【自立支援医療受給者】

「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が 40.3%と最も多く、次いで「全く知らない」が 26.9%、「利用したことがないが、制度の内容は知っている」が 14.9%となっています。

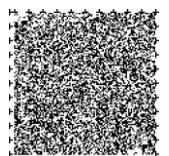
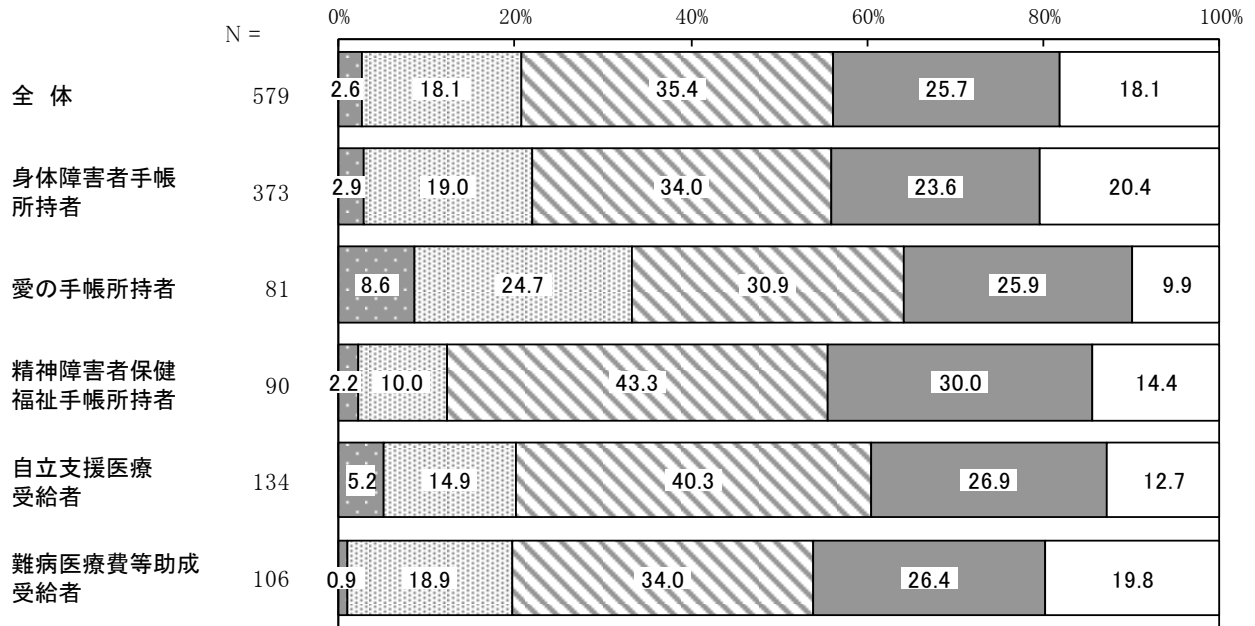
【難病医療費等助成受給者】

「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が 34.0%と最も多く、次いで「全く知らない」が 26.4%、「利用したことがないが、制度の内容は知っている」が 18.9%となっています。



成年後見制度の認知度

- 利用している(いた)ので、内容も知っている
- ▨ 利用したことがないが、制度の内容は知っている
- ▧ 聞いたことはあるが、あまりよく知らない
- 全く知らない
- 無回答



問 57 福祉に関する情報は、どこから得ますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「都や市の広報・ホームページやガイドブック」が 45.9%と最も多く、次いで「病院など医療機関」が 22.5%、「市役所・保健所・児童相談所」が 19.0%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「都や市の広報・ホームページやガイドブック」が 48.3%と最も多く、次いで「病院など医療機関」が 22.0%、「家族や友人」、「市役所・保健所・児童相談所」が 18.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「都や市の広報・ホームページやガイドブック」が 45.7%と最も多く、次いで「家族や友人」が 23.5%、「障害福祉サービス事業所」が 19.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

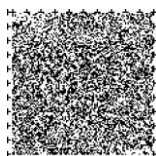
「病院など医療機関」が 35.6%と最も多く、次いで「都や市の広報・ホームページやガイドブック」が 27.8%、「市役所・保健所・児童相談所」が 21.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

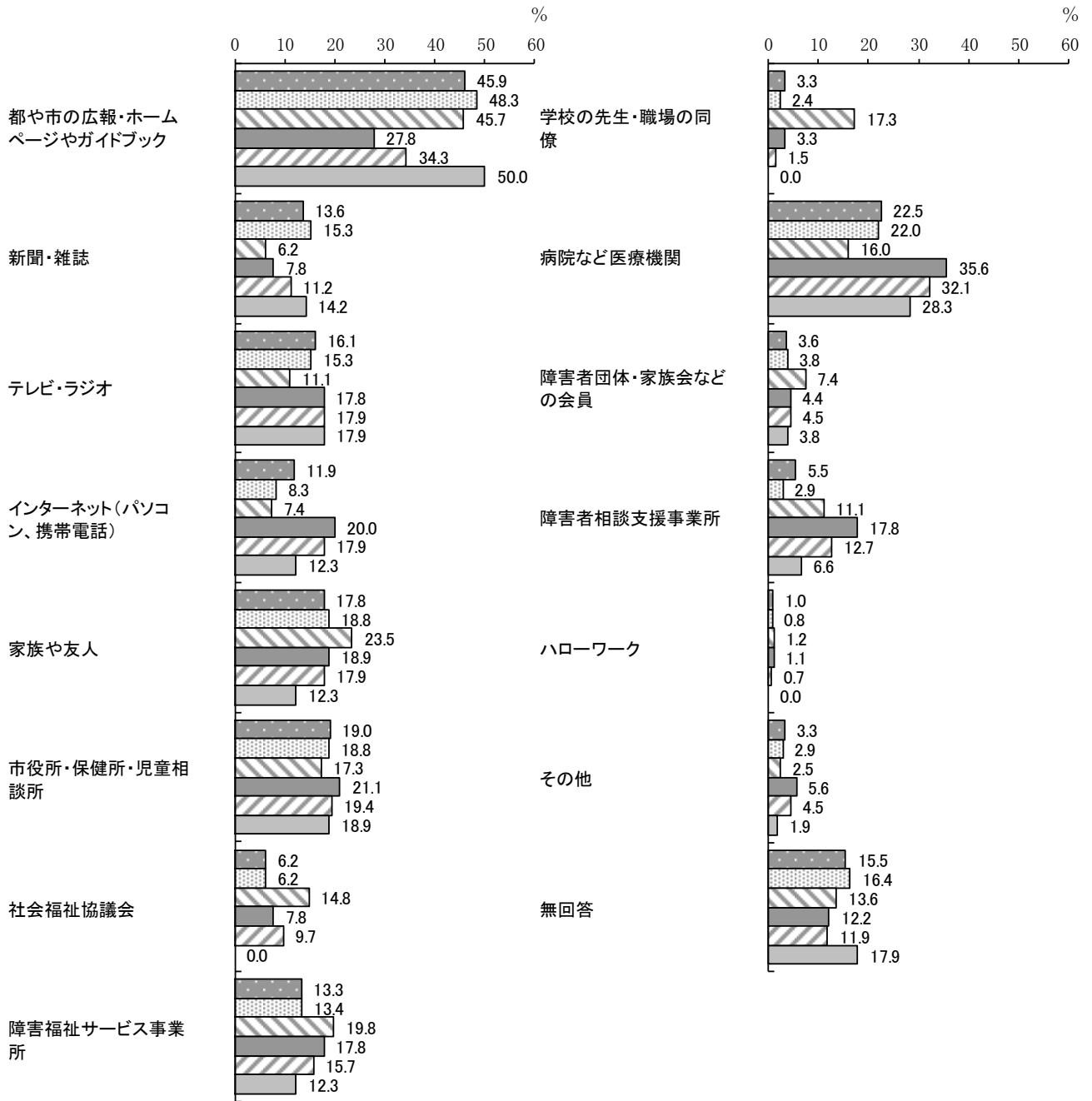
「都や市の広報・ホームページやガイドブック」が 34.3%と最も多く、次いで「病院など医療機関」が 32.1%、「市役所・保健所・児童相談所」が 19.4%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

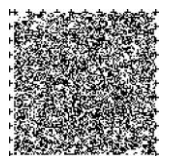
「都や市の広報・ホームページやガイドブック」が 50.0%と最も多く、次いで「病院など医療機関」が 28.3%、「市役所・保健所・児童相談所」が 18.9%となっています。



福祉に関する情報の入手先



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- ▩ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▦ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▤ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 58 福祉サービスを利用するときに何か困ること（困ったこと）がありますか。
（主なもの2つまで○）

【全体】

「特に困ったことはない」が 22.5%と最も多く、次いで「どんなサービスがあるのか知らない」が 18.3%、「わからない」が 16.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「特に困ったことはない」が 22.5%と最も多く、次いで「どんなサービスがあるのか知らない」が 16.6%、「わからない」が 15.5%となっています。

【愛の手帳所持者】

「特に困ったことはない」が 23.5%と最も多く、次いで「どの事業者が良いのかわからない」が 19.8%、「どんなサービスがあるのか知らない」、「事業者情報が不十分」が 14.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

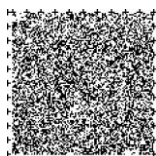
「特に困ったことはない」が 24.4%と最も多く、次いで「どんなサービスがあるのか知らない」が 18.9%、「わからない」が 14.4%となっています。

【自立支援医療受給者】

「特に困ったことはない」が 23.9%と最も多く、次いで「どんなサービスがあるのか知らない」が 19.4%、「わからない」が 14.2%となっています。

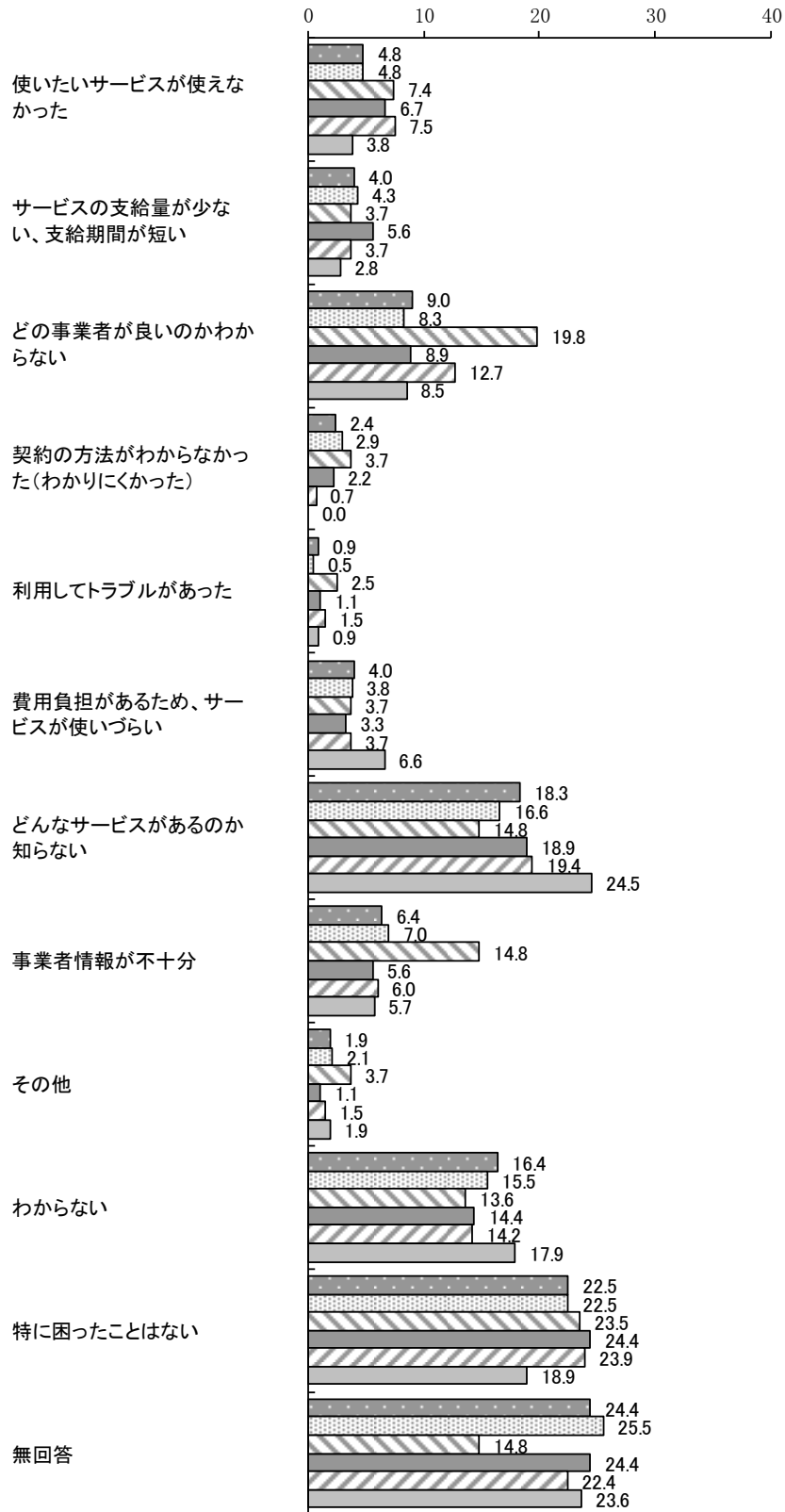
【難病医療費等助成受給者】

「どんなサービスがあるのか知らない」が 24.5%と最も多く、次いで「特に困ったことはない」が 18.9%、「わからない」が 17.9%となっています。

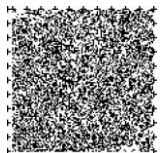


福祉サービスを利用するときに困ること

%



- 全体 (N = 579)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 81)
- ▩ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- ▦ 自立支援医療受給者 (N = 134)
- ▤ 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 59 相談事業を充実するために（相談したときに満足できるよう）特にどのようなことをすればいいと思いますか。（3つまで○）

【全体】

「気軽に相談できる窓口の数を増やす」が30.6%と最も多く、次いで「1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する」が27.8%、「専門性のある相談員を配置する」が16.9%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「気軽に相談できる窓口の数を増やす」が29.5%と最も多く、次いで「1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する」が27.3%、「専門性のある相談員を配置する」が15.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する」が37.0%と最も多く、次いで「気軽に相談できる窓口の数を増やす」が33.3%、「専門性のある相談員を配置する」が18.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

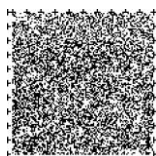
「気軽に相談できる窓口の数を増やす」が36.7%と最も多く、次いで「専門性のある相談員を配置する」が23.3%、「1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する」、「夜間や休日なども相談できる窓口を整備する」が17.8%となっています。

【自立支援医療受給者】

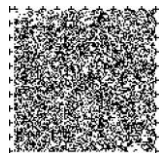
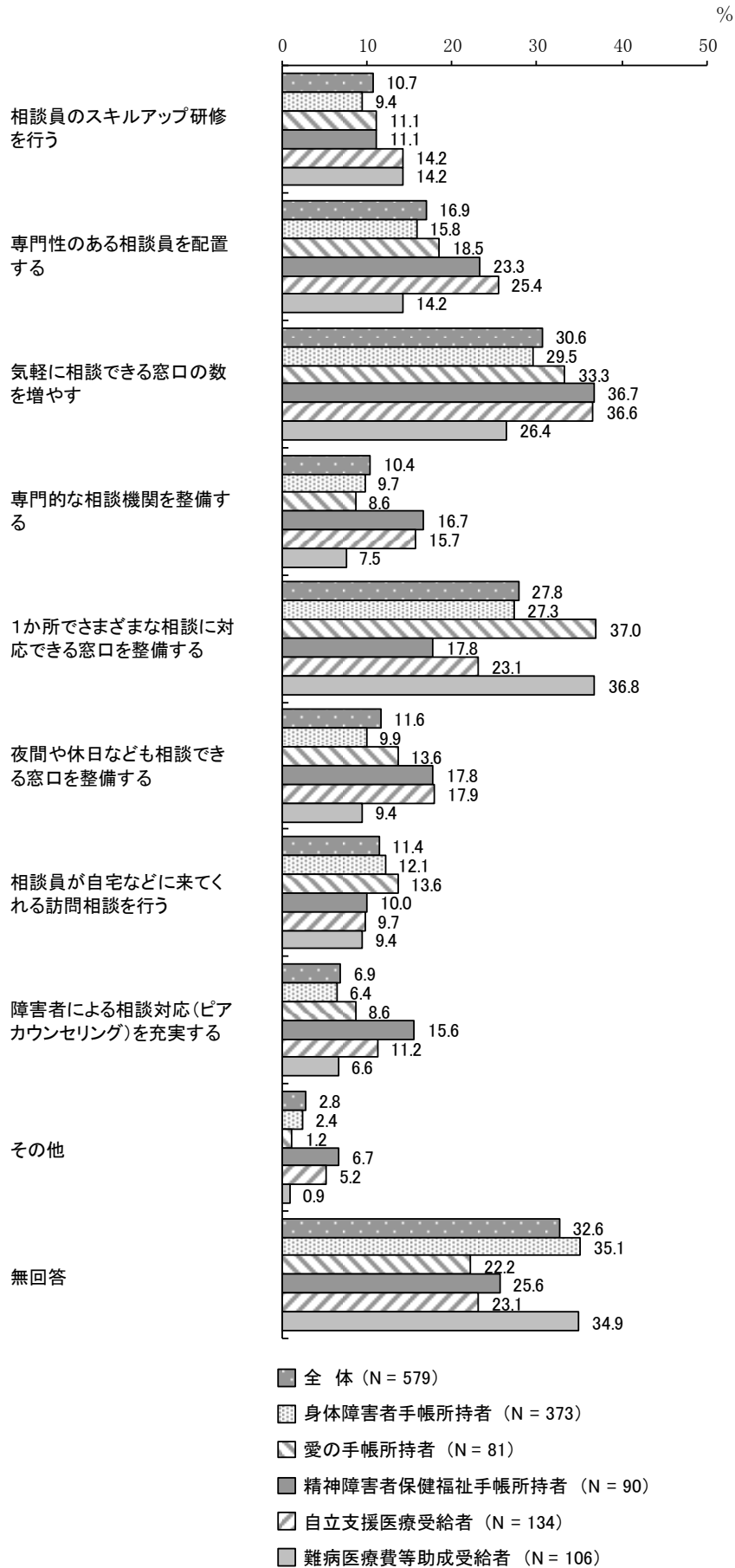
「気軽に相談できる窓口の数を増やす」が36.6%と最も多く、次いで「専門性のある相談員を配置する」が25.4%、「1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する」が23.1%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する」が36.8%と最も多く、次いで「気軽に相談できる窓口の数を増やす」が26.4%、「相談員のスキルアップ研修を行う」、「専門性のある相談員を配置する」が14.2%となっています。



相談事業を充実するために必要なこと



問 60 あなたは、これまでに障害があるため、差別を受けたりいやな思いをしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「特にない」が 48.2%と最も多くなっています。

【身体障害者手帳所持者】

「特にない」が 51.7%と最も多くなっています。

【愛の手帳所持者】

「特にない」が 39.5%と最も多く、次いで「学校、職場、施設などで不当な扱いを受けた」が 17.3%、「バス、電車、タクシーの乗員の対応で不愉快な思いをした」が 12.3%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

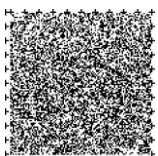
「特にない」が 31.1%と最も多く、次いで「障害を理由とした不採用や解雇」が 13.3%となっています。

【自立支援医療受給者】

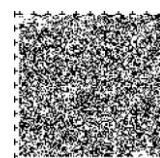
「特にない」が 35.8%と最も多く、次いで「学校、職場、施設などで不当な扱いを受けた」が 10.4%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「特にない」が 54.7%と最も多くなっています。



差別やいやな思いの経験



問 61 日常生活において、あなたの障害について理解や配慮があり、よかったと感じたことはありますか。

【全体】

「あまりない」が 39.7%と最も多く、次いで「ある」、「まったくない」が 12.8%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「あまりない」が 38.6%と最も多く、次いで「ある」が 12.6%、「まったくない」が 11.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「あまりない」が 51.9%と最も多く、次いで「ある」が 14.8%、「まったくない」が 11.1%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「あまりない」が 44.4%と最も多く、次いで「ある」が 15.6%、「まったくない」が 11.1%となっています。

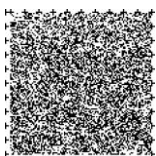
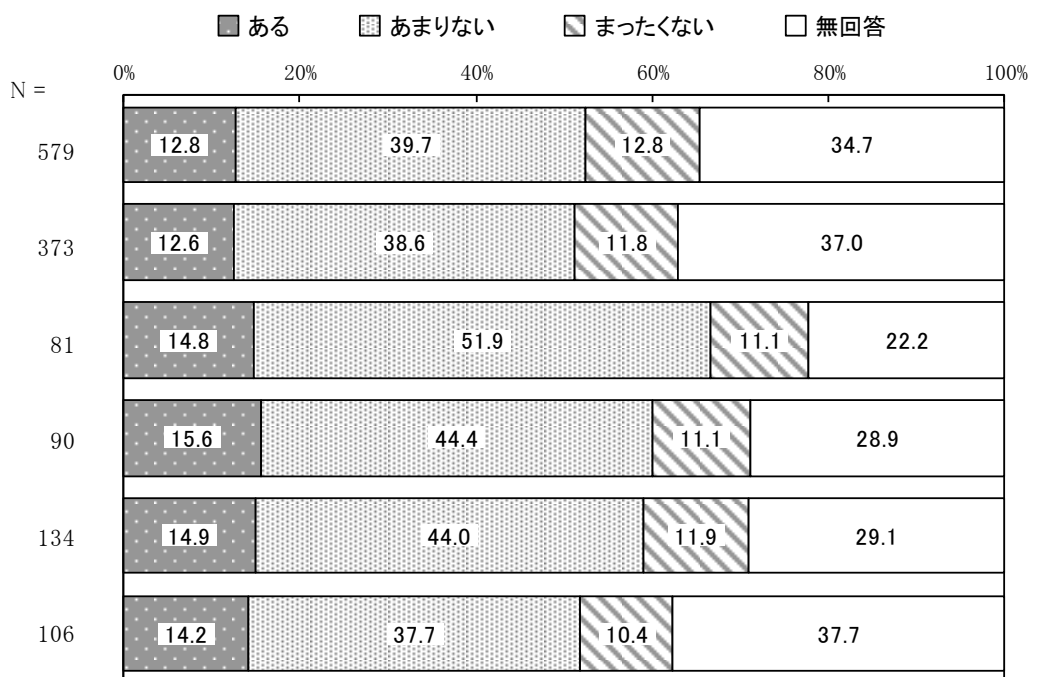
【自立支援医療受給者】

「あまりない」が 44.0%と最も多く、次いで「ある」が 14.9%、「まったくない」が 11.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

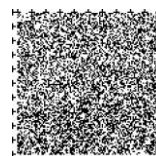
「あまりない」が 37.7%と最も多く、次いで「ある」が 14.2%、「まったくない」が 10.4%となっています。

障害について理解や配慮の有無



理解や配慮があり、よかったと感じた主な事例

- ・社会の動きがあり、障害者に対しての理解や、接し方が少しずつ変わってきていると感じる。
- ・作業所の契約のときに自分がどう配慮してくれると良いと思っているのか聞いてくれた。
- ・エレベーターに車いすで乗ろうとした時に、降りて私を乗せてくれた。
- ・エレベーターに乗る際に押してくれたり、買い物中に「お手伝いすることはありますか」と声をかけてくれた。
- ・クラスの皆がお楽しみ会に私が参加できる遊びを選んでくれたこと。
- ・サービス業の人たちで手話をできる人が増えた。
- ・サポートをする人が専門の認定資格を取得したりして、理解や配慮があり適切にサポートを受けられる。
- ・椅子から立ちあがるのが難しいが、そのような時に近くの人が手を貸してくれる。
- ・可もなく不可もなく普通に接してもらった時。先入観ではなく、「自分」を見てもらえた時。
- ・トイレの介助や車いすを押してくれた見ず知らずの方が複数人いた。
- ・近所の人の声かけ
- ・勤務会社で理解ある対応をしてくれて助かっている。
- ・仕事場の人の理解があり、体調が悪い時に自分から安心して相談できる。
- ・職場で障害の特性に応じた仕事内容をまかされている。
- ・職場の上司や仲間が発作時にケアしてくれた。
- ・不定期な参加状態だったのだが、サークルに参加し、いつも快く迎えてくれていた。
- ・今はまだ子どもだが、生まれた時から親戚も家族もずっと大切にしてくれるので嬉しい。
- ・外出時に電車やバス等に乗車した際、席をゆずってもらった。
- ・本人が理解しやすいよう、ゆっくり話したり、字や絵に書いて説明してくれた。
- ・難聴に理解ある人は筆談をしてくれたり、わかりやすく説明してくれてありがたかった。
- ・病院で、診療時間が過ぎても自分一人のために職員を残して対応してくれる。



問 62 あなたは、これまでに虐待や不適切な行為をされたことがありますか。
(1つに○)

【全体】

「されたことはない」が 54.2%と最も多く、次いで「わからない」が 11.7%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「されたことはない」が 57.9%と最も多く、次いで「わからない」が 10.5%となっています。

【愛の手帳所持者】

「されたことはない」が 43.2%と最も多く、次いで「わからない」が 25.9%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「されたことはない」が 38.9%と最も多く、次いで「されたことがある」が 17.8%、「わからない」が 12.2%となっています。

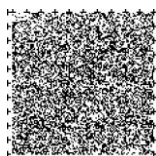
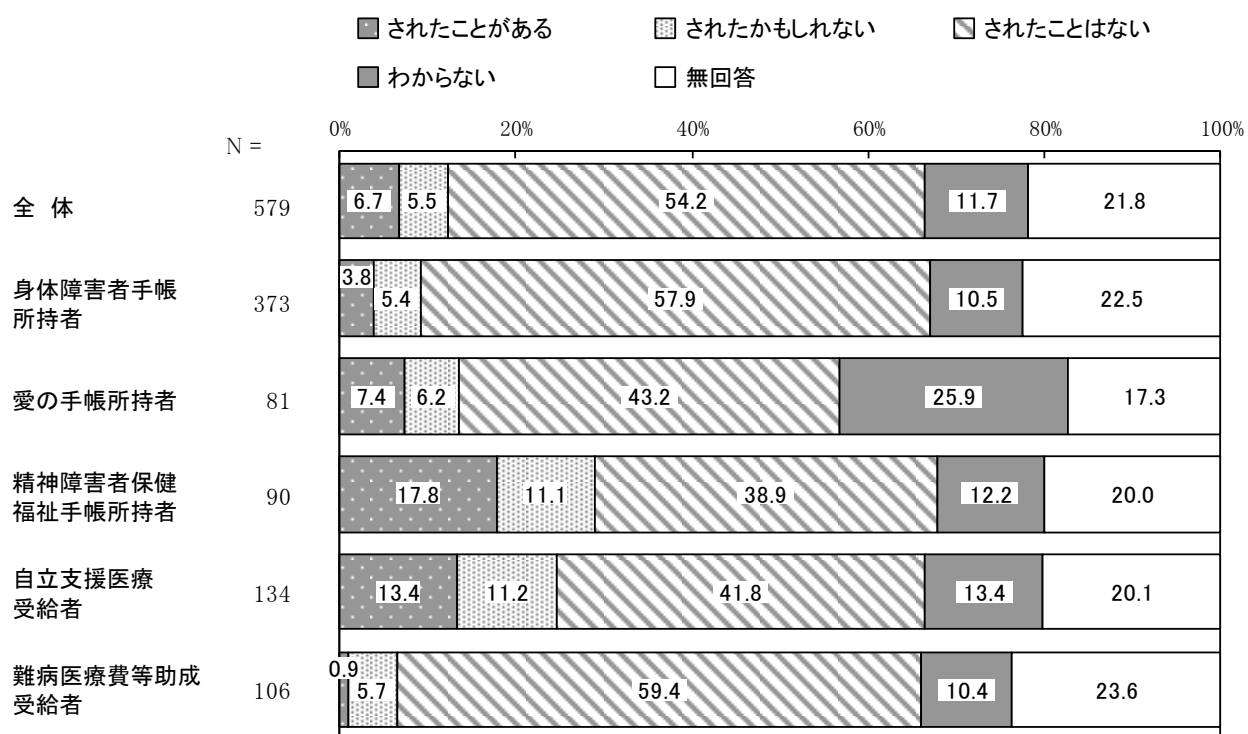
【自立支援医療受給者】

「されたことはない」が 41.8%と最も多く、次いで「されたことがある」、「わからない」が 13.4%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「されたことはない」が 59.4%と最も多く、次いで「わからない」が 10.4%となっています。

虐待や不適切な行為の有無



問 62 で「1. されたことがある」「2. されたかもしれない」と答えた方におうかがいします。

問 63 虐待や不適切な行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(どちらかに○)

【全体】

「相談した」が 26.8%、「相談しなかった」が 64.8%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「相談した」が 23.5%、「相談しなかった」が 58.8%となっています。

【愛の手帳所持者】

「相談した」、「相談しなかった」が 45.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

「相談した」が 23.1%、「相談しなかった」が 73.1%となっています。

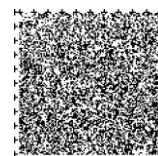
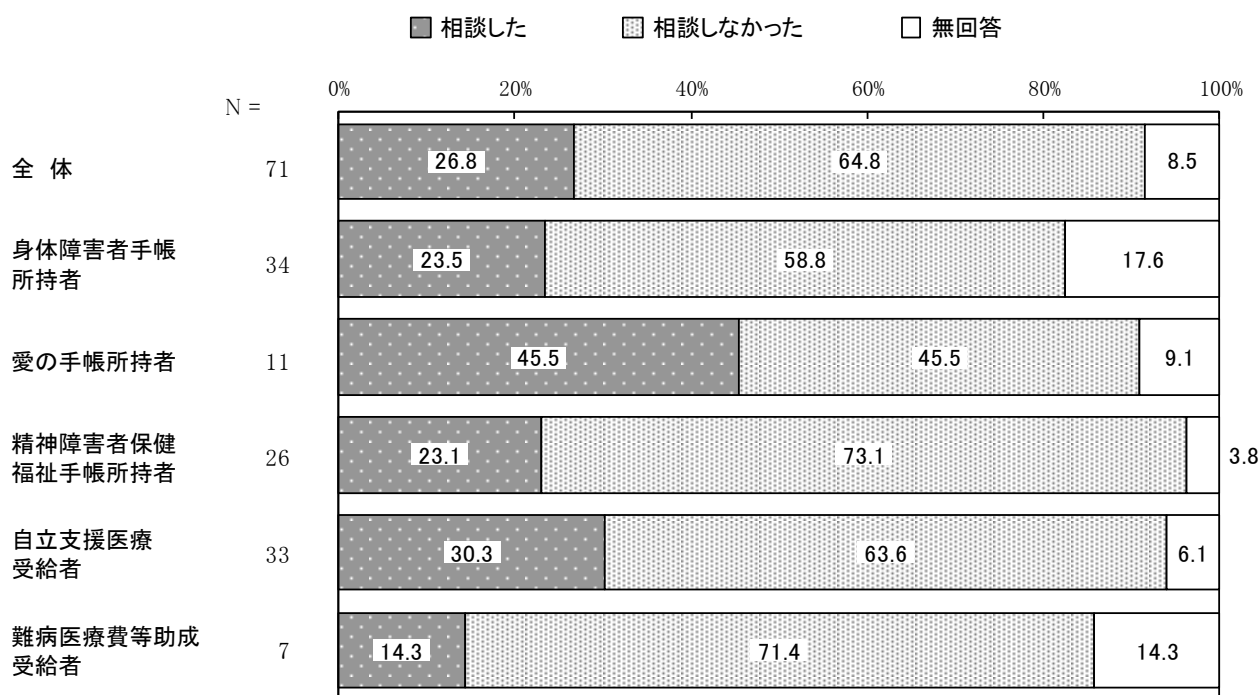
【自立支援医療受給者】

「相談した」が 30.3%、「相談しなかった」が 63.6%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

「相談した」が 1 件、「相談しなかった」が 5 件となっています。

虐待や不適切な行為をされた際の相談



問 63 で「2. 相談しなかった」と答えた方にお聞きします。

問 64 相談しなかったのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「相談しても無駄だと思ったから」が 50.0%と最も多く、次いで「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」が 43.5%、「誰も相談する人がいなかったから」が 41.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「相談しても無駄だと思ったから」が 50.0%と最も多く、次いで「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」、「相談するほどのことでもないと思ったから」が 40.0%となっています。

【愛の手帳所持者】

「誰も相談する人がいなかったから」、「相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから」が 4 件、「相談しても無駄だと思ったから」が 3 件となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

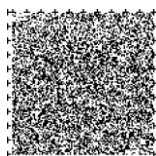
「誰も相談する人がいなかったから」、「相談しても無駄だと思ったから」が 47.4%と最も多く、次いで「どこ（誰）に相談してよいのかわからなかったから」が 42.1%となっています。

【自立支援医療受給者】

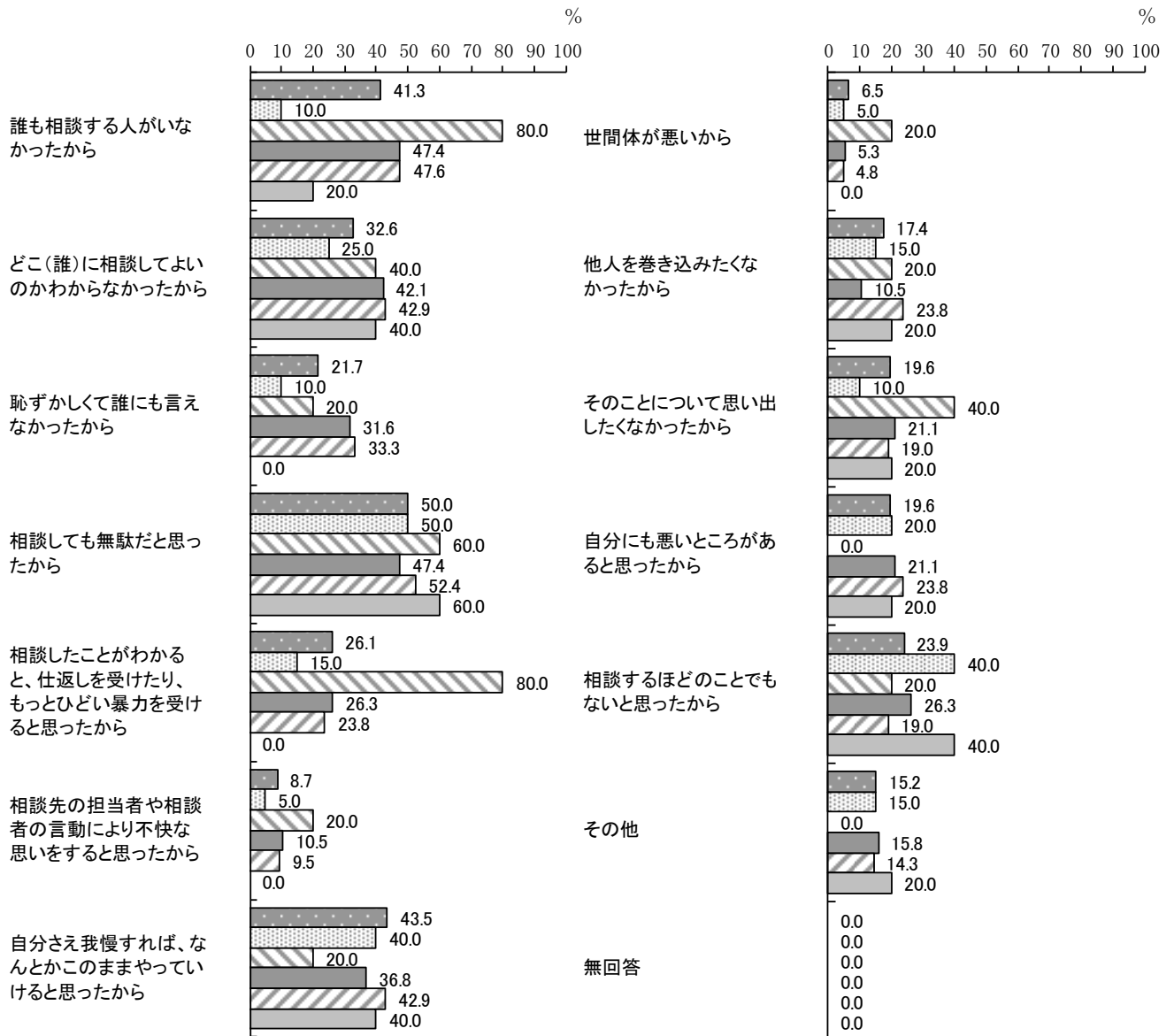
「相談しても無駄だと思ったから」が 52.4%と最も多く、次いで「誰も相談する人がいなかったから」が 47.6%、「どこ（誰）に相談してよいのかわからなかったから」、「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」が 42.9%となっています。

【難病医療費等助成受給者】

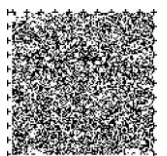
「相談しても無駄だと思ったから」が 3 件、「どこ（誰）に相談してよいのかわからなかったから」、「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」、「相談するほどのことでもないと思ったから」が 2 件となっています。



虐待や不適切な行為をされて相談しなかった理由



- 全体 (N = 46)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N = 20)
- ▧ 愛の手帳所持者 (N = 5)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 19)
- ▨ 自立支援医療受給者 (N = 21)
- ▧ 難病医療費等助成受給者 (N = 5)



問 65 今後どのようなことを特にしていく必要があると思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「経済的な援助の充実（医療費の補助、手当・年金の拡充等）」が 33.5%と最も多く、次いで「暮らしやすいまちづくり（道路の段差解消、点字ブロックの整備、案内表示等）」が 23.0%、「災害時における避難誘導體制の確立」が 21.4%となっています。

【身体障害者手帳所持者】

「経済的な援助の充実（医療費の補助、手当・年金の拡充等）」が 32.4%と最も多く、次いで「在宅福祉サービスの充実（ホームヘルプ、入浴、外出支援等）」が 24.4%、「暮らしやすいまちづくり（道路の段差解消、点字ブロックの整備、案内表示等）」が 24.1%となっています。

【愛の手帳所持者】

「通所施設の整備」が 29.6%と最も多く、次いで「入所施設の整備」、「暮らしやすいまちづくり（道路の段差解消、点字ブロックの整備、案内表示等）」、「経済的な援助の充実（医療費の補助、手当・年金の拡充等）」が 28.4%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

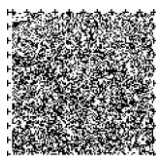
「経済的な援助の充実（医療費の補助、手当・年金の拡充等）」が 34.4%と最も多く、次いで「働く機会の充実（職業訓練の実施、働く場の確保等）」が 28.9%、「障害者についての地域の人の理解を深めるための活動（福祉教育等）」が 26.7%となっています。

【自立支援医療受給者】

「経済的な援助の充実（医療費の補助、手当・年金の拡充等）」が 30.6%と最も多く、次いで「働く機会の充実（職業訓練の実施、働く場の確保等）」が 26.1%、「相談体制の充実（生活相談、療育相談、職業相談等）」が 24.6%となっています。

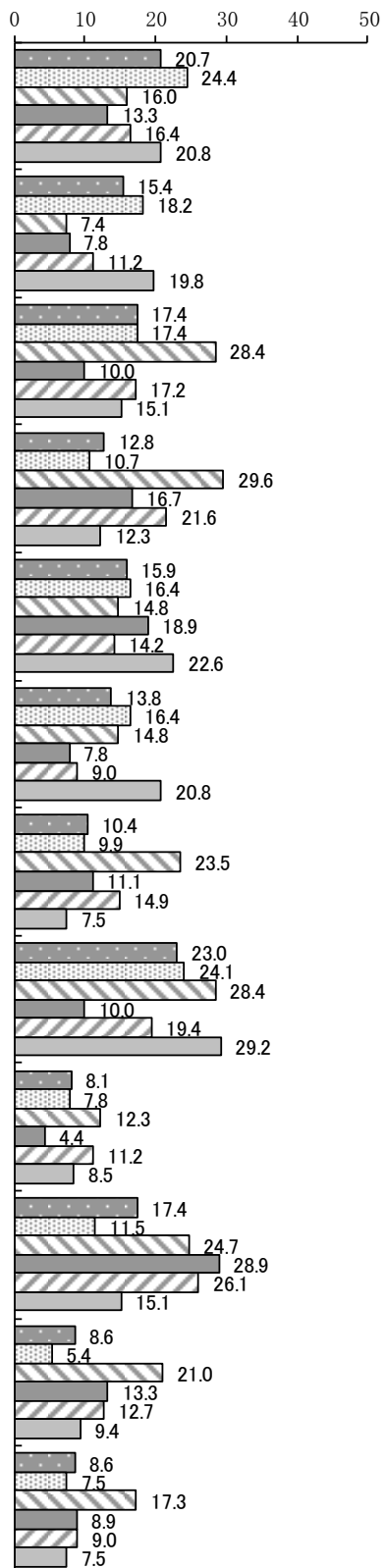
【難病医療費等助成受給者】

「経済的な援助の充実（医療費の補助、手当・年金の拡充等）」が 41.5%と最も多く、次いで「暮らしやすいまちづくり（道路の段差解消、点字ブロックの整備、案内表示等）」が 29.2%、「災害時における避難誘導體制の確立」が 23.6%となっています。



今後、特に必要なこと

%



%

相談体制の充実 (生活相談、療育相談、職業相談等)

経済的な援助の充実 (医療費の補助、手当・年金の拡充等)

情報通信分野の充実 (情報ネットワークの構築、公衆ファックス等)

障害者についての地域の人の理解を深めるための活動 (福祉教育等)

ボランティアの育成

財産管理の援助 (財産保全サービス、成年後見制度等)

災害時における避難誘導体制の確立

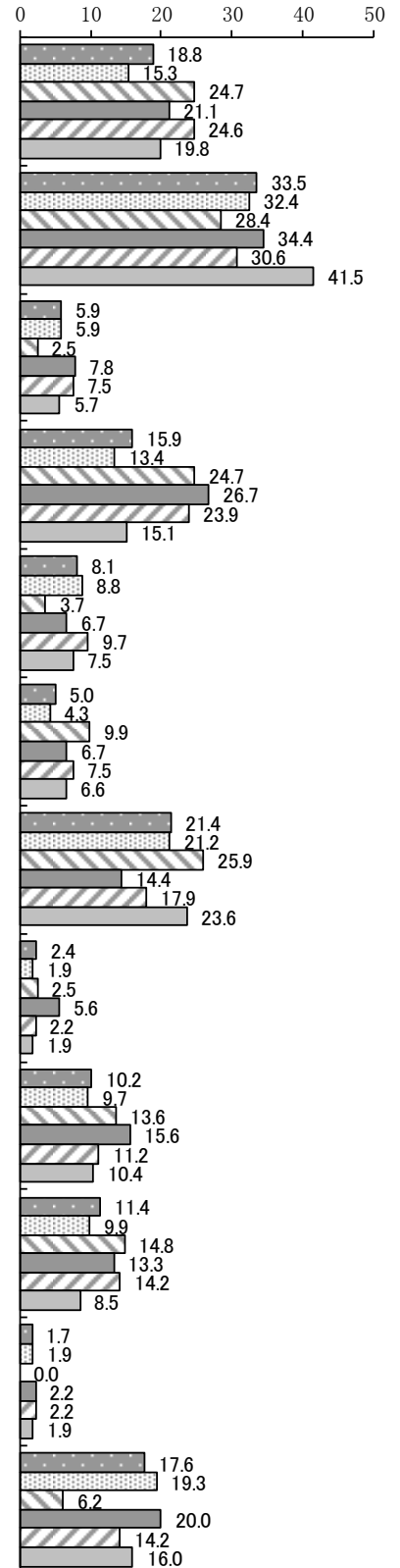
障害者との国際交流

障害者団体の自立的活動に対する行政の支援

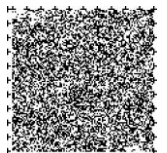
特にない

その他

無回答



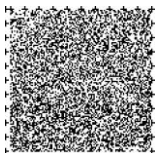
- 全体 (N = 579)
- 身体障害者手帳所持者 (N = 373)
- 愛の手帳所持者 (N = 81)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N = 90)
- 自立支援医療受給者 (N = 134)
- 難病医療費等助成受給者 (N = 106)



問 66 福祉の各種制度の問題点、障害者・児を取り巻く環境の改善等について、ご意見・ご要望がありましたら、自由にお書きください。

ご意見・ご要望（抜粋）

- ・重度障害者の学びの場や施設等でも「学ぶ」というプログラムがあればいいと思う。
- ・仕事等で付き添えないときに、ファミリーサポーターだけではなく、地域のボランティアの方に協力いただけるとありがたい。
- ・精神障害は外見だけでは判別できないので、バッジ等で表示できればいい。
- ・ボランティアを育成してほしい。
- ・成人になるまでのプロセスやモデルケースをもう少しオープンにしてほしい。
- ・スーパーやショッピングセンターなどで障害者用駐車場に駐車できないことが多い。
- ・1か所で手続等ができるようにしてほしい。
- ・現場で働いている方には、もっと研修や勉強してほしい。
- ・障害者と健常者とのコミュニケーションの場が少ない。
- ・歩道が狭く、整備されていないため、車いすだと通りづらい。
- ・市内の学校に一人で通学したり、成長できたらと思うので、全校に特別支援学級をつくってほしい。
- ・個人的に武蔵村山市に住んでいてよかったと思う。
- ・精神障害であることを誰にも話すことができないため、不安定時のサポートがあるといい。
- ・障害福祉サービス等の情報をまとめた冊子等があるといい。
- ・巡回相談員の定期的な巡回がほしい。
- ・親が急病の時に2～3週間受け入れしてくれる医療が完備している施設があるといい。
- ・障害者が安心して暮らせるよう、生活・リハビリ等をもっと援助してほしい。
- ・聴覚障害者にとっては、情報格差があると感じるため、災害時は特に不安である。
- ・障害者に対する理解を深めてもらうような活動が必要だと感じる。
- ・障害の人に対しての社会の差別が多すぎる。
- ・障害によって自信を失っているなので、あまり無理させないでほしい。
- ・障害があると自分からは伝えることができない。
- ・障害者・児の大部分は家族が世話をしているため、親亡き後が心配である。



しょうがいしゃけいかく しょうがいふくしけいかく さくてい
「障害者計画」「障害福祉計画」策定のための
 しみんいしきちょうさひょう
市民意識調査票

ひごろから市政の運営にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

武蔵村山市では、本市における障害のある人の暮らしをより良いものとするをめざし、「障害者計画」「障害福祉計画」を策定し、各種障害福祉施策を推進しております。

このたび、「武蔵村山市第三次障害者計画・第四期障害福祉計画」を見直し、「武蔵村山市第四次障害者計画・第五期障害福祉計画」を策定するための基礎となる資料として、福祉サービス等を利用している方を対象に1,000名を無作為に抽出し、調査を実施いたします。

ご回答の内容につきましては、調査の目的にのみ活用し、個人のプライバシーが公表されることはありません。お手数をおかけいたしますが、この調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

へいせい ねん がつ
 平成29年1月

むさしむらやましちやう ふじの まさる
 武蔵村山市長 藤野 勝

【ご記入に当たってのお願い】

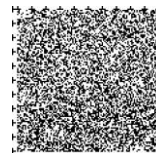
- この調査票には、お名前・ご住所の記入は必要ありません。
- お答えは、あてはまるものに○をつけてください。また、記述欄には、具体的にその内容をご記入ください。
- 設問にはできる限り宛名のご本人がお答えください。ご本人の記入が困難な場合は、ご家族などがご本人のお考えをお聴きのうえ、代理でご記入ください。
- 調査票は、ボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れて、2月3日（金）までにポストに投函してください。

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

むさしむらやまし けんこうふくしぶ しょうがいふくしか
 武蔵村山市 健康福祉部 障害福祉課

でん わ
 電話：042-590-1185

ふあつくす
 FAX：042-562-3966



Ⅲ 調査票

1 あなた（あなたの方ご本人）のことについて、おうかがいします。

問1 このアンケートにご記入いただく方はどなたですか。（1つに〇）

1. ご本人が記入
 2. 本人の意思を「代筆」で記入
 3. 家族や介助者等が本人の意向を汲み取って代わりに記入

※ ご本人以外の方が回答を記入された場合は、記入された方とご本人の関係について、あてはまる方に〇をしてください。

1. ご家族 2. その他（ ）

問2 あなたは、何歳ですか。（1つに〇）【平成29年1月1日現在】

| | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 10歳未満 | 2. 10代 | 3. 20代 |
| 4. 30代 | 5. 40代 | 6. 50代 |
| 7. 60～64歳 | 8. 65～69歳 | 9. 70代以上 |

問3 あなたの身体障害者手帳・愛の手帳（療育手帳）・精神障害者保健福祉手帳の等級（程度）をお答えください。複数の手帳をお持ちの方は、それぞれの等級についてお答えください。また、自立支援医療や難病医療費等の受給についてお答えください。

①身体障害者手帳（1つに〇）

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 級 | 2 級 | 3 級 | 4 級 | 5 級 | 6 級 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

②愛の手帳（療育手帳）（1つに〇）

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 1 度 | 2 度 | 3 度 | 4 度 |
|-----|-----|-----|-----|

③精神障害者保健福祉手帳（1つに〇）

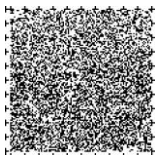
| | | |
|-----|-----|-----|
| 1 級 | 2 級 | 3 級 |
|-----|-----|-----|

④自立支援医療の受給（1つに〇）

| | |
|-----------|------------|
| 1. 受給している | 2. 受給していない |
|-----------|------------|

⑤難病医療費等助成の受給（1つに〇）

| | |
|-----------|------------|
| 1. 受給している | 2. 受給していない |
|-----------|------------|



問4 あなたは、障害支援区分（障害福祉サービスの必要性を明らかにするため心身の状態を総合的に示す区分）の認定を受けていますか。（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 区分1の認定を受けている | 2. 区分2の認定を受けている |
| 3. 区分3の認定を受けている | 4. 区分4の認定を受けている |
| 5. 区分5の認定を受けている | 6. 区分6の認定を受けている |
| 7. 申請したが認定されなかった | 8. 認定を受けていない |

問5 あなたの主な障害や病気は何歳ごろ発生しましたか。（1つに○）

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 10歳未満 | 2. 10代 | 3. 20代 | 4. 30代 |
| 5. 40代 | 6. 50代 | 7. 60～64歳 | 8. 65～69歳 |
| 9. 70代以上 | 10. わからない | | |

問6 あなたの身体障害者手帳に記載された障害名をお答えください。（あてはまるものすべてに○）
障害が2つ以上ある場合は、生活上、最も不便を感じる障害に◎をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 視覚 |
| 2. 聴覚・平衡機能 |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能 |
| 4. 肢体不自由（上肢・下肢・体幹） |
| 5. 内部障害（心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸・小腸機能障害、肝臓機能） |
| 6. 免疫機能 |

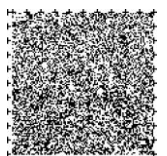
精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方におうかがいします。

問7 差し支えなければ、あなたの診断名をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|----------|------------------|-------------|
| 1. 統合失調症 | 2. 気分障害（そううつ病など） | 3. 神経症 |
| 4. てんかん | 5. アルコール・薬物依存 | 6. 人格及び行動障害 |
| 7. その他（ | | ） |

難病医療費等助成を受給している方におうかがいします。

問8 差し支えなければ、あなたの診断名をご記入ください。



ねんれい さいいじょう かた
年齢が40歳以上のすべての方におうかがいします。

とい 問9 あなたは、介護保険の要支援・要介護認定を受けていますか。(1つに○)

- | | | | |
|------------------|---------------------|---------|---------|
| 1. 要支援1 | 2. 要支援2 | 3. 要介護1 | 4. 要介護2 |
| 5. 要介護3 | 6. 要介護4 | 7. 要介護5 | |
| 8. 申請したが認定されなかった | 9. 要支援・要介護認定は受けていない | | |

とい 問9で「1」～「7」と答えた方におうかがいします。

とい 問10 あなたは、介護保険サービスを利用していますか。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 介護保険サービスのみを利用している |
| 2. 介護保険サービスと障害者の自立支援サービスの両方を利用している |
| 3. 障害者の自立支援サービスのみを利用している |

とい 問11 障害を発症した時から、障害者手帳を取得するまでの状況を教えてください。

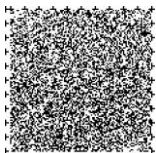
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 以前から、障害者手帳の制度を知っていた |
| 2. 障害者手帳の制度を知らなかった |
| 3. どこに相談していいかが分からなかった |
| 4. 手帳の取得は、医療機関から勧められた |
| 5. 手帳の取得を、家族等の身近な者から勧められた |
| 6. 障害かどうかも分からなかった |
| 7. 子どもの療育に関する知識がなかった |
| 8. 障害との関わり方を相談する機関がなかった |
| 9. 障害を受容するまでに長い時間が必要だった |
| 10. 障害のある子どもとどう接すれば良いかわからず混乱した |
| 11. その他 () |

2 あなたの生活についておうかがいします。

とい 問12 あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|--------------|------------|--------|---------|
| 1. 配偶者 | 2. 両親 | 3. 子ども | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. 一人で暮らしている | 6. その他 () | | |



問13 あなたの世帯の主な収入源はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 給与・賞金 | 2. 事業収入 | 3. 財産収入 |
| 4. 年金 | 5. 福祉手当 | 6. 仕送り |
| 7. 生活保護 | 8. その他 () | |

問14 あなたの現在のお住まい(生活の場)はどこですか。(1つに○)

病院に入院中の方は、入院する前のお住まいについてお答えください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 自分・家族の持ち家(一戸建て) |
| 2. 自分・家族の持ち家(マンションなどの集合住宅) |
| 3. 公営住宅(市営・都営・都市機構など) |
| 4. グループホームなど |
| 5. 民間賃貸住宅(アパートやマンション、一戸建てなど) |
| 6. 社宅・公務員住宅・会社の寮 |
| 7. その他 () |

問15 お住まいで、あなたや介助者のために増築、改造したいと思うところがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

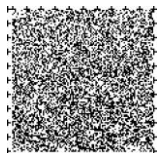
- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 玄関、廊下、階段などに手すりをつける | 2. 玄関周りの段差をなくす |
| 3. 廊下、居室、トイレなどの段差をなくす | 4. トイレ、浴室に手すりをつける |
| 5. その他 () | 6. 特にない |

問16 お住まいを改善する場合、問題となることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1. 資金がない | 2. 建物の空間に余裕がない・建物の構造上できない |
| 3. 借家なのでできない | 4. どこに相談すればよいのかわからない |
| 5. その他 () | 6. 特にない |

問17 あなたは、現在、生活で困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 教育や学習のこと | 2. リハビリのこと |
| 3. 経済的なこと | 4. 家庭生活のこと |
| 5. 現在の援助(介護)のこと | 6. 将来の援助(介護)のこと |
| 7. 就労のこと | 8. 趣味や生きがいを持つこと |
| 9. かかりつけの病院や歯科診療所がないこと | 10. 交通機関のこと |
| 11. 住宅のこと | 12. 必要な情報を得ること |
| 13. 友だちや相談相手を持つこと | 14. 地域の理解を得ること |
| 15. 結婚のこと | 16. 子どものこと |
| 17. 社会参加のこと | 18. その他 () |



問18 困っていることを相談する相手は次のうちどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 家族や親族 | 2. 友人、知人 |
| 3. 会社の人、学校の先生 | 4. 同じ病気や障害のある仲間 |
| 5. ボランティア・NPOの職員 | 6. 福祉施設や作業所の職員 |
| 7. 公的機関の職員(市、保健センター、保健所など) | |
| 8. 医療機関(医師、看護師、リハビリスタッフなど) | |
| 9. 相談支援事業所(障害のある人の相談受付、障害福祉サービスの利用計画作成等を行う事業所) | |
| 10. 民生委員・児童委員 | 11. 社会福祉協議会 |
| 12. 相談するところがない | 13. 相談するところがわからない |
| 14. その他() | |

3 健康・医療・リハビリテーションについておうかがいします。

問19 現在の健康状態はいかがですか。(1つに○)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 健康・普通 | 2. 病弱・病気がち |
|----------|------------|

問20 あなたは、普段の生活で経管栄養、気管切開、人工呼吸器等の医療的ケアが必要ですか。(1つに○)

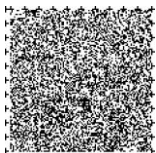
- | | |
|----------|-----------|
| 1. 必要である | 2. 必要ではない |
|----------|-----------|

問21 現在、医師の治療を受けていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 自宅で往診や訪問看護を受けている | 2. 時々通院している |
| 3. 定期的に通院している | 4. 入院している |
| 5. 治療は受けていない | |

問22 機能訓練や社会復帰・自立のための訓練(リハビリテーション)をどこで受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 病院・診療所 | 2. 福祉施設 |
| 3. 老人保健施設 | 4. 市民総合センター |
| 5. 特別支援学校 | 6. 民間団体・サークル |
| 7. 自宅での訪問リハビリ | 8. その他() |
| 9. 受けていない | |



問23 健康管理や医療について困ったり不便に思ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所に診てくれる医師がいない
2. 専門的な治療を行っている医療機関が身近にない
3. 通院する時に付添いをしてくれる人がいない
4. 診療をことわられる
5. 気軽に往診を頼める医師がいない
6. 歯科診療を受けられない
7. 定期的に健康診断を受けられない
8. 障害のため症状が正確に伝わらず、必要な治療を受けられない
9. 受診手続や案内など障害者への配慮が不十分
10. 医療費の負担が大きい
11. 入院のとき付添いや個室を強いられる
12. その他 ()
13. 特に困ったことはない

4 介助の状況についておうかがいします。

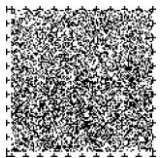
問24 現在、あなたは介助が必要ですか。(1つに○)

1. すべてにわたって必要
2. 一部必要
3. 必要ない

問24で「1. すべてにわたって必要」「2. 一部必要」と答えた方におうかがいします。

問25 あなたの介助をおもにしているのはどなたですか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 親 | → 問26、27へ |
| 3. 子どもやその配偶者 | 4. 孫やその配偶者 | |
| 5. 兄弟姉妹やその配偶者 | 6. 祖父母 | |
| 7. その他の親族 | 8. ホームヘルパー | |
| 9. 友人・知人・近所の人 | 10. 施設・病院の職員 | |
| 11. ボランティア | 12. その他 () | |



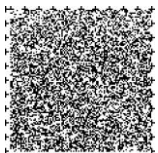
問25で「1」～「7」と答えた方におうかがいします。

問26 主な介助者（支援者）は何歳ですか。（1つに〇）

| | | | |
|--------------------------|--------------------------|----------------------------|--------------------------|
| <small>だい</small> 10代 | <small>だい</small> 20代 | <small>だい</small> 30代 | <small>だい</small> 40代 |
| <small>だい</small> 50代 | <small>だい</small> 60代 | <small>だい</small> 70代以上 | |

問27 主な介助者（支援者）が介助（支援）できないときはどうしますか。（1つに〇）

| | |
|---|---|
| 1. <small>どうきょ</small> 同居している他の家族・親族に頼む | 2. <small>べっきょ</small> 別居している他の家族・親族に頼む |
| 3. <small>きんじょ</small> 近所の人や知人に頼む | 4. <small>いらい</small> ホームヘルパーに依頼する |
| 5. <small>しせつ</small> 施設や病院などに依頼する | 6. ひとりでなんとかする |
| 7. その他（ | ） |

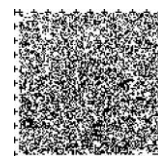


5 福祉サービスの利用についておうかがいします。

問28 福祉サービスの利用についてうかがいます。「現在利用している」、「今後利用したい」の欄にそれぞれ○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

| | 事業名など | 現在利用 している | 今後利用 したい |
|----|---------------------------|--------------|-------------|
| 1 | 訪問系サービス（ホームヘルプ、家事・食事の援助） | 1 | 2 |
| 2 | ガイドヘルパーによる移動支援 | 1 | 2 |
| 3 | 日中の活動の場の提供（レクリエーション、職業訓練） | 1 | 2 |
| 4 | 短期入所（ショートステイ） | 1 | 2 |
| 5 | 放課後等デイサービス（18歳未満） | 1 | 2 |
| 6 | 共同生活援助（グループホーム） | 1 | 2 |
| 7 | サービスを利用するための計画の作成 | 1 | 2 |
| 8 | 入浴サービス | 1 | 2 |
| 9 | 補装具の利用 | 1 | 2 |
| 10 | 日常生活用具の利用 | 1 | 2 |
| 11 | 紙おむつの支給 | 1 | 2 |
| 12 | 仕事に就くための支援 | 1 | 2 |
| 13 | リフトカーによる送迎サービス | 1 | 2 |
| 14 | ガソリン・軽油の助成 | 1 | 2 |
| 15 | タクシーを利用するための助成 | 1 | 2 |

問29 今後、武蔵村山市が取り組めばよいと思うサービスがありましたら、その内容を自由にお書きください。



問30 あなたは、地域の方が何かボランティア活動をしたいと思っている場合、どのような支援・交流があったらいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 簡単な身の回りの世話をする | 2. 外出時に付き添う |
| 3. 普段から定期的に声かけなどをする(見守る) | 4. 相談相手になる |
| 5. 世間話をして一緒に過ごす | 6. 地域の行事やイベントと一緒に参加する |
| 7. 趣味やスポーツ活動を一緒にする | |
| 8. その他() | |

6 日中の過ごし方についておうかがいします。

問31 あなたは、平日の昼間は、主にどこで(何をして)過ごしていますか。(1つに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 保育園・幼稚園・学校に通っている(盲・ろう・特別支援学校・障害児通園施設を含む) | |
| 2. 働いている(福祉的就労の場も含む) → 問34~36へ | |
| 3. 生活訓練・日中一時支援・地域活動支援センターを利用している | |
| 4. 施設に入所している | |
| 5. 病院に入院している | |
| 6. 主に自宅にいる(働いていない) | |
| 7. 就学前年齢のため自宅にいる | |
| 8. その他() | |

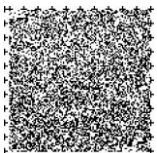
問31で「1. 保育園・幼稚園・学校に通っている」と答えた方におうかがいします。

問32 通園・通学先はどこですか。(主なもの2つまでに○)

- | | | |
|-----------|----------------|------------------|
| 1. 保育園 | 2. 幼稚園 | 3. 通園施設(みどり愛育園等) |
| 4. 特別支援学校 | 5. 特別支援学級 | 6. 通常学級 |
| 7. 職業訓練校 | 8. 専門学校・大学・短大等 | 9. その他() |

問33 将来、学校教育を修了後の希望を教えてください。(ご本人がまだわからない場合は保護者の方がお答えください。)(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 短大・大学に進学したい | 2. 専門学校・専修学校に進学したい |
| 3. 高等技術専門学校に進学したい | 4. 障害者施設に入所したい |
| 5. 障害者施設に通所したい | 6. 就職したい |
| 7. その他() | 8. 特に考えていない |



問31で「2. 働いている（福祉的就労の場も含む）」と答えた方におうかがいします。

問34 あなたは、どのような働き方をしていますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 正社員等 | 2. 自営業 |
| 3. パート・アルバイト | 4. 家業（自営業）の手伝い |
| 5. 内職 | 6. 就労移行・就労継続・授産施設など |
| 7. その他（ | ） |

問31で「2. 働いている（福祉的就労の場も含む）」と答えた方におうかがいします。

問35 あなたは、現在の仕事をどうやって見つけましたか。（1つに○）

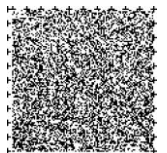
- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. ハローワーク（公共職業安定所） | 2. 家族・親族の紹介 |
| 3. 学校の紹介 | 4. 知り合いの紹介 |
| 5. 自分で探した | 6. 職業訓練校の紹介 |
| 7. 障害者職業・生活支援センターでの就労相談 | |
| 8. 就労移行・就労継続・授産施設からの紹介 | |
| 9. その他（ | ） |

問36 仕事をする上で困ったり、つらいことは主にどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 通勤が大変 | 2. 収入が少ない |
| 3. 仕事がきつい | 4. 仕事が合わない |
| 5. 職場の人間関係 | 6. 職場の中の環境が整っていない |
| 7. 職場の中で介護者を見つけにくい | 8. コミュニケーションができない |
| 9. 体調のコントロールが難しい | 10. その他（ |

問37 学校等での生活について、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 保育士や教師の就学相談や進路相談などの相談体制の充実 |
| 2. 保育士や教師が障害への理解を深め、子どもの能力や障害の状態にあった指導を行う |
| 3. 学校等での介助体制や障害に配慮した施設の整備 |
| 4. 障害の有無に関わらず学べる環境整備 |
| 5. まわりの子どもたちの理解を深めるような、交流機会の充実 |
| 6. 放課後に子どもを預かってくれる場所の整備 |
| 7. その他（ |
| 8. 特に希望することはない |



問38 学校教育修了後の進路について、どのような対策が必要と御思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 一般企業等への雇用促進・職業開拓
2. 就職先での差別や偏見をなくす対策
3. 福祉的就労(施設での生産活動等)の場の充実
4. レクリエーション・学習などの日中活動ができるサービスや福祉施設の充実
5. 教育から就労・福祉等につながる一貫した相談支援体制の構築
6. 障害があっても問題なく過ごせる環境整備
7. 次のステップへの移行や再挑戦ができる仕組み
8. 就職した職場に定着できるように継続して支援をしてくれる仕組み
9. その他 ()
10. 特にない

問39 障害者の就業を促進するために、どのようなことが必要と御思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

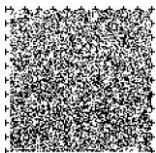
- | | | |
|--------------|---------------|----------------|
| 1. 経営者の理解 | 2. 従業員の理解 | 3. 行政の民間企業指導 |
| 4. 職業訓練施設の増設 | 5. 福祉的就労の場の増設 | 6. 職業あっせん窓口の充実 |
| 7. 職業相談窓口の充実 | 8. 民間企業の雇用努力 | 9. ジョブコーチの充実 |
| 10. その他 () | | 11. 特にない |

問40 あなたは、今後(おおよそ5年後)何を御暮らしたいですか。(1つに○)

1. 進学したい
2. 専門学校や職業訓練校などに通いたい
3. 生活訓練・日中一時支援・地域活動支援センターを利用したい
4. 就労移行・就労継続支援施設で働きたい
5. 会社などで働きたい
6. 自宅でできる仕事をしたい
7. 働きたくない
8. その他 ()

問41 あなたは、将来(おおよそ5年後)どこで暮らしたいですか。現在お子さんの方は、おとなになったときの希望をお答えください(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 家族と一緒に暮らしたい | 2. ひとりで暮らしたい |
| 3. 友人や仲間と一緒に暮らしたい | 4. グループホームなどで暮らしたい |
| 5. 入所施設で暮らしたい | 6. その他 () |
| 7. わからない | |



7 外出や活動などについておうかがいします。

問42 あなたの外出する回数は、およそどのくらいですか。職場や学校への通勤・通学、病院への通院も回数に数えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週3~5回 | 3. 週1~2回 |
| 4. 月1~3回 | 5. 年に数回 | 6. 外出しない・できない |

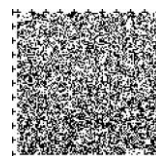
問42で「1」~「5」と答えた方におうかがいします。

問43 あなたが外出するとき、利用することのある交通手段はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 車いす・電動車いす | 3. 鉄道・モノレール |
| 4. バス | 5. 自家用車(自ら運転) | 6. 自家用車(乗せてもらう) |
| 7. タクシー | 8. リフトカー | 9. 自転車・バイク |
| 10. 施設などの送迎バス | 11. その他() | |

問44 外出する時に、不便に感じることや困っていることはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 障害者用トイレが少ない
2. 道路や建物・駅に階段や段差が多い
3. バスや電車の乗り降りが困難
4. 歩道が整備されていない(具体的な場所:)
5. 障害者用の駐車スペースが少ない(具体的な場所:)
6. バスや電車内で運行状況の案内表示がない
7. 通路上に自転車や看板などの障害物があって通りにくい
8. 点字ブロックや盲人用信号が不十分である
9. 建物や施設の出入口に視覚障害者用の盲導鈴や音声ガイドシステムが少ない
10. 低い操作盤や手すり・鏡のついた福祉対応のエレベーターが少ない
11. 建物の出入口が狭かったり、開けにくい
12. 公衆ファクシミリや障害者用電話が少ない
13. 外出に費用がかかりすぎる
14. 付き添ってくれる人がいない
15. 自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることがむずかしい
16. (車イスなどの)福祉タクシーが利用しにくい
17. その他()
18. 特に困ることはない
19. ほとんど外出しないのでわからない



問45 あなたが、趣味や学習、スポーツなど余暇活動をするときに困ること、または活動をおこなっていない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 施設や設備が障害者に配慮されていない
2. 障害者が参加できる講座・イベント等が少ない
3. 障害のない大勢の人たちの中に入っていくのに気が引ける
4. 介助者がいない、介助者に気がつかう
5. 一緒に参加する友人、仲間がいない
6. 活動のための情報が少ない
7. 忙しくて時間がない
8. 経済的余裕がない
9. その他 ()
10. 興味がないので参加しない
11. 特にない

8 コミュニケーションについておうかがいします。

視覚障害の方におうかがいします。

問46 あなたは、点字を読むことができますか。(1つに○)

1. できる
2. できない
3. 習得したい

聴覚または音声・言語・そしゃく機能障害の方におうかがいします。

問47 あなたは、手話ができますか。(1つに○)

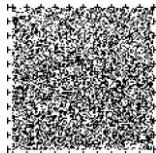
1. できる
2. できない
3. 習得したい

問48 あなたは、手話通訳サービスの利用についてどのようにお考えですか。(1つに○)

1. 現在利用している
2. 今後利用したい
3. 利用するつもりはないが習得したい
4. その他 ()

問49 あなたは、要約筆記サービスの利用についてどのようにお考えですか。(1つに○)

1. 現在利用している
2. 今後利用したい
3. 利用するつもりはないが習得したい
4. その他 ()



9 コミュニティ（地域）についておうかがいします。

問50 あなたは、近所や地域のひととの程度のつきあい方をしていますか。（1つに○）

1. 親しくつきあっている
2. 相手が自分を理解してくれる人とはつきあっている
3. 自分からあいさつする
4. ほとんどつきあっていない
5. その他（ ）

問51 障害のある人となない人がお互いに理解しあい、共に生きる社会をつくっていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（3つまでに○）

1. 障害のある人となない人が交流する機会を設ける
2. 障害についての理解が深められるよう、情報提供を充実させる
3. 学校教育の中で、障害や福祉に関する学習を充実させる
4. 障害児と障害のない子どもの交流教育を充実させる
5. 障害者へのボランティア活動を充実させる
6. 障害者がさまざまな活動に参加できるよう周りの人が協力する
7. 障害者が自分から進んで行動できる環境（制度など）を整える
8. その他（ ）

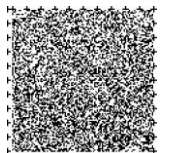
10 防災対策についておうかがいします

問52 あなたが地震など災害時に困ることはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 避難場所を知らない
2. 避難場所まで行けない（坂や段差がある、避難場所が遠いなど）
3. 緊急時の介護者がいない
4. 近所に頼れる人がいない
5. 緊急時に情報を得る手段がない
6. 避難場所で医療ケアなどが受けられるか不安
7. 他人と一緒に避難所にいられない
8. 避難所の設備（トイレ等）について不安
9. 特に困ることはない
10. その他（ ）

問53 あなたは、避難行動要支援者名簿の関係機関への情報提供に同意をしていますか。（1つに○）

1. 同意している
2. 同意していないが、今後、同意したい
3. 同意したいと思わない
4. わからない



11 障害者施策全般についておうかがいします。

問54 武蔵村山市の福祉サービス全般について、満足していますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. 少し満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり満足していない | 5. 満足していない | |

問55 子どもの療育支援への対応として、特に必要と思う社会資源をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの成長発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関
2. 子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関
3. 子育ての悩みについて身近に相談できる場
4. 発達障害を専門的に相談・対応できる医療機関
5. 子どもの障害に応じた適切な支援を行える療育機関
6. 保育園等において発達障害の専門的な知識を有する職員
7. その他 ()

問56 成年後見制度について、どの程度知っていますか。(1つに○)

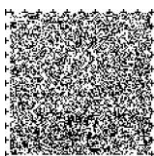
1. 利用している(いた)ので、内容も知っている
2. 利用したことがないが、制度の内容は知っている
3. 聞いたことはあるが、あまりよく知らない
4. 全く知らない

問57 福祉に関する情報は、どこから得ますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 都や市の広報・ホームページやガイドブック | 2. 新聞・雑誌 |
| 3. テレビ・ラジオ | 4. インターネット(パソコン、携帯電話) |
| 5. 家族や友人 | 6. 市役所・保健所・児童相談所 |
| 7. 社会福祉協議会 | 8. 障害福祉サービス事業所 |
| 9. 学校の先生・職場の同僚 | 10. 病院など医療機関 |
| 11. 障害者団体・家族会などの会員 | 12. 障害者相談支援事業所 |
| 13. ハローワーク | 14. その他 () |

問58 福祉サービスを利用するとき何か困ること(困ったこと)がありますか。(主なもの2つまで○)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 使いたいサービスが使えなかった | 2. サービスの支給量が少ない、支給期間が短い |
| 3. どの事業者が良いのかわからない | 4. 契約の方法がわからなかった(わかりにくかった) |
| 5. 利用してトラブルがあった | 6. 費用負担があるため、サービスが使づらい |
| 7. どんなサービスがあるのかわからない | 8. 事業者情報が不十分 |
| 9. その他 () | |
| 10. わからない | 11. 特に困ったことはない |



問59 とい そう だん じぎ ょう じゆ じつ そう だん まん ぞく とく おも
 相談事業を充実するために（相談したときに満足できるよう）特にどのようなことをすればいいと思
 いますか。（3つまで○）

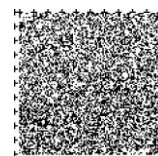
- | | |
|--|---|
| 1. <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>い</small> ん <small>け</small> ん <small>し</small> ゆ <small>う</small> <small>お</small> こ <small>な</small> 相談員のスキルアップ研修を行う | 2. <small>せ</small> ん <small>ち</small> ん <small>せい</small> <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>い</small> ん <small>はい</small> <small>ち</small> 専門性のある相談員を配置する |
| 3. <small>き</small> が <small>る</small> <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>ま</small> ど <small>ぐ</small> ち <small>か</small> ず <small>ふ</small> 気軽に相談できる窓口の数を増やす | 4. <small>せ</small> ん <small>ち</small> ん <small>て</small> き <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>き</small> が <small>ん</small> <small>せい</small> <small>び</small> 専門的な相談機関を整備する |
| 5. <small>し</small> よ <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>たい</small> <small>お</small> う <small>ま</small> ど <small>ぐ</small> ち <small>せい</small> <small>び</small> 1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する | |
| 6. <small>や</small> <small>か</small> <small>ん</small> <small>き</small> ゆ <small>う</small> <small>じ</small> つ <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>ま</small> ど <small>ぐ</small> ち <small>せい</small> <small>び</small> 夜間や休日なども相談できる窓口を整備する | |
| 7. <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>い</small> ん <small>じ</small> た <small>く</small> <small>き</small> <small>ほう</small> <small>ち</small> ん <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>お</small> こ <small>な</small> 相談員が自宅などに来てくれる訪問相談を行う | |
| 8. <small>しょう</small> <small>がい</small> <small>し</small> <small>や</small> <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>たい</small> <small>お</small> う <small>じ</small> ゆ <small>じ</small> つ 障害者による相談対応（ピアカウンセリング）を充実する | |
| 9. その他（ ） | |

問60 とい おも
 あなたは、これまでに障害があるため、差別を受けたりいやな思いをしたことがありますか。
 （あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. <small>び</small> やう <small>い</small> ん <small>ど</small> う <small>し</small> ん <small>さ</small> つ <small>こと</small> <small>わ</small> 病院等で診察を断られた |
| 2. <small>で</small> ん <small>し</small> や <small>と</small> う <small>じ</small> ゆ <small>し</small> や <small>き</small> よ <small>ひ</small> バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった |
| 3. <small>いえ</small> <small>か</small> <small>と</small> き <small>ふ</small> ど <small>う</small> <small>ざ</small> ん <small>き</small> やう <small>し</small> や <small>や</small> <small>ぬ</small> し <small>こと</small> <small>わ</small> 家を借りる時に不動産業者や家主に断られた |
| 4. <small>こう</small> <small>し</small> ゆ <small>う</small> <small>よく</small> <small>じ</small> ゆ <small>い</small> ん <small>し</small> よ <small>く</small> <small>て</small> ん <small>ど</small> う <small>り</small> <small>よ</small> う <small>こと</small> <small>わ</small> ホテル、公衆浴場、飲食店等を利用することを断られた |
| 5. <small>しょう</small> <small>がい</small> <small>り</small> <small>ゆ</small> <small>ふ</small> <small>さい</small> <small>い</small> <small>よう</small> <small>かい</small> <small>こ</small> 障害を理由とした不採用や解雇 |
| 6. <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>き</small> <small>が</small> <small>ん</small> <small>そ</small> う <small>だ</small> ん <small>ま</small> ど <small>ぐ</small> ち <small>い</small> <small>と</small> き <small>し</small> よ <small>く</small> <small>い</small> ん <small>たい</small> <small>お</small> う <small>ふ</small> <small>ゆ</small> <small>かい</small> <small>おも</small> 相談機関・相談窓口に行った時、職員の間で不愉快な思いをした |
| 7. <small>が</small> <small>っ</small> <small>こ</small> う <small>し</small> <small>よ</small> <small>く</small> <small>ば</small> <small>し</small> <small>せ</small> つ <small>ふ</small> <small>ど</small> う <small>あ</small> <small>つ</small> <small>か</small> <small>う</small> 学校、職場、施設などで不当な扱いを受けた |
| 8. <small>と</small> う <small>たい</small> <small>お</small> う <small>ふ</small> <small>ゆ</small> <small>かい</small> <small>おも</small> ホームヘルパーやガイドヘルパー等の対応で不愉快な思いをした |
| 9. <small>に</small> <small>ゆ</small> <small>う</small> <small>し</small> <small>よ</small> <small>つ</small> <small>う</small> <small>し</small> <small>よ</small> <small>し</small> <small>せ</small> <small>つ</small> <small>し</small> <small>よ</small> <small>く</small> <small>い</small> ん <small>お</small> <small>よ</small> <small>ほ</small> <small>か</small> <small>り</small> <small>よ</small> <small>う</small> <small>し</small> <small>や</small> <small>たい</small> <small>お</small> <small>う</small> <small>ふ</small> <small>ゆ</small> <small>かい</small> <small>おも</small> 入所・通所している施設職員及び他の利用者の対応で不愉快な思いをした |
| 10. <small>で</small> ん <small>し</small> や <small>じ</small> ゆ <small>い</small> ん <small>たい</small> <small>お</small> う <small>ふ</small> <small>ゆ</small> <small>かい</small> <small>おも</small> バス、電車、タクシーの乗員の対応で不愉快な思いをした |
| 11. <small>き</small> ん <small>じ</small> よ <small>ひ</small> <small>と</small> <small>た</small> <small>ち</small> <small>たい</small> <small>お</small> う <small>ふ</small> <small>ゆ</small> <small>かい</small> <small>おも</small> 近所の人達の対応で不愉快な思いをした |
| 12. その他（ ） |
| 13. 特にない |

問61 に ち じ ゆ う せい か つ しょう がい り かい はい り よ かん
 日常生活において、あなたの障害について理解や配慮があり、よかったと感じたことはありますか。

- | |
|--|
| 1. ある 具体的に <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div> |
| 2. あまりない |
| 3. まったくない |



問62 あなたは、これまでに虐待や不適切な行為をされたことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. されたことがある | 2. されたかもしれない |
| 3. されたことはない | 4. わからない |

問62で「1. されたことがある」「2. されたかもしれない」と答えた方におうかがいします。

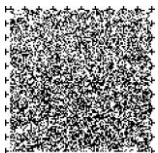
問63 虐待や不適切な行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(どちらかに○)

- | | |
|---------|------------|
| 1. 相談した | 2. 相談しなかった |
|---------|------------|

問63で「2. 相談しなかった」と答えた方にお聞きします。

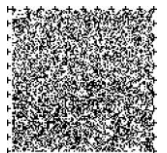
問64 相談しなかったのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 誰も相談する人がいなかったから
2. どこ(誰)に相談してよいかわからなかったから
3. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
4. 相談しても無駄だと思ったから
5. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
6. 相談先の担当者や相談者の言動により不快な思いをすと思ったから
7. 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
8. 世間体が悪いから
9. 他人を巻き込みたくなかったから
10. そのことについて思い出さなくなかったから
11. 自分にも悪いところがあると思ったから
12. 相談するほどのことでもないと思ったから
13. その他(具体的に: _____)



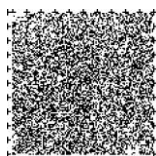
問65 今後どのようなことを特にしていく必要があると思われるか。(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅福祉サービスの充実（ホームヘルプ、入浴、外出支援等）
2. 在宅の給食サービスの実施（食事を家庭まで届ける）
3. 入所施設の整備
4. 通所施設の整備
5. 保健医療サービスの充実（検診、専門的な機能回復訓練、訪問指導等）
6. 住宅の整備・改造のための支援
7. 地域で生活できる住宅の整備（グループホーム等）
8. 暮らしやすいまちづくり（道路の段差解消、点字ブロックの整備、案内表示等）
9. 療育・保育・教育の質の向上
10. 働く機会の充実（職業訓練の実施、働く場の確保等）
11. 一般企業以外での就労の場（就労継続支援事業所等）
12. 地域での活動や余暇活動への参加のためのしくみづくり
13. 相談体制の充実（生活相談、療育相談、職業相談等）
14. 経済的な援助の充実（医療費の補助、手当・年金の拡充等）
15. 情報通信分野の充実（情報ネットワークの構築、公衆ファックス等）
16. 障害者についての地域の人の理解を深めるための活動（福祉教育等）
17. ボランティアの育成
18. 財産管理の援助（財産保全サービス、成年後見制度等）
19. 災害時における避難誘導体制の確立
20. 障害者との国際交流
21. 障害者団体の自立的活動に対する行政の支援
22. 特にない
23. その他（）



とい
問66 福祉の各種制度の問題点、障害者・児を取り巻く環境の改善等について、ご意見・ご要望がありましたら、自由にお書きください。

いじょう ちょうさ お
以上で、調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。



武蔵村山市「障害者計画」「障害福祉計画」策定のための
市民意識調査報告書

発行年月 / 平成29年3月
発行 / 武蔵村山市
編集 / 武蔵村山市健康福祉部障害福祉課
〒208-8502
武蔵村山市学園四丁目5番地の1
武蔵村山市民総合センター内
TEL 042 (590) 1185 FAX 042 (562) 3966